夕刊 滿洲日報 八月二十九日

大連越後町 吉成寫眞製版所 各種製版

八大項目より成る施政方針を發表
新設の海關廢止その他 張學良氏の名にて

【奉天特電二十五日發】張學良氏は二十四日左記八大項目の施政方針を決定發表した、右は曩に發表した十二項と相似たものである

一、新設の海關を廢止する二、鹽税を百斤につき現大洋二元宛引下ぐること三、十萬の陸兵裁撤を斷行し常備軍を十五師にすること四、義務教育の强制五、阿片吸飮の嚴禁六、土匪の討滅七、市政の改革斷行八、奉天票の整理

基礎確立するまで對支諸交渉打切り
國民政府の將來に危惧を感じ 列國當分形勢注視

【東京二十五日發電】國民政府内の險惡化は最近歐洲列國をして漸く同政府の將來に危惧を感ずるに至り對支政策に愼重の態度を採らんとするに至つた、即ち國民政府部內の各巨頭中何れの

個人的 鬼才を以てしても支那統一事業の獨力完成は至難であり、且つ彼等の間に內訌沙汰が頻繁となるに於ては國民政府も亦一時中原に覇を稱へながら政治的に支那全土を統一し得ざるに至るものではないかと見られ、斯かる未完成且つ不安定な國民政府を輕率に信頼して國際交渉の相手とするは賢明な策に非ずとの意見が列國外交界を新たに支配するに至つた、如上の見解は歐洲各國の

代表的 言論機關に現はれ列國官憲の意嚮を反映してゐる列國の對支態度が斯く愼重な形勢觀望主義に轉向しつゝある折柄帝國政府も大體に於て所見を同じくして居り當分同政府が基礎の確立する迄形勢を注視する方針に決して居る、從つて出先官憲を召還して確實なる情報の蒐集に努むると同時に日支通商條約問題を始め、諸懸案の解決に就いては必ずしも拙速を尊ばず信頼するに足る責任ある相手方政府の出現を待つを可とすと見做してゐる

回答を待つ日佛英三國公使
國民政府の態度如何にては 武力行爲をも辭せぬ

【北平廿四日發電】日佛英三國公使は二十二日三國銀行團の抗告に對し國民政府が如何なる回答を爲すやを待つて居り、回答如何に依つては關税擔保權保護のため武力行爲をも辭せない程度の諒解が進められてゐる、而して三國側は國民政府に對し

一、徵税機關の確保
二、銀行團の利益保護
三、債權者の利益保護

の三點を承認せんことを希望してゐるが、目下の處それすら望みなく一部では支那は勞農ロシアの態度を眞似て此の種事件頻發せんと見てゐる

對米借款の交渉不調
國民政府の不統一暴露

【東京二十五日發電】其の筋着電に依れば國民政府代表として孫科は豫て米國に赴きモルガン財團其の他に對し借款交渉を行ひ、米國政府に對しても財政的援助を求めてゐたが最近國民政府の內訌不統一を暴露した爲め米國側に於て國民政府の基礎を危惧しつゝ遂に借款交渉は不成立に終つた模樣である

村岡軍司令官を訪問した張學良氏

米支共同調査の査定方針決定す
南京事件委員會組織

【南京二十四日發電】米支南京事件調査委員會の組織愈決定し、米支兩國は各二名づゝ代表を派遣し米人の損害並に賠償額に關する共同調査を開始することゝなつた兩國委員は二十七日江蘇交渉署に於て第一回の顔合せをなす筈で査定方針は左の如し

一、賠償要求を個人と團體とに分ちて其の損害額を調査す
二、先づ個人の損害及び賠償額を査定し次で團體に移る
三、若し兩國委員間に見解の相違ある場合は双方代表の同意する一名を選び仲裁せしむ、但し仲裁者は同事件に關係なき國籍者に限る
四、共同調査は三ケ月內に完了のこと、但し右期限の延長を要する場合は王正廷及びマツクマレーの同意を要す

張煥相氏
マ氏と會見

【哈爾賓二十四日發電】奉天から歸來した張煥相と當地ソウエート總領事代理マルトウイーノフ氏は二十三日行政長官公署で會見したが其の內容は

一、コロンバイル事件に關聯したラシエウイツチの問題
二、ソウエート宣傳員シウインの逮捕監禁問題

に關聯せるもので前者に對してはソウエート側の無關係を後者に對してはシウイン個人の仕業なる事をマ氏より陳辯したものと傳へられてゐる

海拉爾占領を斷念し滿洲里に方向轉換
支蒙の解決は到底望みなし

【奉天特電二十五日發】滿洲里よりバルガ地方に在る蒙古兵はカンジルに約二百名、達賴諾爾に約五百名、ガスマークに約百名である、支那側の觀測するところよれば交渉順調に進み適當の解決を告ぐるものと見られてゐるが、青年黨の鼻息頗る荒く到底圓滿な解決は困難だらうと豫測される、而してバルガの蒙古軍は支那側の警備嚴重なる點より推して海拉爾の占領は困難なるところからこれを斷念し滿洲里に向け全力を集中する模樣であると

滿鐵經常豫算幾分增加か
こゝ一兩日中に出揃ふ

滿鐵昭和四年度の經常費豫算案は本月十日までに大體經理部へ纏められることゝなつてゐたが未だ鞍山製鐵所、鐵道部および一二小箇所の分が提出されてゐない、尤もこれらは遲くとも此處一兩日內に提出される筈だといふから來月五六日後に至れば重役會にかける準備も整へられるので、社長および副社長の歸連を待つて直に附議されることにならうと、なほ豫算額は事業費、經常費とも略前年度同樣であるが幾分の增加は免れないであらうと

特產物檢查人會議
滿鐵々道部で來月十四日

滿鐵々道部所屬の特產物(大豆、豆油、豆粕)檢查人會議は九月十四日本社會議室に於て開催されることとなつたが、打合せ事項の議案は本月末までに鐵道部營業課へ纏めることになつてゐる、出席者は奉天、大連兩鐵道事務所管內および哈爾賓事務所管內から約三十名であるが、翌十五日は檢查人の檢查眼識向上を圖る目的で大豆の品質裝格付競技會を埠頭構內で催すことになつてゐる、これは滿鐵として最初の試みだが將來特產物の商取引が複雜になるに從つて檢查人の職務が重大になつて行くから檢查技術の獎勵を要することゝなる、これがため滿鐵では該競技會に於て優秀者に對しては賞品を授與する筈だが競技出場者は前記管內から五名づゝとなつてゐる

巴里着
內田康哉伯 大統領代理出迎ふ

【パリー二十四日發電】不戰條約調印のため日本全權委員內田康哉伯は本日ベルリンより當地に到着した、停車場には佛國外務省條約局長フーゲリエー氏が大統領ヅーメルグ氏及び外相ブリアン氏の代理として出迎へた

祝八千號
瀑布 菊澤武江氏筆

昭和二年度の國庫剩餘金
その使用計畫の內容

【東京二十四日發電】昭和二年度にあらたに生じた國庫剩餘金は五千三百五十二萬圓(歲出不用額三千七百十四萬四千圓歲入增加一千五百三十七萬七千圓)で歲出歲入現計および剩餘金使用計畫は左の通りである(單位千圓)

昭和三年七月末における昭和二年度歲入出現計

歲入經常部	一、四八四、七七八
臨時部	五七七、九七五
內	
普通歲入	三九、三四六
公債金	六一、〇九四
前年度剩餘金繰入	四七七、五三四
計	二、〇六二、七五五
歲出經常部	一、一七一、七七七
臨時部	五九三、九三五
計	一、七六五、七一三
歲入出差引歲入超過	二九七、〇四二
(翌年度繰越歲出財源額)	四〇、八二三
大正十五年昭和元年度剩餘金使用殘額	一〇三、六九五
昭和二年度に新たに生じたる剩餘金	五三、五二二

右剩餘金の使用計畫

昭和二年度歲計剩餘金	二五六、二一八
昭和三年度實行豫算に編入したる額	一一五、五七六
昭和三年度において第五十五議會終了後昭和三年七月三十一日迄に實行豫算增額の財源に充てたる金額	一、〇五〇
昭和三年度豫備金外臨時支出額	一七、七四八
昭和四年度歲入不足補塡財源充當額	六、三六九
國債償還額	一一三、一三〇
計	一五三、八七六
差引殘	一〇二、三四二

松岡副社長の歸任期
來週中の豫定

【東京二十五日發電】松岡副社長の今回の上京の要務は東三省の現狀と滿鐵としての對滿方策につき山本社長並に政府當局に報告希望する外主として滿鐵の事業決裁を社長に要求する爲めであつて近く之等も一先づ片付く筈であるから來週中には歸任の筈である

新規財源捻出に繼續事業繰延べ
大藏省當局の方針

【東京廿五日發電】昭和二年度國庫現計は七月末締切の結果本年度繰越額は二億二百十三萬六千圓に達したが、大藏當局は來年度新規事業財源に苦んでゐる此の際繼續費中に繰延べ可能の財源相當存在すべしと見、今後繼續事業の繰延べを斷行し新規財源の捻出をなす方針であると

停車場工事打合せ
統一を圖る爲 毎週火曜日に

滿鐵では大連驛の新築、旅順、安東、開原等の改新築、四平街、奉天その他の增改築等幾多の停車場工事問題を有しこれらの完成を見るには今後尚四年乃至五年を要するが、從來これら停車場の工事は何等統一的の事務がなかつたため鐵道部では今後毎週火曜日に停車場の新築、改築、增築等に對する打合せ會を各關係者によつて開催することになつた

市制改革派區長と會見
あす商議で

市制改革期成同盟會實行委員長和出敏三氏以下各委員は廿六日午前十時より大連商工會議所樓上において大連市各區長約五十名と會見し、市制改革問題に關する意見を述べて諒解を求め、且つ種々意見の交換をなすはずであると

港灣臨時建築事務所新設
所長には服部省三氏

【東京特電二十五日發】滿鐵は大阪、名古屋、鶴見の築港計畫遂行のため港灣臨時建築事務所を設置することゝなつたが、所長には現三池炭坑の服部省三氏を招聘することに決した

人事

▲平野正雄氏(京都帝大教授工學博士)廿五日入港杏港丸にて來連
▲荒川文五氏(九州大學教授)同
▲松風嘉定氏(松風工業會社社長)同上
▲入江俊郎氏(法制局參事官)同
▲鹿谷恍氏(奉天商工會議所會頭)同上
▲馮耿光氏(中國銀行總裁)廿五日午前出帆の大連丸にて母堂同伴上海へ
▲田邊敏行氏(滿鐵理事)昨夜奉天より歸連せしも病氣のため引籠り中
▲清水賢雄氏(滿鐵々道部工務課長)沿線出張中のところ二十四日夜歸連
▲池田長康氏(男爵貴族院議員)今朝陸路奉天より來連遼東ホテルへ
▲川本靜夫氏(大倉組重役)同

柳河縣地方の邦人三十名に危險迫る
馬賊團と不逞鮮人跋扈

【奉天特電二十五日發】柳河縣地方に於る馬賊の横行は高粱繁茂期に入り益々猖獗を極め加ふるに不逞鮮人の跋扈するあり同地在住日本人三十名の身邊に危險を感ずる恐れあるより奉天領事館警察より警官五名を派遣することゝなり同一行は廿六日朝奉海線で出發する筈である

メシ進上が口で皮むく 不衞生な南京豆
ぞつとする嫌な資本主義
大連より芝罘へ(六) Y・K生

午後二時の日盛りを何の因果か苦熱に喘ぎ〳〵横文字の招牌がならんだ街を引ずり廻された、見物と云ふものは草疲れなければいけないものらしい、やつと辿りついた張裕公司とか云ふ葡萄酒工場の羅旋になつた石段を二十段、手に蠟燭を持ち乍ら地下の貯藏室の暗闇を樽の年代を讀み乍らぐる〳〵廻つて、其規模の大きいのにいさゝか感服させられた。

◇

何でも創業當時三百五十萬兩とかを投じたものでぎつしりと酒樽のならんだ地下室の廣さは四五百坪ありさうに思はれた、あの地下室でやつつければ一寸露見しさうにないと頻りにルパンかぶれした瞳を開きながら私は工場が主人の沒後お家騷動で休業中だと敎へられて一樽三千圓の樽がころがる地下室の入口に立つて、お家騷動がぴつたりと如何にもふさわしく思はれ陰謀の綾をなしてゐるであらう第二第三夫人が見たい誘惑にかられた。

◇

獨逸人の經營するヘヤーネツト工場では未だ〳〵奧地に發つてゐる辮髮をちよん切ると今後百七十年とか世界の女はヘヤーネツトに不自由をせないと聞かされた、落花生の工場ではわれわれ一行に今後決して南京豆を食ふまいと堅固不拔な決心を强要せしめたものがあつた、しつかり見て下さい、大連の裏町でごみ籠をあさつてゐる女の乞食があるでせう、そいつが斷然勇敢にも南京豆を垂臭い味噌齒で嚙み割つて實を出してゐるぢやありませんか、手でむくと實が汚れるからだそうです、資本主義と云ふものは不衞生なものだと私は今更らしく資本主義に反感を抱いた。

◇

それから次に見た柞蠶工場では工場法を蹴飛ばしていたいけない少年が鼠の臭氣漲る湯氣中に立働いてゐた(寫眞は見物に疲れた一行)

大連 天氣豫報

廿六日(曇)北の風曇り驟雨後晴
(日出)五時十五分(日沒)六時卅五分
(滿潮)前六時四十五分、後六時五十分(干潮)前零時、後一時十分

大觀小觀

◇支那の建設的事業は進んで扶けると田中首相曰ふ。ソノ通り、故に破壞作業には反對するわけだ。
◇新黨クラブが反政府態度を執るといつて悦に入つてゐるうちに民政黨がポツリ〳〵缺けて行く。
◇人氣男王正廷が追つ拂はれる。均衡上、矢田總領事も引込まねばなるまい。
◇市制問題も改革と撤廢と存續で、漸く賑はふ。
◇兎に角ソレほどウルさいものは撤廢に値する。
◇當選して見たら矢張り存續が宜いといふやうなことにはなるまいナ。念を押す必要がある。

九月號 主婦之友 評判記事

『主婦之友』九月號は發行以來非常な大評判でございます。數ある評判記事のうちで、最も好評を博してゐるものは次の實際物であります。いづれも『主婦之友』獨特のもので、最新の流行であります。しかも、作り方の說明が、親切詳細を極めてゐるために、どなたでも雜誌を一讀すれば造作なく拵へることができます。どうぞ賣切れとならぬうち、ぜひ一度御覽くださいませ。

▲初秋用新型編物
(一)新型女兒用の上着編方(佐伯夫人)(二)女兒用ロンパース編方(竹內夫人)(三)袖無ジャンパー編方(川見夫人)(四)新型チヤン〳〵コ編方(山岸夫人)

(右は上着 左はロンパース)

▲新手藝と子供服
(一)新案アメリカ人形作方(婦人記者)(二)流行ハンドバッグ作方(藤井憲吉)(三)初秋用男兒服一切作方(瀧部百合)(四)絞染應用の女兒服作方(松本信子)

立つたまゝてゐられる可愛いアメリカ人形

▲季節の家庭料理
(一)長崎名物しつぽく料理(富貴樓)(二)靜岡名物鯛めしの炊方(東海軒)(三)良人の好きな家庭料理(名流夫人)(四)瓢亭の茶會席料理作方(婦人記者)(五)トマト壜詰の簡單な法(本誌記者)

▲御大典奉祝の新案の洋髮
(一)鳳凰卷き(三越美容室)(二)菊花卷き(遠藤理容館)(三)檜扇卷き(ルキス化粧院)(四)ダリヤ卷き(ハリウツド美容室)(五)高千穗卷き(整容大學園)

(鳳凰卷きの前髮)

東京神田駿河臺 主婦之友社

歡びの日を迎へる 御大典奉祝の取締

奉祝氣分を害はぬ程度に手心 基礎案を作り研究

國を擧げての喜びの日御大典の秋も近づいて來た、この日全國は歡喜の巷と化すであらうが、殊に母國を離れて異郷にある大連市は、定めし歡喜に滿ち溢れた奉祝で未曾有の賑ひを呈するであらう、既に市中では早奉祝の準備に取りかゝつてゐるが、大連署保安係では、これが取締に關して種々頭を惱まし、過日來取締る範圍について署長以下研究を進めてゐる、何分芽出度き日を國民が心から祝ふ歡びなので警察當局でもその取締に充分手心を加へて、一般國民の奉祝氣分を害はないやう左のごとく取締る方針であるらしく、何れ關東廳保安課の指示をも俟ち萬全を期して決定する筈である

一、男の女装、女の男装は成るべくこれをさけるを必要とするが餘興の手古舞、その他事情によつては許可する、絶對禁止はしない、從つて一般に公安、風紀を害する服装に注意すること
二、屋臺はこれを許可する、種類人員等については所轄警察署長が適當にこれを取締る
三、これが意匠に就ては何等制限しないが華美に亘らないやう所轄署より一般に注意すること
四、興行物に對しては雜沓する虞れがあるから建築物の耐久力に對する調査を行ふ、奉祝式場に對しても同樣の調査を行ふ
五、交通に對しては特に注意し自動車、電車の規定以外のスピードを取締ること
六、花火、爆竹その他爆發物については特に嚴重な取締りを行ふこと

大體この基案により適當に手心を加へて取締る方針である

吉林委託生は奉天に下車

脱出した朝、金州で急行列車に乘換へ

無斷大擧して寄宿舍を飛び出した滿鐵々道教習所の吉林省委託生六十名の消息は其後香として不明であつたが、二十三日午前六時朝の點呼をうけると同時に寄宿舍をぬけ出し直に大連驛に集合し午前七時二十分發金福線列車に乘り込み一旦金州に下車し同八時十分大連發下り急行列車を待ち合せ奉天に下車したものであることが二十五日朝に至つて判明したので近く當局者が同地に出向いて懇談する筈である

複雜な事情が裏面に伏在か

吉林省の補助金に絡まる學校當局への反感

委託生が單なる日本人教習生との衝突によつて責任ある吉林省の派遣生である身を顧みず斯る暴擧に出やうとは思はれず裏面に相當根深い事由が伏在して居るであらうと見られてゐる 探聞するところによれば最近時局以來幾分反日的傾向があつた矢先き去る二十二日即ち事件の前日曾て吉林省教育廳より豫科生二十名に對し一人當り十五圓合計六百圓の入學費補助金を以て教習所當局が豫科生に謀ることなく月額二十圓の手當で同委託病院長楊靜修氏を校醫に囑託しこの支途に充當したことを不當として折柄來所した吉林滿鐵公所の總務筆籏良光氏と口論した外吉林省教育廳に對して當局の措置を糾彈する書面を發送した事實がありこれ等の鬱憤が日本人教習生との衝突によつて爆發したものらしい

大典博に出品

御大典記念京都大博覽會に對する滿洲側の第三回目出品の主なるものは油房の模型、農家の狀况、大豆及これが精製品、紙、撫順炭坑模型及諸材料等にて州內は滿鐵其他一般より十六點、州外は關東廳其他五點で二十三日附で荷したが此等の出品は同博の出品中異彩を放つものと期待されてゐる

蔬菜品評會

既報の如く大連農會では蔬菜品評會を開催することに決定したが、右に對する審査員は關東廳より派遣を乞ひ種類は根菜類、葉類、果菜、瓜、雜加工等で出品者資格は直接生産者、場所は大連市社會館にて一等より四等までを褒賞し十月五日に發表する筈であると

ペスト類似の傳染病 內蒙に猖獗

四洮鐵路白支線錢家店北方チヤカチ附近にペスト類似の病氣が猖獗しつゝあると

安東滿倶軍來襲

明日午後三時から滿倶と試合

既報の如く立大に惜敗し京都帝大、横濱高商に辛勝し破竹の勢ひを以て來襲し來れる安東滿倶對滿倶との野球試合は廿六日午後三時より滿倶球場に於て擧行されることになつた、同チーム中には手塚選手で鮮鐵滿鐵局主將で遊擊たりし千葉等居り滿倶軍も相當の苦戰と想像される猶會員券は三十錢二十錢十錢の三種である

樺太宛電報遲延

札幌より樺太に通ずる電信線は大泊線及豐原線共昨日午後より牛地氣又は相互混線のため通信不良となり樺太宛の電報は發信人が遲延承諾のものに限り受付けると

歐洲行郵便物はシベリア便利用

經由指定あるものを除き 九月一日から實施

シベリア經由遞送便は去る五月以來一週三回發着となり大戰前の狀態に復舊を見たることとなつたが「シベリアメール」の長春局繼越閉囊數も漸次增加し最近一ケ月長春より歐洲へ差立二千三百個歐洲より長春へ到着七千七百個の多數ありシベリアメールの遞送改善に伴ひ當管內發歐洲行通常郵便物は「シベリア經由」の指定なきものも速達上本便により遞送することゝし五月以來改正したるが、本邦內地發歐洲諸國宛通常郵便物も「アメリカ經由」「カナダ經由」等他路經由の指定あるものを除くの外總てシベリア便を利用することに決し九月一日より實施することゝなつた、因に前記シベリアメール發着閉囊數中本邦內地關係のものは四千三百個なるが右の如く遞送範圍擴張の結果閉囊數は激增する

誘拐して監禁

市內聖德街二丁目一二二番地三船德造方ボーイ張靜府(二〇)は目下日吉町にて開催中の納涼場內の某氷店に數回出入する內に同店の女給露天市場料理店二十二號張殿臣の養女張小梁を籠絡して自分は未だ獨身であるから妻にしてやると巧に欺き去る廿一日午後五時ごろ三船方に連れかへり同家裏の物置小屋に監禁して居るのを沙河口署に探知され廿四日夜張は誘拐犯人として逮捕された

奉祝運動會に陸軍々樂隊

更に沿線の軍隊慰問

九月廿二日より五日間開かれる御大典奉祝運動會に特にこの記念すべき大競技會を飾るため我陸軍戸山學校軍樂隊は中村樂長以下三十名の樂員を派遣することに確定した、猶競技會終了後は當地に於て演奏會を催し滿鐵沿線の各守備隊を慰問奉天長春を巡演し十月下旬歸京する筈であるが陸軍々樂隊の來連は五年振りであるからさだめし好樂家から大なる期待を以て迎へられるであらう

日佛競技出場のフランス選手決定す

「巴里特電廿四日發」大連の日佛對抗陸上競技出場佛國選手顏觸左の如く決定發表された

▲百米マナーイユ。フエニイユ ▲二百米マナーイユ。クロトフ ▲四百米ジヤソクソン。ウールヤング ▲八百米ガルチエー。ジユース ▲千五百米ホージエ。レグツク ▲五千米ボアター。ブーエ ▲高障礙ザンペ。アデルハイム ▲走高跳リユーダン。ジユピール ▲走巾跳フロール。サンペ ▲棒高跳ラマフイーユ。ヴアントウイスキー ▲砲丸投ノーエル。クールジヤイル ▲圓盤投ノーエル。クージヤイル ▲三段跳サンペ。フロール

盲人が單身で槍大天井縱走

「松本廿五日發電」大阪私立盲學校生徒崎野幸雄(二〇)は廿二日朝單身杖を力に上高地を出發し槍ケ嶽大天井嶽を縱走し廿四日松本に下山した

デ盃選手歸朝

「東京特電二十五日發」わがデ盃選手たりし清水善造君は三井物産本店詰を命ぜられ九月十五日紐育發歸朝、鳥羽、原田三選手は九月のナショナルシングルスチヤンピオンシツプゲームに出場したのち十月半紐育出發歸朝に決した

本紙連載新小說豫告 虛しき湖

山崎斌氏作 淺枝次朗氏畫

目下本紙に連載中の野村愛正氏作「彩鳳の踊り子」は大好評の裡に愈よ近日完結するが、本社は更に之に代はるべき珠玉篇を以て讀者の期待に副ふべく新進作家山崎斌氏の執筆になる「虛しき湖」を八月卅日より本紙に連載することになつた「虛しき湖」は若き希望に燃ゆる青年が圖らざる運命に逢着して虛無的思想を抱いて人生の街頭を彷徨し遂に白樺の湖畔に虛しき戀の最後の營みをなす曠野の如き寂しい人生の姿を描き出したもので、山崎斌氏の麗筆と近代人の奏でる交響樂にも似たその構想は必ずや讀者を魅惑するものがあらう、尚ほ本社がひそかに自負するところはこの一篇が滿蒙讀書界に一大センセーシヨンを起し沈滯せる讀書人に黎明の光となつて一つのエポツクを劃するであらうことである。

天盃拜受の光榮に浴する高齢者を訪ねて

(完)

愈迫つた千古の御大典に畏くも天盃拜受の光榮に浴する高齢者は本土を遠く離れた大連にても世にも芽出度い八十歳以上の高齢者が男十四名女五十八名計七十二名である記者は光榮に浴する喜色に包まれた家々を戸々に訪ねた

長壽法の一致點 八十三歳以下の人々

高齢者を戸々に訪ね天盃拜受の光榮の大本たる長壽を保ちし原因に就き各高齢者の共通せる一致點を擧げて見ると左の如きものである

◇—◇

一般に陽氣である、悠揚として快活、談話、同情に富み快樂愛憎等に關して公明正大である、悉く勤勉であつて働く事を唯一の樂みとしてゐる、苦悶、怨恨、憤怒の奴隸とならない、海や山や田園等の悠々迫らざる雄大な自然を好む人が多い、一般に奢侈を嫌ひ素朴である事、自ら規律ある生活をなす者が多い、早起き早寢であること、間食をしないこと、菜食者が多い

向八十三歳以下八十歳迄の高齢者は左記の如くである

八十三歳 丸都鶴吉、村上ヤイ、川野セイ、中山增四郎、田中きく、辻田寅松、肥後伊勢、楢村カネ、森彦七、木下チヨ

八十二歳 木下トキ、木村タミ、濱地又作、赤林ヒサ、堀內トヨ、村岡常、河原アサ、御田いさ、小池マス、大藤キク、重田モミ

八十一歳 齋田ツル、中原ヤス、大川きん、成瀨サダ、堀川はな、濱岡藤、神宮寺藤助、中尾藤太、新澤

八十歳 鐵山ノブ、山田せん、宮崎未吉、新江ツヤ、福田にわ、宮崎ハル、田中とめ、宮武シゲ、渡部スメ、鮎川タツ「寫眞」は敬老會に招かれた高齢者

匋雅堂の光榮 大典陶器謹製

大連が生んだ名陶工雅堂小森忍氏は完成した仿古支那陶器の製作を藍山窯小平修治氏に委ねて工業化せしめ今春尾張瀨戸に移つて專ら日本古窯器の研究に沒頭しつゝあるが、今回名譽ある御大典御用陶器の製作を宮內省より下命されたので近く一切を抛つて謹作すべく目下準備を急いで居ると

お台所メモ 公設市場物價表 (廿五日)

(單位錢)

品目	單位	價格
生鯛	百匁	九〇—四〇
まぐろ	同	四五—二五
ぶり	同	一四〇—六〇
ぼうぼう	同	—
たら	同	一五—八
いか	同	—
たこ	同	—
ぐち	同	—
かな頭	同	—
車えび	一尾	一〇—七
ひらめ	百匁	一三—七
すゞき	同	二〇—八
さはら	同	三五—一五
めばる	同	二五—一七
あぶらめ	同	三五—一五
ぼら	同	三五—一五
かれい	同	—
さば	一尾	五〇—一五
いわし	百匁	—
うなぎ	同	—
あなご	同	[illegible]
どぢやう	同	二五—一五
ちぬ	同	—
かに	一ダ	—
かます	同	—
さより	百匁	—
あわび	同	—
鷄肉上	同	九四
同並	同	七四
鷄卵	十個	三〇—二五
牛肉	百匁	一等八〇 二等五八 三等四四 四等二六
同上	同	
豚肉	同	一等四三 二等三八
同上	同	
きうり	一本	三—二
なす	十個	七—五
かぼちや	百匁	四—三
赤大根	同	—
にんじん	同	五—四
ごぼう	一把	一二—一〇
れんこん	百匁	一〇—八
せうが	同	一二—一〇
じやがいも	同	四—三
さといも	同	一〇—九
やまいも	同	一五—一三
さつまいも	同	五—四
はくさい	同	—
ほうれん草	一把	三—二
みつば	同	二—一
かぶら菜	同	五—四
とまと	百匁	四—二
いんげん豆	同	—
玉ねぎ	同	三—二
ねぎ	同	三—二
大根	一本	六—三
りんご	百匁	一二—八
すいくわ	一個	四〇—一〇
夏みかん	同	—
パイナップル	同	—
ネーブル	百匁	三五—三〇
バナナ	同	八—七
すゐみつとう	同	一五—八
もも	同	—
わさび	同	—
札幌ビール	一打	三.四〇
キリンビール	同	三.四〇
サクラビール	同	三.四〇
月星サイダー	同	一.五〇
リボンシトロン	同	二.四〇
ソース	一瓶	三七
とまとソース	同	二八
まよねずソース	同	六〇
味噌(赤)	百匁	八
同(白)	同	八
醤油	同	九
[illegible]	[illegible]	[illegible]

とんだ神樣 人妻をぬすむ

夫の不在中に家出 離婚訴訟を提起

市內能登町七八番地永木好次郎(六〇)の妻シヲ(三〇)は昨年九月夫が所用で奉天へ出張中武藏町七三番地神職伊藤富全(五〇)の下へ信仰のため出入するうち、何時か富全と人目を忍ぶ仲となり、不貞にも夫の留守中家財道具一式を賣拂つて、富全と同棲するに至つたが、最近昇次郎が、奉天から歸つて見れば自分の家は空家となつてをり、妻は前記の始末と判明したので、遂に二十五日高地法院民事部に妻を相手取つて離婚の訴訟を起したが、訴狀には「自分の不在中生計費として奉天から三百圓送金してあるし、何等不服のない筈だのに……」と恨みの言葉をのせてをり引續き姦通罪の告訴をすると

學生の風紀充分に注意する

東京の學事を視察歸連した澄田彌生女學校長談

彌生高等女學校澄田校長は學事視察のため東上中であつたが廿五日入港の香港丸にて歸連、左の如く語る

一週間ばかりのホンの駈脚旅行です、主として女生徒の訓育について視察して來ました當學校の生徒が商業校の生徒の所に學習に行くと云ふ事を聞いたので早速本人を呼び出して色々問ひたゞし將來を戒しめ、その後の素行を學校でも注意すると共に一方警察の方にもおたのみして調査を續けてみたもので、これがかけになつた事は申譯けない事であるが、學校としてもでもあつて注意を加へて居たものであつて今後とも生徒の風紀に就いては極力注意するつもりである

中華青年會競泳

第六回大連中華青年會水上運動會は來る八月二十六日午前九時より大連運動場プールに於て開催五十米、百米、二百、四百、八百自由型競泳、百米背泳等の各種競泳を行ふことゝ決定した

拳銃納付

水上警察署田中保安主任は二十五日早朝密輸の沒收品拳銃約三百餘挺彈丸三十餘發を關東廳に納付すべく自動車にて旅順に出張した

長鹽家の不幸

西公園町梅若流謠曲師範長鹽(後三)氏長女俊子(五つ)は腸炎にて大連醫院に入院中であつたが二十五日早朝死去した、二十六日午後二時より三時まで自宅で告別式を行ふと

日曜の催し

▲第二十六回小銃射擊會 午前八時半より春日池畔市民射擊場において擧行
▲秋期競馬大會第二日目 午前十時より星ケ浦競馬場に於て擧行
▲大連幼稚園第十二回同窓會 午前八時より同園にて開催各種の餘興ある由會費三十錢
▲妙心寺別院 午前八時より大應國師語錄の定例提唱を行ふ
▲西野日子女史講演會 午前十時より日本メソヂスト教會正午より敷島町年會館午後八時より
▲西廣場大連日本基督教會 午前十時恩寵の體驗白井牧師
▲大連聖公會 午前十時正しく物いへり島田牧師午後八時マルコ傳講解同師
▲敷島町組合教會 午前十時信仰の生涯荒井文六

夏も殘り物 處分品 見切賣出し
二十五日 二十六日 二十七日
イワキ町 田中屋呉服店

大タク貨物自動車運轉開始
曩きに陸軍御用として貨物自動車青島へ出張休止中の處御用濟歸店につき
貨物運搬 從前通り開始致しました
何卒陸續御用命を願ひます
大連タクシー
電話 五七七四 二八六八 八五一四

色白くなる
色黒き方赤き方アレ性ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる秘藥を封書にて御知らせ致します
東京本郷二丁目六番地 久保とも子

東京藤作竿各種 釣道具一式 卸小賣
大連但馬町 木村時計店 漁具部
土佐舟吉三腰折

天下無類
堅實完備せる嬰兒出世教育保險御一報次第參上御說明致します
外務御希望の士は御來談を乞ふ
大連壹岐町三丁目五七 日華生命大連出張所 電話六五三三番

仁壽堂醫院
外科 花柳科 痔瘻科 婦人科 皮膚科 (入院隨時)
院長 須古晴三 性病相談ニ應ズ
大連市岩代町拾番地 電話八五九九番

東京流 はりまや
伊勢町 指定洗張店 クリーニング 和洋服 毛皮 洋色染 洗張 丸染 しみ物
大連市磐城町 電話六七一六番

女逸子儀病氣の處養生相不叶廿四日死去仕候に付此段謹告候也
追て葬式の儀は途中葬列を廢し明二十六日午後四時西本願寺に於て相營候尚乍勝手御供物の儀は堅く御斷退申上候
昭和三年八月二十五日
大連市山縣通百卅三番地
父 櫻井伊三郎
親族總代
友人總代

石碑は專門で信用ある平清
一刀三禮
明和元年創業 名高き攝津本御影石及諸國銘石
記念碑、銅像台石、神社佛閣石、石燈籠と手水鉢
感謝狀金銀盃拜領
各宗石碑正札陳列 大阪市北區源藏町天神小橋 大阪唯一の美術石匠
型錄呈上 電北二六五五 振大阪二六五五
勇猛精進

父興左衛門儀於鄉宅豫て病氣の處昨二十四日死去致候間謹告仕候
追而葬儀は於鄉里執行可仕候に付明二十六日午前十一時天神町明照寺に於て追弔法要相營可申候尚乍勝手故人の遺志により供花放鳥は御辭退申上候
昭和三年八月廿五日
男 河村與三郎
男 同 正次
親族總代 淸水啓三

防水マント 外套 學生服 既製服
羽根蒲團式がわ附 夏眞綿蒲團
蒲團がわだけでも御顧致ます
大連磐城町九三(日蔭町通り)
三河屋商店 電話七八九九番

正紺請合 手拭 風呂敷 一印袢天 幕 幟 厚司衿 毛斯模類 式
大連市但馬町七番地
紺善染工場 電話三〇五四番

夏家河子海水浴場 さゞなみ
營業種目
席貸、折詰、辨當、釣具、釣船 貸ボート、貸海水衣、貸浮袋
團體御申込には特に勉强仕べく候
尚本年は海水衣十分に取揃へ候に付き席料と共に御便宜取計ひ申べく候

事務用 手工用 家庭用
星牌糊 星牌文化糊
製造元 大連岩代町 持田商店
各地文具店紙店ニアリ

對支通商條約改訂 七三の差等税率を挿入永續せしめよと

在阪對支關係當業者等の希望

【大阪特電二十五日發】在阪對支關係業者は若し條約改訂交渉が開かれることになれば、支那の現狀から推して今回は一般條約の改訂をせず、通商條約の改訂のみにとゞめ、且つ改訂すべき通商條約には關税問題に於て確乎たる條項を規定し列國が承認した七三の差等税率を以て、今後五年乃至十年支那國定税率とする一項を必ず挿入すべしと希望し、且つ條約問題を現狀のごとく停頓狀態に長く放置することは兩國の國交上、通商上多大の障害となるとの理由で速かに解決を希望してゐる

豆油の生產と輸出の概況

六ヶ年間の統計(上)

豆油の搾出量は混合保管豆粕一枚(四十六斤)から一割即ち四斤六五であるから最近一ヶ年の豆粕生產高約二百四十萬噸より算出して豆油產額は二十三、四萬噸内外である、昭和元年度の全滿豆油の出廻りと輸出高を示せば(表は凡て單位十噸)

	出廻	輸出
大連	九、七〇	一五七、九一
浦鹽	四九、五〇	四九、二五
營口	四六	五、一四
安東	二	四、九五
其他	五、八八	
計	六五、五八	二一七、六六

出廻りは浦鹽の四萬九千噸を最高に大連、營口、安東の順であるが輸出は七十三%を占むる大連を最高に浦鹽、營口、安東の順である尚過去五ケ年間の大連港出廻り高は左の如くである(昭和二年は九ケ月間)

昭和二年	一〇、五四
同 元年	九、七〇
大正十四年	一〇、三五
同 十三年	九、〇七
同 十二年	九、五二
同 十一年	一〇、六一

大正十一年の二萬噸を最高記錄として以來一萬噸内外を往復して居る尚豆油出廻りを

發驛別に三ケ年間の平均數量は東支線二千四百噸、吉長千二百噸、開原千百噸、公主嶺、四平街各六百噸、鐵嶺三百噸、等が主なるもので東支線が最多數を占めるは豆粕同樣東支線の運賃政策に依るものである、過去五ケ年間に於ける大連港の豆油輸出量は左の如くである

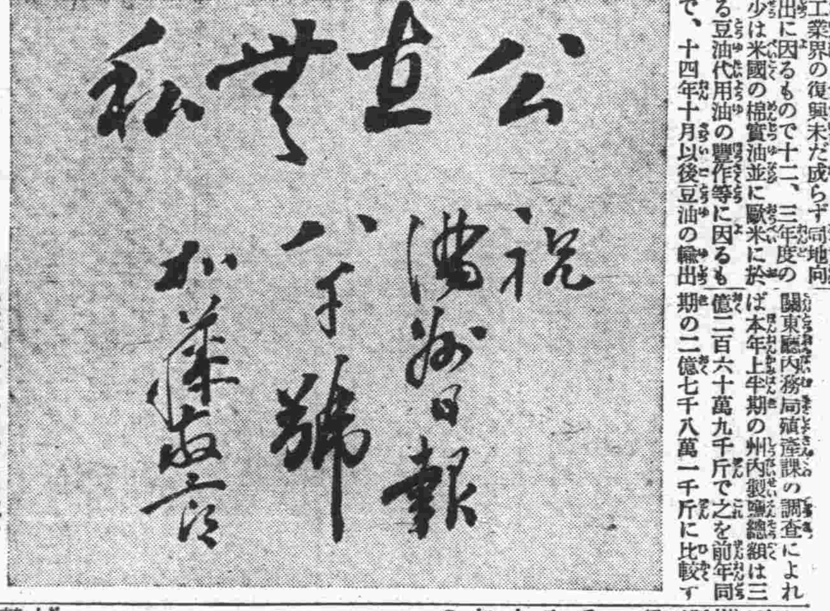
昭和二年	九〇、七〇
同 元年	一五七、九一
大正十四年	一五四、〇五
同 十三年	一一八、〇三
同 十二年	九一、八六
同 十一年	一五七、九五

十一年度の旺盛なのは大戰後の歐洲工業界の復興未だ成らず同地向輸出に因るもので十二、三年度の減少は米國の棉實油並に歐米に於ける豆油代用油の豐作等に因るもので、十四年十月以後豆油の輸出は

獨逸の關税重課問題(獨逸の豆油關税は大正十四年十月から七マーク半に重課され其他昭和二年十月から二マーク半に減税された)等の障碍があつたに拘らず歐洲の需要は却て輸出漸增を辿り元年來歐洲向大豆輸出の急激なる增加に伴れて豆油輸出が減少の傾向を呈し滿洲油坊界のため大なる脅威をなして居る、日本向豆油輸出は昭和元年度に於て總輸出數量の一%に過ぎないが過去五ケ年に於ける數量は(單位噸)

昭和二年	六五五
同 元年	一、〇三八
大正十四年	九一五
同 十三年	三二九
同 十二年	三一〇
同 十一年	七六一

十二年以來の**漸增は**工業用として豆油需要增と一つは内地豆油製產工業の衰微により内地產豆油減に因るもので、日本向としては將來大量の期待し得るが、工業用としての需要は漸次增加の趨勢にあるものと觀測される



◇……鮮銀總裁 加藤敬三郎氏筆

本年上半期における州内の製鹽は增收

總額三億二百六十萬九千斤 輸出も前年より約六割增加

關東廳内務局殖產課の調査によれば本年上半期の州内製鹽總額は三億二百六十萬九千斤で之を前年同期の二億七千八萬一千斤に比較すれば三千二百五十餘萬斤の增收を示してゐる、尚鹽の消化に於ても州内に於て消費さるは勿論内地、朝鮮、樺太、勘察加、香港其他に輸出され、本年上半期の輸出高一億四千三十萬九千九百四十二斤で前年同期の八千八百萬九千五百八十五斤に比較すれば五千二百三十萬三百五十七斤即ち六割弱の增加を示して居る地方別輸出高は左の如くである(單位斤)

輸出先	本年上半期	昨年上半期
内地	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
樺太	[illegible]	[illegible]
勘察加	[illegible]	[illegible]
香港他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

旅順の邦商と華商との取引

開拓增進を圖るやう 關東廳民政署を鞭撻

旅順に於ける華商が大連の華商から買入る、本邦商品は年々七十萬圓に達し尚增加の傾向であるが旅順在住邦商からの買入高は僅かに六萬八、九千圓、即ち十分の一に過ぎぬ狀態である、之は邦商の努力の不足或は取引上の缺陷乃至は制度の不備の完成によつて充分に開拓の餘地があるので關東廳でも此の點に鑑み旅順民政署に對して其間の事情調査の上適當な措置を講じ邦商經濟的發展を圖るやう鞭撻するところがあつた

新義州牛皮暴騰

内地需要增で

最近新義州方面に於ける牛皮相場は從來一斤二十二、三錢ものが急に四十七、八錢に暴騰を來した、之は内地に於ける需要が增加し大量輸出される結果でこのため安東に輸出されて居たものが却て逆輸入されるやうな現象を呈し、之に伴ひ密輸も頻々行はれるので當局では取締に努めて居る

經濟眼

金融と通貨 複本位制度の弊害(上)

神成季吉君(寄)

(三)

◇…金單本位を希望するか…◇

次に日本人側の立場から看るに滿洲において自己の幣制と同一なる金單本位制を採用することは我々の最も希望する所である、對外的關係から考察しても、滿洲の利益であることは明かであり、また銀貨低落の今日、奉天票官帖の如き在來の紙幣回收にも最少の資金を以てその目的を達するのであるが、只滿洲人の銀に對する執着心に鑑み、果して中央支那四億民衆と全く異つた幣制を採用せしめ得るか何うかが本問題の決定上の最大難關と謂はねばなるまい、從つて我々は茲に金融問題を論ずるに際し、滿洲は銀貨國であると云ふ觀念の下に、幣制度の弊を研究するの外はないと思ふ。

◇…滿洲通貨は金銀複本位…◇

所でこの銀貨國たる滿洲において邦人は目下勝手に金券を流通せしめてゐる、だから其の幣制は金銀兩本位制で、而も法定比價も定めずに商民が勝手に比價を定めて居るのである、これは十二、三世紀時代に希臘に行はれた金銀併行本位制をその儘行つてゐるとも謂ふべきものである。も一國の統制下に於て法定比價を定めたる複本位制ですら今は實行不可能である、即ち佛國は一千八百三年の複本位制を採用し金一、銀十五半の法定比價を定め、當初は極めて堅實に本制度を維持し、千八百五十年カリフオルニヤ、濠洲における金鑛發見により、著しく金價低落を來した時に於てさへも、複本位制の特徴である矯正作用を發揮して、よく其の比價を維持し得たものである。

◇…複本位失敗 佛國の實例…◇

然るに其の後銀貨低落の趨勢となり、銀入金出の傾向甚だしき爲め、遂に六十五年羅甸同盟を締結して其の維持を計つたが、超えて七十一年獨逸が金單位本位制を採用するに及んで、矯正作用は全く行はれず、遂に千八百七十六年銀貨鑄造を停止するの已むなきに至つた、即ち佛國全盛時代に於ては其の保有金銀貨の國外放出によつて、克く金銀市價の調節を圖り得たが、時代の推移とともに諸外國の經濟力發展して、羅甸同盟の力だけでは、到底複本位の矯正作用を發揮すること能はざるに至つたもので、誠に故なきに非ずと考へられる。

◇…貨幣動搖は 複本位の爲…◇

されば滿洲の金銀併行本位制が貨幣價値の變動を時々繰々繰返しつゝあるのは、當然過ぎる程當然の現象であつて、日々の契約は不確實であり、投機的であり、取引上に誠意が行はれない、一時の僥倖に依つて富を得ることに專念する、從手容易に暴富の獲得に成功者を出す、濫費の風は助長する、斯くて眞面目な事業經營者をして生產費算出の基礎を困難ならしめねば止まぬのである(文責在記者)

自由通商協會 發起人會

けふ午後開催

大連商工會議所では既報の通り大連自由通商協會設立に關し曩にパンフレットを頒布し趣旨の徹底を圖つてゐたが一般に贊成者が多い模樣であるので二十五日午後三時から大連商工會議所において發起人會を開き同會の趣意書及び會規約を審議の上協會設立を爲す筈であると

正隆銀行の支店長異動

廿五日附發表

正隆銀行では廿五日附を以て支店長及び支店長代理の異動を行ひ左の通り發表したが哈爾賓支店長代理一名を增員し二名となしたるは北滿方面に一段の力を注がんとする爲めであると、異動を示せば左の通り

任長春支店長 出納課長 各務義長
任開原支店長 長春支店長 高垣寛吉
任哈爾賓支店長代理 開原支店長 古賀與右衞門
任青島支店長代理 大熊治
任出納課長 哈爾賓支店長代理 杉浦五平
任奉天支店長代理 奉天支店長代理 久保田泰雄
任哈爾賓支店長代理 本店勤務 增田重雄
任青島支店長代理

正金續て引上

英米各一ポイント方を

【横濱廿五日發電】正金銀行は廿五日更に對外爲替相場を改訂英米共一ポイント引上げた
對米電信賣 四五弗八分の一
對英電信賣 一志一〇片十六分の五
と變更した

爲替氣配堅實

【神戸廿五日發電】對外爲替氣配は堅實を辿りおるも賣買閑散を示した

株式受渡高

大連株式市場における八月廿五日限定期受渡高は株數二千八百四十枚、總代金七萬五千百五圓、一株平均廿六圓四十六錢であるが之を前回の受渡に比較すると株數五十株の減少に反し代金は一千六百五圓の增加を示し一株平均値は一圓三錢の値上りとなつてゐる

煙草作柄良好

【瓦房店發】本年は春以來氣候順良なりし爲め一般農作物は豐作であるが特に煙草は非常なる作柄にて昨年の殆ど倍額の收穫を豫想されて居る

奉票新安値

二千三百元

【奉天】京津方面の時局の不安なると内蒙古における騷擾事件のため奉票は漸々歩調を辿つてゐるが二十四日の奉大取引所相場は二千二百七十八元に寄付き更に二千三百元といふ八月に入つて始めての安値を唱へ二千二百九十一元に引け五百八十九萬四千元の出來高があつた先物は依然軟弱氣配である

上海爲替情報

【上海廿五日發電】標金高値には依然として日本銀行の賣物あり、クロスも此邊反落見越しで銀强人氣となつたが引際正金銀行十二月物七十兩十六分の五を買ひ人氣よく殊にクロス反落の根底が薄弱なりとの見解で銀の弱材料となつたが華商大手筋は標金の買埋めを急ぐ模樣なきも大勢は金高を豫想さる

黄塵

◇…自由通商協會加盟は大連人士として得はあつても損はない。◇…會費年金三圓也、月割にすればタツタ廿五錢也。◇…特惠關税の問題を持つて居る當地として、内地及び諸外國同主義者の援助をうけることが多からう。◇…一人當り二十五錢の税金は廉いものだ。◇…取立を嚴しくすることは、債權者の立場上已むを得まいが、そのため債務者を破綻せしむる弊も考へねばなるまい。◇…最近大連に訴訟事件增加の事實は、それを考へさせる。

市況

株式

定期受渡 八月廿五日限

五品株
(渡方)伊藤政二三〇橋本九三〇笠間二七〇小林一一〇(受方)山田一五〇廣澤五四〇後藤五〇山本五〇橋本五〇瀬川二〇岡村五六〇三谷一〇〇小林二〇計十五百四十枚
豆信株
(渡方)伊藤政一〇(受方)伊藤政一〇
新豆株
(渡方)山田七〇伊藤政六〇後藤三五〇伊藤久一〇〇(受方)山田五〇橋本八〇笠間三〇岡村二〇〇小林二二〇(計五百八十枚)
錢鈔株
(渡方)伊藤政二一〇橋本一〇〇瀬川一〇〇小林三〇〇(受方)廣澤八〇橋本一四〇遲子祥三〇〇笠間一一〇小林八〇計七百八十枚
總株數 二、八四〇株
總代金 七五、一〇五圓
一株平均 廿六圓四十六錢
受渡標準値
五品二七、五 豆信六三、〇 新豆二〇五 錢鈔二八、五

前場(硬り)

北濱前場保合を入れたが當市の直キは幾分硬化の商狀を示し五品は寄十錢高引六十錢高に引締り錢鈔も四五十錢方高氣配で商内稍活況を呈した出來高七百四十枚(單位十錢)

◇直キ(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	—	—	—	—

◇直キ(乙部)

正隆(寄)	[illegible]	滿銀(寄)	[illegible]
二新(引)	—	丙(引)	—
周水(寄)	[illegible]	滿洲(寄)	[illegible]
土地(引)	—	水産(引)	—

▲爲替及受渡日歩

	爲替	受渡	代渡	代引	日歩
五品	[illegible]	—	一〇〇		四
商信	[illegible]	—	一一〇		四
新豆	[illegible]	[illegible]	一〇〇		三
錢鈔	[illegible]	[illegible]	一一〇		四
氷新	[illegible]	—	一〇〇		四

後場(弱保合)

◇定期 受渡につき休會

◇直キ(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇直キ(乙部)

正隆(寄)	[illegible]	星土(寄)	[illegible]
二新(引)	—	土地(引)	—
周水(寄)	[illegible]	滿洲(寄)	[illegible]
土地(引)	—	水產(引)	—

出來高(廿五日)

	受	渡
定期		
直キ	一、〇五〇枚	
合計	一、〇五〇枚	

特產

三品共强含 銀票安に刺戟さる

今朝の定期は銀の軟調を移して三品共强含みを示し大豆は品薄を强材料とし粕又品薄氣構へに昂進を見た高粱先物は主として仕手關係により殊に近ものは不需要期の折柄とて轉賣續出して軟調を辿り先も下押商狀を示した

◇定期取引(單位錢)

▲大豆(强調)(銀建厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百六十七車			

▲豆粕(强調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三萬六千枚			

▲豆油(保合)(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二千五百箱			

▲高粱(軟調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百〇七車			

▲包米 出來不申

◇現物取引(單位錢)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六四〇〇	六四一〇
別格(袋物)大豆(裸)	—	—
出來高	四十車	
豆粕	二〇七五	二〇七五
出來高	二萬七千枚	
豆油	一八一五	一八一五
出來高	二百箱	
高粱上物	三一六〇	三一六〇
出來高	十車	
包米	四五〇〇	四五〇〇
出來高	一車	

雜穀出來値(廿四日)
▲包米(鄭家屯)四、二六(扶餘)四、四〇(洮南)四、三五

定期喰合高(廿四日入)

		前日對比較
大豆	二、九四一車	九四車
高粱	八九〇	× 二車
豆粕	三一、三[illegible]	八千枚
豆油	九七五日箱	× 五百箱

錢鈔

前場 弱含

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十七片十六分の一と(八分の一安)先物二十七片八分の一と(八分の一安)紐育銀塊は五十八仙八分の五と(四分の一安)孟買銀塊は六十一留比十六分の三と(八分の三安)滙灃は七十一兩七七五日米は四十五弗四分の一と(八分の一高)米日は四十五弗八分の一と(四分の一高)英米クロスは八十五仙八分の五と(十六分の一と十六分の三安)の三高)英米クロスは八十五仙八十五弗八分の一と(十六分の一高)米支は六上海標金は三百四十二兩三と寄付き二十二兩八と示して當市の銀貨は弱含みを呈してゐた

◇定期前場(銀建)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 近期二百廿六萬圓 遠期四百六十萬圓

◇現物前場(銀建)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	銀對金 廿六萬七千圓	銀對洋 五千圓	

商品 前場

麻袋(保合) 產地鐵脊共に八分に散會(出來不申)
綿糸布(保合) 米棉十ポイント高に大阪三品も亦寄付幾分硬りであつたが引際ボケ氣味にて當市亦り

市場電報(廿五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

倫敦爲替相場 伯林 [illegible] 巴里 [illegible] ブラウ [illegible] ヤル ミラン [illegible]

棉花

◎米棉(換算弗錢高)
現物 [illegible] 十月 [illegible] 十二月 [illegible] 一月 [illegible] 三月 [illegible] 五月 [illegible]
◎印棉 ベンゴール [illegible] ブローチ [illegible]

上海爲替

	前日	本日
日本向(賣/買)	[illegible]	[illegible]
倫敦向(賣/買)	[illegible]	[illegible]
紐育向(買)	[illegible]	[illegible]

◎上海の標金
前日 後場 本日前場 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

紐育株式

スチール [illegible] アナゴンダ [illegible] 出來高 [illegible]萬株 コール [illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
郵船	—	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東新	[illegible]	[illegible]
東株	—	—
東新	—	—
五品(當/中/先)	—	—
同(短期)	[illegible]	[illegible]
豆新(當/中/先)	—	—

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

神戸豆粕

前場一節 近 外
八月 九月 十月 十一月 十二月 一月 [illegible]

大阪棉花

當限 先限 寄付 引 [illegible]

横濱生糸

前場一節 前場二節
限 八月 九月 十月 十一月 十二月 [illegible]

印度麻袋

鐵筋直積 青筋直積 爲替相場 [illegible]

株

北濱前場は依然保合東京短期の五品又十錢高の平凡を報じたが當市直キの五品は引際六十錢高錢鈔も三四十錢高に引締り商内稍活況を呈し殊に岡村の買が目立つてゐた▲還般の下げ相場で買方は可なり痛手を受けたとは言ふもの、賣方としても單に値を叩いたと言ふだけで利喰が出來た譯ではないから、容限落ち後を期待する人氣の擡頭と共に賣屋の退陣を見るのは蓋し當然の順序であらう▲内地株界の趨勢も日支問題の不安緩和、貿易の出超を初め根本的な金融緩慢等の好材料に下値は淋しい實狀にある▲昨年も相場は九月一日から好轉し秋高見越しの人氣を集中させた事であり今年は殊に御大典を控へてゐるのであるから株界の群集心理も亦自ら秋の一相場をあて込むことになるのではあるまいかと思はれる。

豆

銀市の軟調を移して今朝の定期は概して强含みを示した尤も高粱は主として仕手關係により殊に近ものにありては不需期の折柄とて轉賣の續出を見て軟調を辿り他も下押商狀を示した▲大豆は沂柄の品薄を强材料とし仕手關係による手仕舞ものもあつて近ものは四錢方の昂騰を見た▲豆粕も亦品薄氣構へに騰り商狀を辿り商内も珍らしく活氣を呈した▲豆油は九月限五錢高を唱へたが先物五錢安を示し强弱區々の商狀で商内も餘り振はなかつた方だ▲現物大豆は昨場に引續き日商筋の賣物が三十車あつて買手は油房二十五車邦商華商筋十五車で四十車の手合せがあつた▲今日の豆粕生產高は二千枚採業工場一軒であつた氣息奄々とでも稱すべき有樣である。

銀

日米、米日共に今朝は引續いて昂騰を呈して銀塊は軟調を呈し殊に上海標金の如きは三百四十二兩五より二兩八と高くなつてゐるので當市の銀價は軟調を呈してゐた▲上海の情報に依るも當面の金解禁意志がほの見えたと共に輸出ビルの出廻り旺盛にて日米强調との入電あり一般支那人買人氣なるが圓高値は賣氣あるため標金伸惱む▲銀弱含みと▲金融制度の問題について現在の金銀券があり殊に土貨があつて複雜であるが各地の取引所に於て緊ぎは自由であり何等取引上金券若しくは銀券に統一する必要はない現在で結構であると言ふ意見を持つてゐる者がある。

一高にて幾分持直し氣味であるが爲替四分の一高であるのと且つ銀票軟弱に地場買氣なく保合閑散裡
銀票安にて買氣なく保合閑散裡に散會(出來不申)
麥粉(保合) 出來不申

手形交換高(廿五日)

金	[illegible]枚	[illegible]圓
銀	[illegible]枚	[illegible]圓

奥地市況(廿四日前場)

特產

▲大豆

	寄付	大引
開原(九月限)	[illegible]	[illegible]
開原(十月限)	—	—
開原(十一月限)	—	—
長春(十月限)	—	—
長春(十一月限)	[illegible]	[illegible]
長春(十二月限)	—	—
哈爾賓(九月限)	[illegible]	[illegible]
哈爾賓(十月限)	—	—
哈爾賓(十一月限)	—	—
公主嶺(九月限)	—	—
公主嶺(十月限)	—	—
公主嶺(十一月限)	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	寄付	大引
開原(九月限)	—	—
開原(十月限)	—	—
開原(十一月限)	—	—
長春(十月限)	[illegible]	[illegible]
長春(十一月限)	—	—
長春(十二月限)	—	—
公主嶺(九月限)	—	—
公主嶺(十月限)	—	—
公主嶺(十一月限)	—	—

▲小麥

	寄付	大引
哈爾賓(十一月限)	[illegible]	[illegible]

錢鈔

	寄付	大引
奉天(奉票)現物	[illegible]	[illegible]
同 定期	[illegible]	[illegible]
開原(奉票)現物	[illegible]	[illegible]
同 定期	[illegible]	[illegible]
同(鈔票)現物	[illegible]	[illegible]
同 定期	[illegible]	[illegible]
安東 鎭平銀 近期	[illegible]	[illegible]
同 遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓(大洋)現物	[illegible]	[illegible]
營口 過爐銀 現物	[illegible]	[illegible]

株式

	寄付	大引
安取 當限	—	—
安取 先限	—	—
遼取 當限	—	—
遼取 中限	—	—
遼取 先限	—	—

爲替相場(廿五日正午)

◇正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀賣)	[illegible]
同 十五日買(同)	[illegible]
上海向參着賣(銀賣)	[illegible]
倫敦向電信賣(銀)	[illegible]

◇正金(金勘定)

倫敦向電信賣	[illegible]
信用付二月買	[illegible]
米國向電信賣	[illegible]
同 九十日拂買(同)	[illegible]
孟買向參着賣	[illegible]

◇鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣	[illegible]
同 二ケ月買	[illegible]
紐育向電信賣	[illegible]
同 二ケ月買	[illegible]
上海向電信賣(金賣)	[illegible]
同 賣(銀賣)	[illegible]
日本向電信賣(銀賣)	[illegible]
同 十五日拂賣(同)	[illegible]

◇各地の天候(廿五日)

東京曇り、大阪晴れ、仁川曇り、安東晴れ、奉天曇り、州内各地曇り

獺の肝
肺病ろくまく患者の福音
帝大教授白井醫學博士推薦品
蛋白、脂肪、ヴイタミンA、グリゴーゲン、カルシユーム等の含有量多く治肺劑、殺菌劑營養劑として效力絕大
適應症 肺結核、肋膜炎、肺尖カタル、腹膜炎、腸結核、線病質等
二・五〇 四・五〇 八・〇〇 一五・〇〇
(說明書御申越次第送呈)
大連市榮町二ノ一六 分賣所 佐々木洋行
奉天八幡町五 特約店 昭榮洋行

御案内
ハテート エキスプレス
555の煙草
BBBの優秀なパイプ類と
珍らしい色々な洋酒類
が「歐洲」から參りました
浪速町とイワキ町の角
和盛洋行
電話五〇〇〇番

江川金細工店
裝身具の御製作は安くて早い本位の技術 江川へ
大連市浪速町四丁目

理想的理髮店は
大山通正隆銀行前
衞生軒本店
特徴は
優秀な技術を揃ひ
流行のモダン型自由
完全なる衛生裝置

土地住宅店舗老舗の賣買
電話商品券
親切な正直洋行を御利用下さい申込は無料
若日町(みどり温泉隣)
正直洋行
電一五一七番
いわねこや支店内

大連株式商品取引所取引人
公株現物定期賣買取引
電話七七三六番 二三六番
岡村嘉市郎商店
大連市東鄉町十九番地

TOKUTAICO., LTD
公債社債株式賣買 株式會社
大連市山縣通五番地
講演速記錄頒布
過日當社主催の下に行つた野村證券會社調査部長飯田貞夫氏と慶大教授向井鹿松氏の講演速記錄御希望の方は本月末日迄當社へ葉書を以て御申込下されば一部宛呈呈致します
德泰公司
時報
電話 代表 六六四一番 長 四五五番 振替貯金大連 八六六番 受信略號 タイレンカブトク
DEALERS IN BONDS & STOCKS

生花花環 葬儀取扱
禮裝會社
大連八幡町十四 電話四八八八番

生花花環 葬儀取扱
明圓社
電話四一九一〇番

南京虫驅除液
威力=絕大 價格=低廉
使用法=噴霧器で撒布 箱より直に撒布
價格=一ポンド瓶詰〇・五〇
請負=店員出張請負式に驅除
最寄り各店に有り
北海道物產
大連市若狹町六二
電話一六七六

野中醫院
大連市吉野町二四
電話六四四一番
(入院隨意)
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
性病ノ診療ト健康ノ相談
野中醫院自宅診療所
大連市文化台百十二
診療午後七時ヨリ九時迄

はり灸
リウマチス 神經痛
大連市濃町七五
辻北辰院
電話六五九二番

大久保彦左衛門

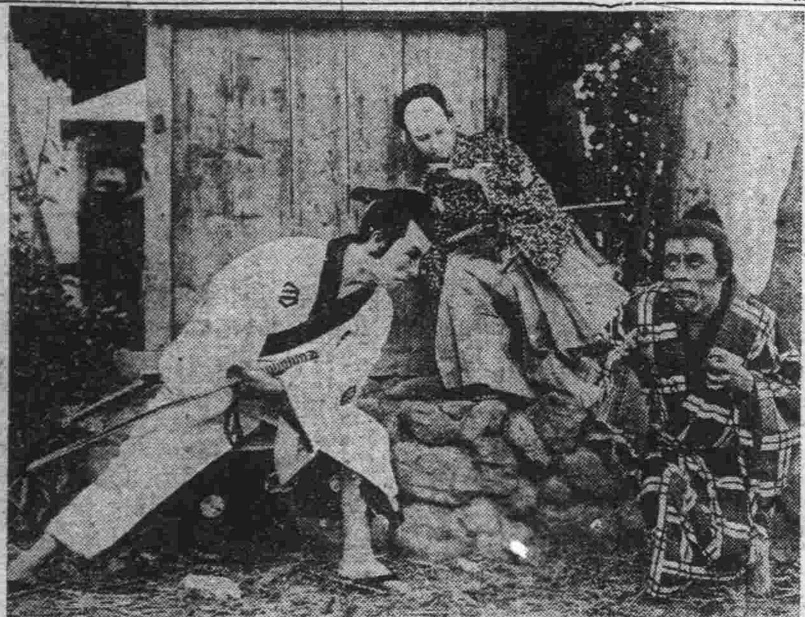
（三二六）

悟道軒圓王講演 丸尾至陽畫

奥方離別の決意

織田備後守信秀は水野右衛門太夫に離縁を申し聞けて、水野の娘大を徳川から離別を受けて戻るか、もなくば徳川は今川との緣を切つて永く織田の旗下に屬すか、此二つの中一つを斷行致す樣に取計らへと申し聞けたは、これぞ備後守の計策、徳川と大との間がまことにむつまじくそれに子供まで出來てゐる、この愛情に惹かれて今川との手を切つて織田の旗下になるに相違ない、旗下にならばこゝに口實をもうけて徳川を倒して三州岡崎を自分の物にするつもり、戰國時代とて人の心はまことに險惡です、當時徳川の當主仙千代は十五歳の時に元服して今は徳川次郎三郎廣忠と申す、水野右衛門太夫より急使が參つたと聞いて早速一會して口上を聞くとまことに氣の毒なことであるが、大は離別してお戻しくだされ樣、それは旗頭織田備後守信秀の怒りにふれし爲め、その理由は徳川は駿河の今川の旗下に屈し居る、織田は今川とは仇敵の間、其の織田の旗下の水野の娘を敵の今川の旗下徳川のもとに緣付け置くことはならぬ、しかし徳川で大は離別致すことはならぬとあらば今川との手を切つて永く織田の旗下となれ、此二ツの中一ツは必ず實行致せとのことにございます、これを聞いて廣忠公が迫つて返答を致すと恁う申して使を返したが扨て面倒なことが出來た、何うしたものかと考へたものか、但しは今川との手を切り織田と同盟をしたものか、その方共の意見を聞きたいと、恁う云ひました、一同顔見合してしばらく無言、これに答へる者のなきは尤も、奥樣との間には竹千代と云ふ可愛い子まで出來てゐる、それ程の仲でありながら奥方を離別なさいとも云へずさりとて今川との緣を切つて織田と握手しろともこれは武士道を重んずる者としては云へない、すると此時それへ進み出でたは安部大内藏元眞です、これは徳川の忠臣、人々は安部の出でたを見て定めし安部が良策を案出してこゝを圓くおさめる樣に致すことであらうと一同は耳をそばだて安部の說を聞く、時に大内藏は廣忠公にむかひ

大「御尋ねに依つて手前の存意を申し上げます、人と云ふものは元を忘れてはなりません、語を變へて申せば恩義にそむくは、人として耻づべきことあなたが未だ御幼年の頃御一門の松平友信が反謀を起しまして手勢を引つれ突如に此岡崎の城に押し寄せ火を放ちあなた樣及御隱居道悅樣を殺さむと致した、其節手前は一方の血路を開き御隱居樣とあなた樣をお助け申し、海邊より船を雇ひ濃州の横須賀に落ち延び治職五郎作のもとに忍び居りましたが、其後駿河今川の旗下井伊越前守を頼み今川より兵を借り受け岡崎に押しよせ友信を追ひ拂うてこゝにお家を再興致しました、それは長の年月今川の爲めに御領地から上る年貢は横領されましたが、あの今川が御當家に助力致さずんば御家名を今日まで保ち居ることはなりますまい、さすれば今川には恩義がございます、その恩を受けし今川と手を切り何等の恩もなく又よしみもなき織田と同盟致すは武士道に反きし事にございます、依つて甚だおいたわしきことではございますが、奥方は御離別なされて宜敷からむと存じます」と申立てた、とんだ三勝半七の緣切り爺が出て來たものです、廣忠「その方の申す所考へてゐたが、實に忠義なるところ道理至極、然らば大は離別致すであらう」ところで此評議は終りましたが昔の武人はかたい耻と云ふことを知つてゐた。



＝大岡政談最終篇＝ 今夜から浪速館上映

映畫と演藝

館の意見を求め 製作方針改善 日活金曜會で

映畫製作者の立場から見れば製作され映畫の全内容を決定する第一の動機は必ずしも「如何にしてよく賣るか」と云ふ營利的見解とは一致しがたいものもある筈で日本畫の如く製作配給を同時に行ふ場合に於ても此の二つはその立場を異にしてゐる譯で然らずんば各製作擔任者、その意圖を自由に驅使する事が出來ないであらう併し如何にして常設館の要求を滿足せしむるかの問題はこれを一面から見て所謂大衆は如何なる映畫をもとめつゝあるかを知る、一つの方法たるを失はぬ筈である、製作研究の機關となつてゐる日活金曜會では最近此の點に關して資料を集め製作及映畫内容決定の指針とすべく全國日活直營特約歩合各館に向けて昭和三年上半期に於ける「新舊を通じて受けた映畫」の實例及び日活時代劇の他社に優る點、同じく劣る點の各項につき回答を求めたが、此の問答が相當に集まれば利益する處少いが尚一層此の種の試みは製作當事者と映畫會社とが映畫製作上の動機に於て比較的接近するとなるであらう意味に於て有意義なるものと云へやう

學生の映畫會 坂本龍馬上映

阪東妻三郎主演の坂本龍馬を來る二十八、二十九日の兩日午後七時より滿鐵社員倶樂部主催にて暑中休暇中の中等學生の爲協和會館で上映する。幕末の偉傑坂本龍馬の事跡を史實に基き描寫したる稀に觀る好映畫として各校の推賞を得たものである。會費學生二十錢、大人四十錢、會外大人六十錢。男學生は自由、女學生は長者同伴に限る。大人のみの入場も差支へなしと。

「つばさ」上映決定 浪速館の飛躍

秋の映畫戰に備へて優秀映畫上映の用件を帶びて上京した長浪速館主は日活關西支社及び撮影所、並に神戸のパラマウント社と種々折衝の結果既に秋の大連映畫街に君臨すべき陣容の一部分を整へ一大飛躍を畫しつゝある模樣で、伊藤大輔、大河内傳次郎の二重唱「新版大岡政談」最終篇の續き增しをなし今廿五日より華々しく浪速館に上映する事になつた、次いでパ社作品「彌次喜多消防の卷」を上映し、またファンから久しく期待されてゐたパ社の空中映畫「つばさ」の上映期日も愈決定し其他秋のシーズンを飾る映畫が續々と上映される模樣で浪速館の活躍が期待されてゐる

―各館プロ―

◆浪速館 大河内傳次郎主演の「新版大岡政談」最終篇を封切、それに桂武男尾上多見太郎主演の時代劇「だだつ兒羅漢」と現代劇中野英治主演入江たか子助演「激情」を上映（入場料割引券四十錢廿五日から）

噂話

如何にもまことらしく宣傳された日活の「張作霖」の映畫化は全く事實無根との事▲京都に行つてゐる長浪速館主は來る廿七日に歸連、大分お土產がある樣子▲寶館の寬ちやん、誰かにライスカレーもおごつて貰へず頻りに彌次られて汗を拭々大車輪、しつかり勉強して下さい▲映畫人が集つて一つ眞面目な研究機關を作らうじやないかと寄々協議中、流石秋風が吹き出すと話もしんみりして來る▲寶館のテケツで小林君を呼べとなつてゐる人がある「實に怪しからん、あの明滅する廣告燈は何だ、目障りになつて寫眞が見えない」と大憤慨▲今週は珍しく「子持藝者」「燃ゆる花片」「新樂園」と三館が現代劇の鉢合せ▲學生に始めて時代劇「坂本龍馬」を見せる。

キネマロツピー

學生映畫デーと學生の爲めの映畫會

× ×

どれだけ違ふのか映畫人には解らぬ處に妙味がある

× ×

先生と云ふものは變な氣休めをするものだ

映畫案内

廿日より大特別映畫封切 松竹下加茂特作品 彰義隊異聞 大江戸の最後 八卷 美丈夫阪東壽之助主演

都新聞連載小說映畫化 日本三大都市封切館二週間連續大入滿員を見たる名篇 松竹キネマ夏季超特作品 野村芳亭監督作品 現代劇 棘の樂園 十二卷 共演 栗島、川田、八雲、鈴木、藤野、奈良、土方 蒲田未曾有の大キャストです次週は御期待の阪妻主演坂本龍馬十五卷封切です

帝國館

二十一日より晝夜二回公開 「太閤記」の内 木下藤吉郎 尾上紋十郎 實川延松 共演

帝キネ絶對的百パーセント映畫 「緋鹿の子草紙」姉妹篇 花柳情話 子持藝者 歌川八重子主演 藤間林太郎 里見明 助演

明石緑郎主演 石井常右衛門 前後篇 松枝つる子・泉清子助演

演藝館

廿三日より特別大興行 月形主演 時代喜劇 酒毒の劍法 全

マキノプロダクシヨン超特作映畫 マキノ智子主演現代大悲劇 燃ゆる花片 松浦文人・水谷蘭子・三條松子 加茂川久子・津村博・荒木忍助演

根岸東一郎主演！ 時代喜劇 情けの角力 雷電 全 階下席 四十錢開放

寶館

二十五日より晝夜二回 晝十二時 夜七時開館

桂武男主演◆だだつ兒羅漢

中野英治主演◆激 情

大河内傳次郎主演 大岡政談最終篇

浪速館

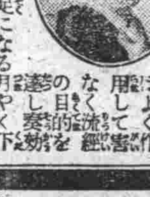
食料用 特製 硬化大豆油

西洋料理 西洋菓子 天婦羅用

三大特徴 營養價値絶大 消化率最良好 永久不變質

二封度罐入 金八十五錢 壹斗罐入 金十円

製造發賣元・大連香取町廿七 大連油脂工業株式會社 電話代表六一七一一番…… 特約店・磐城町 京和洋行 電話四七一六一番



月やく 閉止不順で心配の方へ

●●●●月やく四五ケ月も閉止不順で色々とありふれた藥を服んでも効がなく煩悶の方は [illegible] 月やく [illegible] 用ひ下さい

まこと頗る早くて御滿足になる此の經球を一日も早くお用ひ下さい私方へお出での出來ぬ方は申込あれ經球三圓に就ての說明書送ります 東京四谷金三圓特製強經球六圓十圓

東京四谷 慶應大學病院前町 森田屋本店 振替東京二五〇三六番

大連市山縣通一丁目電停北 順和公司

何でも揃ふ 專門の店 ラヂオ ラヂオ

大連市浪速町電停前 電話三八一五一番 和登商行ラヂオ部

定食 御中食

五品御飯香のもの付 金一圓

三品御飯香のもの付 金七十錢

二品御飯香のもの付 金五十錢

ビールキリンサッポロ 金三十五錢

シトロン サイダー 金二十五錢

菊正 金二十錢

出前は遠近にかゝはらず迅速に致します

伊勢町淡月前 淡水 電話五六九二

名優名監督のコンビネーション

大河内傳次郎 伏見直江 主演

梅村蓉子・高木永二・賀川清・伊藤みはる助演

大岡政談 解決篇

伊藤大輔監督

二十五日より公開 晝十二時夜七時開館

現代劇 激情 全 中野英治・入江たか子主演・磯川金之助・津島イル子助演

時代劇 だだつ兒羅漢 桂武男・徳川良子・尾上多見太郎・尾上松葉

浪速館

宮内省御用酒 菊正宗

發賣元 鐵谷商店 大連市監部通 電話七〇四二番

りん病・せうかち 飛びはなれてよくきく 特製リベール

男のりん病 女のせうかち

黴菌は同じだ「うみ」は出る、痛む恐らく之程つらい病氣はあるまい余も嘗て同病に惱まされた一人で當時有ゆる治淋藥を用ひたが何れもはかばかしく効がなかつた夫の頃唯一の特効藥だと言はれた白檀油（サンタル）油なども飲んだ程服用したがこれとても藥が直ぐ身體に慣れてしまつて今一つと言ふ處でどうしてもよくならぬ、りん病は永引くに隨ひ白いねばねばした糊水の樣な「うみ」が少しづゝ出てそれがどうしても止まり難いその心持の惡い事と不愉快な事は譬へやうがなかつた。病氣が餘り永びくので良藥なきを眞に慨嘆し專心藥劑の研究に沒頭し有ゆる藥劑に就て實驗を行つた結果遂に曙光を見出し「之ればならば如何なるりん病も確かによくなる」と言ふ最も強き自信ある藥劑を創製する事が出來た之が即ちこの特製リベールを發明した最初だ、さて余は幸ひにしてこの特製リベールで見事治つたが世の多くの同病者が果して余と同一の效果を得らるゝであらふか未だ余自身には信ずる事が出來なかつた、そこで徹底的に効能の有無を確めたいと思つて可成多くの患者に就て實驗を行つて見た、處が何れも餘り短時日に大効を顯すので十人が十人乍ら驚かない者はない、この不思議なる効果は最早寸毫も疑ふの餘地なしと堅き信念を抱いて擴く世の同病者のために擴賣するに至つた。以來服用者はそのキヽメの確實であつて速いのに悦び甲から乙へ乙から丙へと言ひ傳へ服用者の宣傳に依つて遂に現在の如く世界的に最も有効確實なるりん病藥として津々浦々迄も信用を博するに至つた、今では內地海外の山奥に到る迄汎く販路を有しその賣れ行き又治淋藥中第一位を占むるに至つた

特製リベールのよく効く原因

自分の体驗が生み出したこの特製リベールは其製造方法が藥劑師竹村幸次郎獨特の調合方法に據つてなりその微妙なる配劑は恐らく何人も眞似る事は出來ない、それ故膿粘膜よりの吸收作用が極めて迅速に行はれ今服藥すれば翌朝の尿は早くも藍色を呈し強き藥の臭氣を放つて出て來る、その尿中の藥氣こそ淋菌に對し猛烈なる殺菌力を有し尿道奥深く潛む黴菌もみごと殺菌して洗ひ出される、だから「うみ」「いたみ」は夢の如くだ貴方の病氣も決して心配ご無用だこの五日分でキツトよくなる。

藥價

惡性用特製リベール 五日分 金貳圓 七日半分 金參圓 十三日分 金五圓 廿七日分 金拾圓

輕症用リベール 五日分 金壹圓 十日分 金貳圓

發賣元 大阪市東區南久太郎町堺筋 竹村製劑所 藥劑師竹村幸次郎 振替口座大阪三六〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

特約店 奉天小西關 井上誠昌堂 大連市浪速町 日本寶藥會社 奉天小西關 佐藤廣濟堂

フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり

（マルセル）石鹸原質の優良品にして使用法つて輕便、効果極めて絶大なり

各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり。

滿洲石鹸株式會社

◎絶對に舶來品を凌ぐ國產優良品

仁丹の体溫計

商工省の檢定率に於て 仁丹の体溫計は九割八八の合格 舶來の体溫計は八割八六の合格

會旨 運は天に非ず努力にあり（古諺）

小粒仁丹 ◎貴藥サフランを倍加して特製す

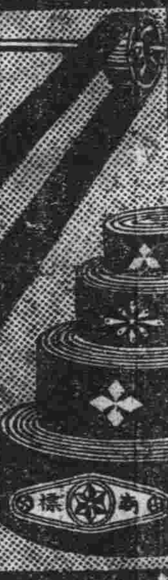
大粒仁丹は[illegible]に改正

滿洲日報

白雲莊主人著
張作霖
定價壹圓五十錢 送料市内十二錢
英國最上コツトン紙四六判二百七十餘頁口繪四頁支那模樣最新裝幀堅牢箱入
各書店に在り
忽三版 超世紀的傑作出版界空前の人氣
株式會社 昭和出版社 東京市日本橋區南茅場町織田信託ビル内 電話茅場町(66)一五五〇番 振替東京六二六二六番

㊂印 山陽タイル セメント敷瓦各種
製造元 山陽商會 大連市天神町二三 電話五七七〇番

法學士 湊三郎氏著
實用手形法釋義
四六判布裝三百三十頁函入美本 定價金貳圓 送料十八錢
經濟界に於ける金融證券の最も重要なるものは手形である。世には之を振出し、引受け、保證し、若くは裏書譲渡しつゝある人々にして手形行爲の如何なるものであるかを知らず、甚しきに到りては之に因りて自己が法律上如何なる關係に立つものであるかさへ、殆と無關心なもの、多きは驚くべき事實である。本書は二十餘年間、銀行の實務に携はれる著者が手形法の概念、各種手形の特質、運用より手形の各項目につき詳細明瞭なる説明を加へたもので、難解なる理論高尚なる實説を省き、簡にして要を得たる常識的手形法釋義である。
(内容目次)▲爲替手形―振出―裏書―引受―支拂―償還の請求―保證―參加―參加引受―參加支拂―拒絶證書―爲替手形の複本及び謄本▲約束手形▲小切手
最新刊 發賣所 大連市浪速町 振替口座大連五五番 電話代表五一八八番 事務五七九〇番 (本店)東京(支店)京城・奉天・旅順 大阪屋號書店 全滿各地書店


耐久無比 ダイヤモンド印帶革 帝冠・菊印バラタ製調帶
製造元 株式會社 大阪帶革製造所 大阪市此花區西野上之町
代理店 大連市山縣通二十一番地 合名會社 原田組 電話代表八二一一番

中學校に行けない獨學青少年の讀む
早稻田 中學講義
秋期新學年開始 入學の絶好機!
内容見本進呈
講義録の學費 一册四百頁以上 一年半修了 毎月發行一圓廿錢
中學校卒業程度だけの實力を持たなければ複雜な現代に處する事は極めて困難であります。先づ凡ての基礎となる中學教育を修めてこそ社會の實情も分り、專門の知識も理解し得て、成功への道が自ら開けて行きます。この講義は中學校で敎へる全課目を網羅し、一年半の短時日に自宅獨學で中學全科卒業の力がつく日本一の最も信用あり、最も完全な講義録です。娛樂本位の片々たる低級雜誌を棄て、一字一句血となり肉となる本講義に就かれよ!
申込所 東京・牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五・三四六
商業講義・女學講義・政治經濟講義・法律講義・文學講義・電氣工學講義 以上各講義録も新學年開始。見本進呈。

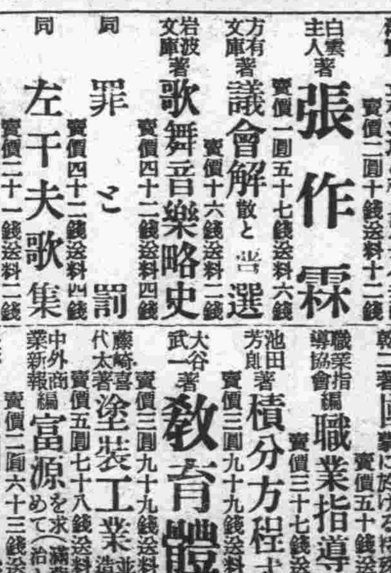
法學士 阿比留乾二氏著
國際的に見たる我國の滿蒙に於ける特殊地位
定價金五十錢送料金二錢
滿蒙に於ける特殊權益擁護の聲は我國の朝野に高く、我國人一きりに我國の滿蒙に於ける特殊地位を云々するも、特殊權益乃至特殊地位の内容を知解するもの極めて稀である。著者之を遺憾とし公務の餘暇を捉へて本書を編むだ。著者は本書を以て單なるメモに過ぎないとなして居るが、本書の讀者を利することは大なるものあるべきを信じて疑はない。即ち萬人必讀の書として敢て江湖に推奬する所以である。
◇内容目次◇
一、序言……二、下の關條約―第一回乃至第三回日英同盟協約……三、第一回乃至第三回日露協約―日露軍事密約……四、滿蒙對支四國借款團―六國借款團成立と我國の滿蒙に於ける權益主張―日佛協約……五、一九一五年の日支交渉(所謂二十一箇條要求)に依て獲得したる我國の滿蒙に於ける特殊權利及利益……六、石井ランシング交換公文……七、新對支四國借款團成立と我國の所謂滿蒙除外要求……八、華盛頓會議開催―極東問題に關する二條約と十決議―石井ランシング交換公文の消滅―我國全權の聲明に依る滿蒙に於ける我國特權の拋棄並四國條約成立に因る日英同盟の終滅……九、滿鐵附屬地内郵便局問題―支那側の旅大回收運動―露支協定並露奉協定成立―奉郭戰爭の際の滿洲出兵並奉郭兩軍に對する通告……一〇、濟南事件後の我國對支覺書と支那側の回答並英米佛諸國に於ける反響……一一、條約其の他の公的取極に基く我國の滿蒙に於ける現存の特殊權利……一二、結論
發行所 大連市紀伊町 中日文化協會
發賣所 大連市紀伊町 滿洲法政學院圖書部 電話八九七六番
發賣所 大阪屋號書店 電話五一八八番

大連商業會議所書記長 篠崎嘉郎氏著
滿洲金融及財界の現狀
下卷新刊 菊版三百四十頁 總クロス金文字入 上下各定價金四圓五拾錢 送料十二錢
滿洲財界の立直しの聲喧傳せらるゝもの既に久し而も之れを論ずるもの多くは數字的經濟觀念に乏しく徒らに斷片的言論のみに随れて其根本方策を建つる者無し著者は現下滿蒙經濟界の疲弊困憊を救濟するは一に金融政策の更新統一にありと斷じ茲に其所論の一端を公表せらる論旨堂々都て明快的確なる數字によりて開明せらる滿蒙問題の喧議らる、今日本書は將に斷界頂門の一針たるべし
内容 第一章 滿洲に於ける金融機關 第二章 滿洲に於ける通貨 第三章 貨幣政策に關する要説 第四章 滿洲に於ける本邦金融機關の金融狀況 外に九十二項に至る各種統計を擧ぐ
發兌 大連市浪速町 振替大連五五番 (本店)東京(支店)旅順・奉天・京城
賣捌所 大阪屋號書店 全滿各地書店

保險
明治火災保險株式會社 東京火災保險株式會社 日本火災保險株式會社 共同火災保險株式會社 横濱火災海上保險株式會社 千代田火災保險株式會社 東京海上火災保險株式會社 神戸海上運送火災保險株式會社 大阪海上火災保險株式會社 大正海上火災保險株式會社
火災・運送・海上 保險代理店 三井物産株式會社 大連支店 大連市山縣通一八二地番 電話代表番號七一〇一番

英國ターナーブラーザス會社製
高壓用 白色ローヤルスーパーヒートパッキング
底壓用 四十番ローヤルスーパーヒートパッキング
安藤式石綿保温劑一式
石綿パッキングヤーン
在庫豊富
安藤石綿パッキング製造所 ?見式傘保溫研究所 滿洲總代理店
杉元商店 大連市榮町十五番地 電話四三八八七番

寫眞器械ト材料ナラ 良品ヲ安ク御願ヒスル 弊店デ是非御求メ下サイ
大連市大山通(正隆銀行前) 精陸洋行


西洋家具室内裝飾織物敷物 リノリヤムオイル掃除器具類
文化住宅の家具の御用は和興洋行へ御來御報
大連敷島町七七(商業會議所前) 和興洋行 電話三四〇三番

不景氣と六勉强 正確なる時計と現代式の貴金屬品
大連市浪速町二丁目 天正堂 電話四〇七五番

内科專門 櫻井内科醫院 大連市愛宕町(天金前) 電話七〇〇〇番

典雅にして貴品ある 紫檀細工 各種製造販賣
伊勢町(吉野町角) 大連日支公司 電六七四八番

資本金壹阡萬圓 帝國海上火災 社長安田善五郎
滿洲總代理店 國際運輸 大連市山縣通二一二番地 電話代表三一五一番
御用命ハ最寄支店出張所ヘ御報セ申上ゲマス
火災及海上保險

最新刊
二村忠臣著 投擲 實價一圓五錢送料六錢
中西悟堂著 芭蕉の俳句と其一生 實價一圓九十九錢送料十二錢
丸山順太郎著 獨習フランス語捷徑 實價二圓十錢送料八錢
久保田萬太郎著 新選久保田萬太郎集 實價一圓五十錢送料十錢
市島春城著 春城筆語 實價二圓六十三錢送料十二錢
子母澤寛著 新選組始末記 實價二圓十錢送料十二錢
白雲莊主人著 張作霖 實價一圓五十七錢送料六錢
方有文庫 議會解散と普選 實價十六錢送料二錢
岩波文庫 歌舞音樂略史 實價四十二錢送料四錢
同 罪と罰 實價四十二錢送料四錢
同 左千夫歌集 實價二十一錢送料二錢
同 猶太人問題を論ず 實價二十一錢送料二錢
同 清澤文集 實價四十二錢送料四錢
稲本和夫著 經濟學批判のために 實價一圓五錢送料六錢
菊地幽芳著 妖美人物語 實價一圓四十二錢送料十二錢
佐藤三郎著 富源を求めて 實價二圓五十錢送料十錢
大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五五九八番 振替大連四八三番

最新刊
湊三郎著 實用手形法釋義 實價二圓十錢送料十二錢
建築資料刊行會編 木造小住宅 實價一圓十五錢送料八錢
白雲莊主人著 張作霖 實價一圓五十八錢送料十錢
岩田敏著 圖解水泳ぎ 實價七十三錢送料四錢
前野耶一著 破産法 實價一圓六十二錢送料八錢
東京教育會編 ペン字入日用 模範辭典 實價一圓五十七錢送料十錢
阿比留乾二著 國際的に見たる我國の滿蒙に於ける特殊地位 實價五十錢送料二錢
職業指導協會編 職業指導讀本 實價三十七錢送料六錢
池田芳郎著 積分方程式論 實價三圓九十九錢送料十六錢
大谷武一著 教育體操 實價三圓九十九錢送料十四錢
藤崎嘉代太著 塗裝工業 塗料製造並塗装法 實價五圓七十八錢送料十四錢
中外商業新報編 富源を求めて(滿蒙の政治と經濟) 實價二圓六十三錢送料十二錢
長野朗著 滿洲問題の實相 實價一圓五錢送料八錢
アイグルハード英譯 硝子戸の中(漱石著) 實價一圓五十七錢送料十錢
中澤弘光 田山花袋 共著 溫泉周遊 實價三圓十五錢送料十二錢
河野與一譯 ライプニッツ單子論 實價四圓二十錢送料十六錢
南江二郎著 人形劇の研究 實價七圓三十五錢送料十八錢
大連市浪速町 大阪屋號書店 代表電話五一八八 振替貯金口座大連五五番 (本店)東京(支店)京城・奉天・旅順

名物 みふと御菓子
大連 みふと屋 常盤橋詰ビルデング 電話六〇八五番

直輸入發賣元 (特約店募集)
新荷着 舶來 SKS/OCT 印各種
ジャンク印並にハタ印 パインアップル罐詰
風船印並に旗印 鳳梨罐頭大小
旭商會 大連市但馬町二 電話七五一四番

これ! 坊やの母ちゃんよ
滋養飲料
カルピス

セ將軍を赤防總司令に 蒙古政府が勞農を驅逐
赤派の策動いよいよ積極化し 大連で對策を協議

蒙古政府委員アコシトワグリトウロン、ヒンエハデンワヒルと稱する兩名は二十四日夜行にて哈爾賓より密かに來連、目下ヤマトホテルに滯在中のセミヨノフ將軍と落合ひ鳩首秘策を盡しつゝあるが、會見の內容を探聞するに右は赤化對策協議のためセ將軍の招電によるものらしく、即ちソウエート聯邦第三インターナショナル共產黨は近き將來に蒙古をして聯邦の屬國たらしめんとの野望を抱き、最近多數の宣傳員を外蒙古に派遣し、內外蒙古赤化に努めつゝあり、殊に呼倫貝爾反亂勃發以來第三インターナショナルの魔手はいよいよ露骨となつて赤派の策動積極化し、蒙古青年黨を煽動して革命の烽火を捲き起さしめんとする形勢にあるので、蒙古政府では事態容易ならずとし、カザーク騎兵少將をして哈爾賓のセミヨノフ將軍の代表バクセーエフ氏の許に遣はし、支那大官その他重要機關との間に赤化對策につき交涉を行つた形跡あり、更にバ氏の斡旋によりセ將軍の招電となつたものらしい、而して蒙古政府ではセ將軍を赤化防止總司令として赤派を放逐する意圖にあるらしい、果してセ將軍が總司令として乘出すか否かは頗る注目を惹いてゐる、なほ蒙古政府委員は某重大任務を帶びて近く渡日すると傳へられてゐるが大連署高等係では一行の行動を嚴重監視中である（寫眞はセ將軍）

日支間の諸問題 電光石火的に解決せん
矢田總領事歸任後に 支那側强硬な主張を控へて

「南京二十五日發電」馮玉祥氏は南京到着以來虛病をつかひ全體會議にも顏も出さず日々寢床を暮へ氣隨氣儘に振舞ひ時々公園に出掛けて僅かに鬱憤を晴らしてゐたが遂に昨朝誰にも知らしめず突然出發北歸した、然もそれが蔣介石氏の歸任を待たなかつた事と、且現在の

複雜な 支那時局に顧みて一部では種々臆測を逞しうするものもあるが、右につき某消息通は大要左の如く語つた

一、馮氏が國民政府にある種の不滿を有することは事實である、右は山東問題が片付ぬ爲め當然自分の地盤となるべき山東が手に入らず財政上、軍事上でくる損失少からざること

二、馮玉祥氏今回の南下の使命一は全體會議を監視すると云ふよりも寧ろ山東問題の解決を促進するに在つた事も事實である彼はこの目的を達する爲め山東交涉員を招致し王正廷、唐悅良兩氏と協議を重ね蔣介石氏をして矢田總領事に其の意思を非公式に通ぜしめたる結果、日支當局間の山東問題に關する意見の步み寄りを見るに至り張群氏は其の結果を齎して彼に或る種の滿足を與へたこと

三、其他蔣介石氏は彼に軍政部長の椅子を與ふる旨を約束した形跡があり、其爲め馮氏の不滿は幾分緩和され急に北歸する事となつたのである而して此際一先づ山東省泰安に行き山東の現狀を視察した上開封に歸る豫定である

と而して濟南事件は條約問題、南京事件、漢口事件と共に矢田總領事が歸任と共に電光石火的に

解決を 見る模樣で、馮玉祥氏は濟南事件さへ至急解決出來るなら其他の外交問題は相當讓步してもよき旨を王正廷氏に言ひ含めてあるもの如く、濟南事件交涉開始に當り日本に撤兵を根本條件とするの件は或程度まで支那側は强硬な主張を差控ることゝなつた形勢である、なほ濟南事件交涉には我公使館より天羽一等書記官を本月中に

濟南に 派し現場調査をなさしめると共に交涉進捗に側面的努力をなすに決した

對支重要政策を協議す
きのふ外務次官々邸において

「東京二十五日發電」吉田外務次官は二十五日正午次官々邸に同朝着京した北平公使館附堀參事官並に矢田上海總領事、有田亞細亞局長、武富通商局長、小村情報部長を招き午餐を共にした後、堀參事官より最近支那一般の情勢について報告し矢田總領事等も意見を述べて對支重要政策につき協議したが、有田局長は午後二時半東京驛發腰越別莊に田中兼務外相を訪問して堀參事官の齎した情報其の他を報告した

通告を取消さぬ限り改訂交涉に應ぜぬ
けふ堀參事官が腰越に赴いて田中首相に詳細報告

「東京二十五日發電」帝國政府と國民政府との條約改訂問題に關する支那側の態度は矢田總領事並に堀參事官の歸朝報告に依り大體明瞭となつた、即ち國民政府は依然廢棄の適用を中止し其の間に善後條約改訂交涉を開始され度いとの希望の下にあるけれども條約廢棄の通告は依然其のまゝ存在し居る以上、一方的の通告に依つて

條約を 廢棄した事となり居り、明かに國際信義を無視した結果となつてゐるから日本政府は廢棄通告を取り消さぬ以上は改訂交涉に應じない決心である、右の次第であつて幾分從來の態度を緩和したものであるけれども條約廢棄につき堀參事官は二十六日腰越の別莊に田中首相を訪ひ

一、北京最近の治安狀態
二、關內外における各軍情
三、國民政府の條約改訂態度
四、列國の國民政府に對する態度
五、南北妥協中止後の狀態
六、排日運動の情勢

等につき詳細報告する筈である

大阪實業家と王大楨懇談

「大阪特電廿四日發」二十四日來阪した國民政府特使王大楨氏は正午から大阪ホテルの日華經濟協會懇談會に臨んだが、氏は終始一貫中に亙り日支經濟關係、不平等條約改訂につき各國の支那に對する立場につき說明し、ついで谷口會長は日貨排斥の眞相、濟南事件の責任及び不當課稅問題等につき質問したが、それに對し王氏は巧に要點を避けて解答したので遂に隔意なき意見の交換をなし得た

支那要人招待 齋藤滿鐵理事が湯崗子に

「奉天特電二十五日發」齋藤滿鐵理事は二十六日支那側要人莫德惠氏外二十餘名を湯崗子溫泉に招待することゝなりそれぞれ案內狀を發した

三師團主腦の濟南移動 廿八日と決定

「青島特電廿五日發」第三師團司令部主腦部は來る廿八日濟南に移動する事と決定した

八千代生命新重役 奧平社長以下決定

「東京廿五日發電」新陣容を樹てゝ更生の門出につかんとする八千代生命は二十五日麴町平川町の本社に株主總會を開き新重役選擧を行ひ左の如く決定した

取締役社長 伯爵 奧平昌恭
專務取締役 宮內國太郎
取締役 平山午介
同 垣見八郎右衞門
同 濱野茂
監査役 子爵 入條隆正
同 堤清六

なほ新社長奧平伯は就任の挨拶に於て
一、缺損百九十九萬圓は堤清六氏が公債を寄附して之を補塡せり
二、鮮銀と本社との關係につき流說あるも直接關係なく堤氏が個人として缺損補塡金を鮮銀から借りたに過ぎない
と述べた

協定精神無視を東鐵に忠告
宇佐美氏哈市で語る

「ハルビン特電二十五日發」宇佐美滿鐵々道部長は二十五日來哈したが折惡く東支鐵道が向ふ三日間休業するので二十九日理事會および管理局長を訪問し東支鐵道の金ルーブル換算率問題について嚴重抗議する筈である、氏は語る

滿鐵の回答にもある通り兩鐵道の協定によつて取極めた換算率を獨斷で變更する如きは全く協定精神を無視するもので、同時に商民の被る損害は莫大である換算率そのものが誤つたものであるから改正するといふならば滿鐵も好意を以て協議に應ずるしかるに今度の如き相手方の承認もなくまた商民の利益に反して不安定なものにするならば滿鐵は承知が出來ない、延いては兩鐵道の親善關係が破れる恐れがあるので自分はこの憂ふべき結果を未然に防ぐため充分東鐵の反省を促すつもりである

旅順市參事會 二十七日開催

旅順市では來る二十七日午前九時より市役所會議室に於て左記議案に付き市參事會を開催
一、昭和二年度旅順市歲入歲出決算認定の件
一、旅順市有給吏員退職及び死亡給與金規則改正の件
一、旅順市雇員傭人退職及び死亡給與金に關する改正の件
一、市出納臨時檢査立會員互選の件
等を附議する由

州外事務官會議 恙なく終る
隔意なき意見を交換 終了後一同招宴に臨む

州外事務官會議第二日目は二十五日午前十時から開催、藤岡警務局長議長席に着き前日に引續き早速議事に入つたが、勝頭禁制品取締に關する件に就き提案者和田保安課長より說明あり、從來の禁制品の處罰に際し領事館側と關東廳側に刑の量定に關し相違あつたのを統一されたしと希望して

贊成を 得、次に關東廳案制定の際朝鮮側法令參酌の件に就き提案者安東岡田事務官は土地の事情よりやむを得ざる理由を述べ意見を徵し、更に神社事務改善に關する件に就き藤田學務課長の說明あり、意見を交換し、水谷地方課長はまた滿鐵附屬地行政に關する件に就き意見を求めたが內田事務官（奉天）は滿鐵が現在なほ行政の一部を行つてゐるのは滿鐵創立當時の經緯から業務上やむなく行つてゐるもので

經濟的 進展を主とする滿鐵が行政方面より逐次手を引く事は適當ではないかと思ふと述べまた保々滿鐵地方部長は沿線の行政は非常に金のかゝる事である。若し之れを官廳において行ふとしたら豫算その他の關係上現在のやうには行かぬであらう。行政は役人ばかりが行らねばならぬ事務と考へる事は間違つてゐると皮肉まじりの意見を開陳し現在の制度に就いて說明し、櫻井遞信局長は滿洲における遞信事務に關し說明し同時に

希望を 述べ、安岡檢察官長は關東州における特許權その他に關し說明し、神田內務局長は木材關稅問題に關し朝鮮總督府、外務省、農林省、拓殖局等への交涉の顛末を述べ終つて關東軍參謀吉野大尉は現下の軍務狀況に就き說明し鈴木間島總領事および中根事務官代理（赤峰）はそれぞれ管下に於ける狀況、各說明報告し、最後に議長藤岡警務局長は

閉會の 辭を述べ午後一時三十分散會したが、それより一同はヤマトホテルに於ける赤十字社の招宴に臨み職跡を見學し、夜は大連滿洲月における滿鐵の招宴に臨んだ

妥協點を見出さず 遂に物別れとなる
大連市制改革問題で撤廢論者、市議と會見

大連市自治改革期成同盟會より會見を申込まれた大連市會議員は右に就き二十五日午後二時より市役所樓上に於て協議會を開いた、出席者は

岡野、高塚、立川、齋藤、奧平、村田、內海、實性、竹田、中島、岡野、今村、加茂、田中

の諸氏で結局度々會合するの煩を避け直にこの場所へ出席を求めて

意見を 聽くべしと一決し午後三時其旨期成同盟會へ通知した、改革側では直に和田實行委員長、恩田熊太郎、桝田憲道の三氏出席して意見を交へる事となり午後三時來場先づ和田氏より同會の主旨目的經過及び各議員に對する希望を述べた後、村田氏よりの決議機關を廢して諮問機關とした場合、同盟會側の案を基礎として諮問委員を選出すれば現在度より更に支那側の代表を激增せしむる結果となるがその主旨であるか

といふ第一聲によつて質疑應答の

火蓋が 切られ更に議員側より決議機關を廢してなほ同盟會の名稱の如く自治改革を行ひ得るや改革派は市住民と市公民の區別を認識し居るや、立法、司法、行政權の完全に行はれてゐる關東州を支那各地に於ける共同租界と混同し誤認せるが如きことなきや等々矢繼早に質問し結局和田氏は日支共存共榮の實を擧げて發展するためには邦人のみの自治制などによつて華人に不平等の感を起さしめず、寧ろ官治の下にあつて日支平等となるを望む、殊に二重機關の

不經濟 を避けて市民の負擔を輕減するは刻下の急務であると主張し、市會側齋藤、村田、高塚、加茂その他諸氏は改革側の發表せる文書を參考としつゝ左の如き意味にて猛烈に之を論難した

關東州が完全に日本の立法司法行政權の行はるゝ土地である、市公民ではない、如何に其數が多く華人は市住民ではあるが、市公民でなく帝國の臣民（婦人其他）にさへ未だ選擧權を與へざる今日華人に與へざるは當然で何等不平等でない、之を不平等となすならば東京に住む外國人にも

公民權 を與へ、紐育に住む日本人にも其國の公民權が與へられねばならぬといふことになる、吾々はかゝる誤つた前提によつて生ずる所の、漠然たる將來に對する杞憂のために現に與へられてゐる嚴然たる市民の權利を奪ふことは出來ない、從つて改革論とはその根本精神に於て意見を異にしてゐる、なほ經費節減論も亦何等細目に於て具體的論據なくその大綱に於ても首肯し得ない、大連民政署はその管內は貔子窩に及び其他會の

行政を 行つてゐるので市とは決して二重機關でない、二重の仕事があらば提示されたい、のみならず經費節減は節減を欲するもの自分さへ行ひ難きところである、しかるを市民に公約して自らは決議權を捨てゝ實行の能力を缺き之を官吏に任すは危險も甚しい、何れにしても自分等は賛案に贊成することは出來ぬ

と交々論議說服せんとすること三時間にわたり、其間に關東州內の自治體に、帝國臣民に非ざるものゝ有する

議決權 が行使さるゝは甚だ遺憾なりといふ一點に共鳴點を得たのみで、午後六時遂に何等の妥協點を見出す能はずして散會した

大連自由通商協會創立總會

大連商工會議所では既報の通り廿五日午後三時から大連自由通商協會發起創立總會を開催、佐藤頭取座長席につき篠崎書記長より設立趣意書及び協會規約について說明あり、審議の結果原案通り異議なく可決し理事十二名、監事二名は座長の詮衡にて左記の通り選任し常任理事は理事互選にて決定することになり午後四時半散會したが、理事及び監事の氏名を示せば左の如し

▲理事 小日山直登、田村羊三、佐藤至誠、高田友吉、寺田虎次郎、古澤丈作、藤田直臣、橫田多喜助、石田禮助、渡邊禮、神成季吉、安田仙▲監事 原田耕一、松田萬雄

露國側頻りに支那紙買收

「哈爾賓二十四日發電」支那新聞にして最近露國側に有利な記事を掲げるものを發見するに至つたが右につき確なる筋よりの情報に依れば露國側は支那の言論機關其他要人の買收に努めてゐると

昭和四年度の滿鐵鐵道收入豫算
一億二千五百萬圓計上

滿鐵々道收入が一億圓を突破したのは昭和元年度でその年度決算によると一億七百九十二萬圓となつてゐる、その前年度即ち大正十四年度は九千七百萬圓餘で昭和元年度は一躍一千萬圓の增收を見て滿鐵黃金時代なる代名詞を作るに至つた、昭和二年度は一億三百萬圓つた、昭和三年度も勿論一億圓を下る事はないが四年度の收入豫算は三年度の收入豫算一億二千萬圓に對し五百萬圓を

增加し て一億二千五百萬圓を計上される模樣である、斯して當分はこの巨額な收入が持續されるであらうが各培養線の發達は漸次滿鐵の計畫から離反し且つ東支、烏鐵等との關係も益々複雜化して來るに至つたゝめ今後この上に增收の跡を見せて行くには餘程の愼重なる努力と覺悟を要することであらうと觀られてゐる

大連市制改革の是否（五）
非常に謬つた市制否認の論據
山田武吉氏【寄】

市制問題について支那人との關係を云々し、これを以て現行市制否認の論據とする者があるが、これは非常に謬まつた考へであるから、自分はこの點に關して一言して見たい。關東州市制第四條に規定してある通り、この市制は帝國臣民たる男子の市政參與を認めたものであつて外國人たる支那人は問題でないのである。市制施行規則

第三條 に「その他はその市住民中學識名望ある者につき民政署長これを選任す」とあるのは、市在住の支那人を指したものであるが、之れは特例であつて原則ではないのである論者の或者は新領土たる臺灣や朝鮮のことを例に引いてゐるが臺灣人や朝鮮人は新附の日本人であつて、文化の程度は純日本人たる內地人より劣り、而も數は內地人より遙かに多いので、將來は兎に角、今日の場合こゝに純然たる

自治制 を布くときは文化の比較的劣つた新附日本人に內地人が服從さゝる虞があるため、臺灣や朝鮮には已むを得ず現在のやうな半自治制を布いてゐるのである。然るに關東州在住の支那人は新附の日本人でない外國人であるから、關東州は臺灣や朝鮮と異なつた所があり、隨つてこゝには日本人本位の市制を實施して差支へないわけで、法制局でもこれを認め、遂に

勅令を 以て現行市制の公布實施を見たのである。此の日本人を本位とする關東州市制は領事館所在地における居留民團法を大要準にしたものと思へば差支ひはない。論要る論者は「支那人も市稅を負擔してゐるから選擧權および被選擧權を與へねばならぬ」といふが、市制そのものが日本人本位である以上、帝國臣民にあらざる者に斯やうな權利を與ふることが出來ないのは當然で、關東州居住の帝國臣民たる日本人でさへも

市稅を 負擔してゐながら、市制第九條によつて選擧權に制限を受けてゐる者もある位だから、外國人たる支那人にこの權利がないのは當然である。市制施行規則第三條によつて支那人から官選議員を出して居るのは寧ろ特例である。斯樣な次第であるから、關東州には日本人本位の自治市制を布いて少しも差支ないわけであつて、支那人のことは問題では無いのである。

人事

▲小林正直氏（三井物產常務取締役）滯連中のところ奧地視察の爲め廿六日午後十時發列車で出發の筈

安留楠子

金塊事件で田中義一男を手古摺らしたセミヨノフ君、過般來ヤマトホテルで何事か策動してゐたと思つたら果然赤化防止總司令とはまことに勇ましき限りである▲それにしても大連で外蒙の赤化防止をやるといふのは江戶の仇を長崎で討つよりも稍遠い感がある、願はくは赤化防止策に終らざれ▲我棋界の新進粱で將來の鬼才と稱せらるゝ年少棋客橋本四段が近く來連するといふので例の神谷三段はじめ天狗連手ぐすね引いて待ち構へてゐる▲そこで或る天狗の一人の曰く「東京へ行つて打てば問題にはならぬがコチラに來ればソコに相當の手加減があつて先づ我輩など先二といふ所かネ」はエライ熱だ。

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 十七萬圓 遠期 六十萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 二萬九千圓 銀對洋 九千圓

商品

麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十二月末	四三四	五〇

出來高 五萬枚
綿糸・布（出來不申）
麥粉（出來不申）

神戶特產物（二十五日發）

大豆現物	八一五
先物	七〇〇
豆粕現物	二三二
先物	四九五
近物	四七〇
滿洲小麥	六四五
豆油現物	二二五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	三二〇一	三二〇八
九月	三二九八	三二七五
十月	三二二九	三二一五

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	三二〇四	三一九〇
九月	三二八九	三二六〇
十月	三二一八	三二一〇

橫濱

限月	後場寄	後場引
八月	三三二二	三三二四
九月	三三五〇	三三三四
十月	三四〇六	三四一九

限月	後場一節	後場二節
八月	一三四〇〇	一三四一〇
九月	一三一〇〇	一二九七〇
十月	一二九三〇	一二九二〇
十一月	一二八六〇	一二八六〇
十二月	一二八五〇	一二八六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇三三〇	一〇三四〇
大新	九四〇〇	九四〇〇
鐘紡	二六九〇〇	二六九八〇
鐘新	一三五八〇	一三五六〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一七八三〇	一七八〇〇

本日朝刊十二頁
大連市公報號外添付

文藝倶樂部 特別增刊
怪談名作揃ひ

キヤアツ！ 思はず投げ出すこの凄さ！
◎一氣に讀み通す人ありや？

呪ひの銀簪（愛兒の眼を貫く）……大佛次郎
棺桶の一夜（女の死體を抱いて）……大倉桃郎
◆火を吹く息……大泉黑石
◆婚禮の衣裳……山脇新三郎
◆啜り泣く黑髮……川口松太郎
◆蛇身女首……伊藤銀月
◆死の舞踏……野村胡堂
◆呪ひの怪火……木蘇穀
◆三つの骸骨……長谷川伸

生々しい事實怪談集
○兩親の怨靈に惱まされて悶死した工學士夫妻…… ○博奕を打つた幽靈…… ○東光の幽靈屋敷…… ○夜光虫の中に浮ぶ妙齡の美女…… ○青い影の男……

怪談落語講談
◆蛤吸物……（邑井一）
◆幽女買ひ……（三遊亭圓右）
◆根津宇右衞門……（眞龍齋貞水）
◆累ヶ淵……（三遊亭圓窓）
◆おすわどん……（桂文治）
◆乳房榎……（三遊亭小圓朝）
◆佐倉宗五郎……（清草舍英昌）
◆橫濱草紙……（正岡容）
◆馬盥のお岩……（西尾麟慶）

漫文 妖怪 變化 百鬼 夜行
東海道四谷怪談……水島爾保布
相馬之古御所……竹中英太郎
お化幽靈展覽會……玉井德太郎
いと云ふか怖いと云ふか、夜分は一寸禁物！

幽靈漫畫
○もだあん幽靈……田中比佐良
○近所迷惑……蘇木純之助
○幽靈の拾い物……細木原青起
○變化百態……宮尾しげを

秋栖夜譚幽靈草紙 彩色オフセット刷りの凄艶極りなき幽靈繪卷
事實遭つた名士の幽靈百話
此他、特別附錄として小說講談滿載
―御注意！書店賣切れの節は大至急本社へ注文！―
◎一冊僅か七十錢（送料三錢） 東京市・小石川 振替東京二四〇 博文館

今秋流行の粋
鳳冠印帽子
色合とスタイルが素敵

HOKWAN HATS

帝國製帽株式會社代理店
宏來洋行
大連浪速町三番地
電話四七六七八番

各名帽子店洋品店雜貨店等にて販賣

滿日評論
日露と英米と

勞農ロシヤの政治家は、國民軍の北京占領を以て、直ちに支那革命事業の成功と做し、支那の內紛終熄して、一統の實をもたらす所以であると解するほどに迂濶ではなかつた。彼等の期待する眞の革命は、支那農民を中心とし、土地革命を基調とするものでなければならぬ。從つて國民軍の北上に就いては、彼等は固よりこれを無用過眼視することはなかつたが、寧ろその間、日本の對支行動如何に對して、異常の注意を拂つて居た形跡がある。即ち政府機關紙たるプラウダ紙の如きは、早く日本の滿洲に於る態度を指摘して日本の方策は、要するに滿洲を「朝鮮化」するに在ることを斷言した。

◇

同紙の想像に依れば、日本は必らず先づ東支鐵道を獲得し、ウラジオストツク乃至露領シベリヤを孤立に陷れて、支那との交通連絡を斷つに相違ない。而も英國の態度が、略ぼ日本の野心に對して、諒解あるが如き傾向と併せて、米國の態度の尊しく又、往年の如くでないのは、心外千萬であつた。英米の態度如何は知らず、勞農ロシヤ政府の所見が、當初から日本の對支若しくは對滿政策に關して、猜疑的であつたことは、彼等が東三省若しくは滿蒙に向つて、早く或種の行動を目論ましめたる所以であつた。日本の野心を推持するものは、その實、日本以上の野心を有する者である。勞農政府の機關紙が、日本の滿洲に對する所謂朝鮮化を誇張して、その外蒙古における勞農ロシヤ化に就いて、口を緘する風があるのは、滑稽千萬である。

◇

勞農ロシヤが、內外蒙古において如何なる鐵道計畫を有し、外蒙を足場として如何に西部支那方面の開拓に猛進せんとして居るかは、曾て本紙の報道した通りである。彼等は日露戰爭および世界大戰爭の經驗に依つてロシヤ對蒙古の經濟關係を忘れ得ぬ事情があるのみならず、政治的に滿蒙とアフガニスタン、ペルシヤ乃至印度國境方面との因緣を阻抑することは出來ない本年五月歐洲各國を歷遊したアフガニスタン王が、モスクワにおいて勞農政府の幹部と會見した際、チチエリン氏が試みに兩國の軍事同盟を說いて、アフガニスタン王の同意を求め、王が即座にこれを拒絕したことは、當時歐洲外交界の一話柄と爲つたところである。

◇

消息通は當時の狀況に就いて勞農政府の或者は、更に王の態度を緩和する爲めに、アフガニスタンの人民とロシヤ人民の多數と、孰れも親和的であることを說いて、兩者の親近なるべき所以を論つたのに拘はらず、アフガニスタン王は現に親しく觀察し來つた西歐諸國の文化を賞揚し、歸國後、專らこれを模範として、國政の改革を斷行する決心であることを答へ、全然ロシヤ側の期待を水泡に歸せしめた、而もこの消息は、兼ねて印度又は中東方面におけるロシヤの術謀に神經を痛めつゝある英國民をして、聊か上にロシヤに對する危險感を昂ぶらせたことは明かである。自然、蒙古方面における勞農ロシヤの活動は再び英國民の注意を喚起すること、恐らく極めて深刻である。」

◇

英米國が果して日本の滿蒙政策に對して、如何の所感を有するかは知らず、獨り日本の行動を疑うて、遮二無二、彼等の疑念をそゝることがあるとすれば、迂愚の誹りを免かれない。

張學良氏より 直魯聯軍の 武力解決方を
白崇禧氏に電請

【天津發】關內に殘留する直魯軍の解決に就ては今日まで幾度か論議された結果七月初め武力に依り解決する事に決し討伐のため兵を進めたが、此の當時奉南妥協問題に就いて交涉進行中であつたため張學良氏より白崇禧に對し直魯軍は責任を以て改編するに就き暫く軍事行動を見合せられたしとの電請ありたるを以て今日まで軍事行動を停止してゐたのであるが其後直魯軍は改編せらるゝどころでなく益々兵力增大し容易ならぬ形勢となつたので再三張學良に改編方を督促した處、今回學良氏より白崇禧に對し、直魯軍の改編に就いて努力せるも張宗昌、褚玉璞、張敬堯等は頑として張學良の命に服せず醜類にも等しき彼等の軍兵は和平的に解決する事は到底實現困難なる事明かとなりたるを以て武力解決の外方法なし、請ふ學良は喜峰口に於て彼等の奉天入を防止すべきに就き白崇禧等は兵を進めて彼等の武力解決を計られたし云々

馮玉祥氏との 諒解成立か
白崇禧の行動注目

【天津發】有力なる支那側筋よりの情報に依れば白崇禧は國民政府に對し關內の殘敵は武力を用ふるにあらざれば解決する事は不可能である、然るに前線にある予の部下は糧食足らず國民政府より支給せらるべき一切の軍需品は未だ到着せず加ふるに吐血症日に增加し若し政府よりの應援續かず討伐の時機を誤るに於ては申譯なきを以て予（白崇禧）は關內殘敵肅清の職責を辭し部下を引連れて武漢に歸り兵をして休養せしめたきを以て適當なる武將を交替派遣せられたし云々との電報を發したとの事である、別項の如く關內に在る直魯軍の勢力日に增大し武力解決の外道なきは事實なるも白崇禧が本職を辭して歸還を希望する電報を發した事に就いては、今日まで閻錫山と提携し馮玉祥の平津進出を防止すると觀られてゐた白崇禧が馮との間に何等かの諒解成立し、馮をして平津の實權を掌握せしむると共に關內殘敵肅清の任に當らしめる事となつたのではないかと云はれ彼の今後の行動は各方面より注目されてゐる

天津北平奪還は 幹部の豪語のみ
張宗昌の下士卒には 戰意ある者殆んどなし

【奉天發】張宗昌氏の露人雇傭兵シドロフ以下四十名は去る廿日午後四時哈爾賓に歸還すべく京奉線にて來奉したが旅費なきため立往生となり目下鐵西吉力宿舍に合宿し旅費調達に奔走してゐる、彼等の語るところに依れば現在張宗昌麾下にある露軍は騎兵步兵裝甲軍隊を合して約三百名に過ぎずしかも最近軍費缺乏してゐるところから諸給與は粗惡加へて給料不渡りとなつた始末で漸次自發的に解散するの止むなき狀態となつてゐる、然し張宗昌軍の幹部連は近く南軍と決戰を交へ天津、北平を奪回すべしと豪語し頗る鼻息荒いが兵卒を始め軍內部は全く戰意は無い云々と

直魯軍に
武裝解除さる
白崇禧の部下三旅

【天津發】河北政府の消息に依れば興隆山に駐屯せる白崇禧の部下益山、李品仙の軍隊三旅は二十日玉田、遷安縣の境界に移駐せるが、直魯軍于世銘、李書章兩軍のため包圍され武裝を解除せられたが其の一部は潰散せりと、尙白崇禧は此の報に接し直に應援隊として第二師を急派し目下兩軍は依然として相對峙中であると

平津の徐源泉等 再び寢返へらん
山西軍のすげない仕打に元の直魯聯軍に歸せんとす

【天津發】今年六月天津が北伐軍最後の爭奪地點となりたる時、强情なる張宗昌をして天津放棄を餘儀なくせしめたのは全く徐源泉一派の寢返りに依つたものであるが爾來山西軍が漸次天津に增加するに從ひ舊直魯軍たりし徐源泉、孫殿英、張冠五、鄭俊彥、霍得生等の軍隊を邪魔者扱ひにし悉く天津郊外に追ひ出し充分の給養をもなさざる冷酷な仕打らに憤慨し之等寢返り軍隊は再び直魯軍に寢返らんとする空氣が濃厚となりつゝあるを以て天津警備司令部は近く裁兵の名目にて半數を減じ機に乘じて武裝解除をする事に決した

馮の第二集團軍が 平津一帶に駐防
南天津市長一派恐慌

【天津發】天津市長南桂馨氏は平津衞戍天津行轅の名義を以て閻錫山に對し、第二集團軍（馮軍）は河北省內にあつて益々增兵し平津一帶にも駐防するに至りたるが、右は平津を侵略するの意圖なる事明瞭なり、吾々山西の文武官は之に對し如何に處すべきや方を示されたしとの意味を打電したとの事なるが、馮軍の軍事的行動が日に進展しつゝあるのに對し馮派からは最も深い恨みを受けてゐる南市長一派は心中恟々としてゐる事である

內蒙鎭撫に 班禪喇嘛を擔ぎ出す
軍事的討伐は斷念

【奉天發】呼倫貝爾獨立事件に關し軍事的討伐到底不可能と觀測した支那側では政治的或は宗敎的にこれを解決する以外途なしと事件發生以來奉派幹部は日夜講究中であつたがその一手段として內外蒙古人の歸依厚き蒙古活佛班禪喇嘛を招き呼倫貝爾地方に派して鎭撫せしむる事に決定、目下洮南北方豆克廟に在る同活佛の來奉を希ひつゝある一方既に兩三日來より臨時招待處を城內小南門裏茂林飯店分館に設置し省長公署より委員を派し接待準備を急いでゐると云ふ、因に班禪喇嘛右承諾の暁は一兩日中に來奉する筈であると

吳泰來師長が 裏面で煽動
呼倫貝爾獨立事件に 萬福麟氏よりの報告

【奉天發】支那側情報によれば呼倫貝爾擾亂事件に關し過般黑龍督軍萬福麟氏は保安總司令宛今回の呼倫貝爾獨立運動は赤露の秘策に依るは勿論なるも第十八師長吳泰來が裏面に於て右擾亂を激發せしめた事明かとなつた、右理由は故吳俊陞將軍殁後吳泰來氏一時臨時保安司令となつたにかゝはらず自分が正式保安司令に任命されて來たので內心面白からず自己の地盤を極力擁護すべく過般來赤露某要人並に呼倫貝爾青年等と交り動亂を惹起せしめて予を窮境に陷らした後自己が此れに代らんとする野望に外ならない、至急調査の上嚴重處分ありたしと電請して來たので張學良氏は直に重要會議を開き去る十九日これが眞相調査のため王錫章外二名を齊々哈爾に向け出發せしめたりと

葡公使南京へ

【北平二十四日發電】葡萄牙公使ビアンチ氏は國民政府と條約改訂商議のため來週初め頃南京に赴く事となつた

金融紊亂事件の 沒收財產を返還

【奉天發】去る大正十五年奉票慘落に際し金融紊亂として錢舖天和盛主人馮俊川外數名が故張作霖氏の激怒を買ひ遂に銃殺處分に附せられ所有財產は全部沒收された事件は一時新聞紙を賑はしてをつたが最近に至り遺族を操つて策士連が張學良氏に對し返還方を運動し始めたが、その効あつて二十日學良氏は關係者を召致し協議を開いた結果近く返還するに至る模樣であると

交涉署長就任

【奉天發】新任奉天交涉署長王鏡寰氏は二十三日前任高清和氏との間に事務引繼を完了直に就任式を擧行した

滿日俳壇

遠朝甘願爲獸首、非事游畋陷虜中、此際已知王振惡。何爲復辟尙旌忠、英宗對使臣云、朕非爲游畋而出所以陷此者、王振也、倘得遠朝願爲獸首、然何以復辟之後、又賜額以旌其忠乎、上皇車駕達京日。避位明宣詔語中何意羣臣逢聖節。不容朝賀入南宮英宗退爲太上皇、値聖節日、羣臣請賀、景帝不許、何其度量之褊狹也。

▲遼東詩壇（三十七號）社友同人近什の後に揚所氏の代選に係る吳子玉張雨亭を祭るの文を載す、堂々約一千字より成る該文は吳佩孚の張作霖を追悼する切々の情全章に溢れ一讀兩英雄を髣髴し感慨の禁ずる能はざるものあるのみならず現代支那の裏面史として永へに傳ふべき名文である、王揖唐氏の續編今傳是樓詩話七回を重ねて益々佳境に入る（五十錢市內惠比須町同文社發行）

夏の松花江下り （8） 秋山生
三姓は由緒に富む古都
今は僅に五千戸の民家あるのみ
船着き場としては淋しい町

三姓の土名は衣朗哈喇と稱し滿洲語にて依朗は三、哈喇は姓なりと云はれ依蘭を三姓と唱ふるに至つた（寧古塔紀略）又一說には文明の光に浴することのできぬ赫哲族のヌヤアラケ、イケレ及びフシハリの三族統治の中心點であつた爲に通常三姓とも稱すとある

漢代は挹婁族の所領であつたが晉代に至り現在の寧古塔と三姓が肅愼民族の首都となり唐代になつて靺鞨族が住み唐書の地理史には渤海（寧古塔の西南八十支里東京城を設けた）の國都から北方牡丹江に沿ふて德里鎭を經て南黑水靺鞨に至る一千里とあるが德里鎭は今の德里の地點であらう

更に遼は三姓附近に五國城頭を設け節度使を派遣して地方一帶に渡る五國部を統轄せしめた。當時北滿には金が興國し遼の命を受けて五國城に東海の濱に產する名鷹を獲んとしたが其煩に堪えず矮に叛旗を掲げたが後金の天會五年（西紀一一二七年）宋の徽宗、欽宗の兩二帝を捕らへ鶻里改路に幽閉した、其れがために徽宗と欽宗の二帝は茲に其地に殁せられた、其鶻里改路は五國城で瑚爾哈河の流域である

元代に至つて開元城が設けられ骨嵬族（樺太民族）が黑龍江を遡航し來り元軍を襲擊したこともある、明初には斡朵里、火兒阿、托溫の三萬戸三城中火兒阿は今の三姓であると稱され建州女眞の本城として火兒阿の酋長阿哈出は建州衞の始祖となり建州左衞の始祖猛哥帖木兒は內藤湖南博士の說によると清朝の肇祖孟特穆であるとのことである、清朝時代にも寧古塔を根據地として牡丹江、綏芬河、ウスリーの各河川を唯一の交通路として地方土族を統轄したことは瞭であるが三姓副都統をして所轄せしめ光緖三十二年依蘭府を置き民國二年依蘭道方正、依蘭、樺川、富錦、同江、虎林、密山、寶淸、饒河、綏遠、穆稜、勃利の十二縣中の一縣としたのである

◇……◇

民族の變遷、清朝の沒落、民國革命、南天白日旗と三千年有餘の史實戰禍寧日なき興亡盛衰の跡を追ひつゝ、牡丹、松花の兩江三角洲上に僅かに五千戸の民家と約四萬五千人の人口を包擁して古の都として其名殘を止むるのみである、市街は南北に貫く大街に東西二條の大街を幹線としてゐるが人の通行路は板敷の三尺ばかりの補道が設けられ一步踏み誤れば膝を沒するの泥濘でドブ溜の濁水が蒸發して惡臭に堪えられない

全く死の町で靜寂其ものゝ姿である、輸出入商の大小店が三十餘軒あるも取引は極めて微々たるもので松花江沿岸貿易地としては大豆、小麥の輸出位で輸入は大なる期待をもたれてをらぬ已に河豆も出廻つた後で一ヶ年百萬袋は輸出すると盛んに二百餘名の人夫を使役して永盛轎が裕太號船に殘品の積込中だつた大轎後では二百乃至三百名の轎夫苦力が使用されてゐる、一日の勞銀は哈大洋の八十錢と云ふ

◇……◇

（特產商城內十二軒埠頭三十餘軒あり）道尹公署あり旅團の所在地で依蘭第九旅長李林氏は奉天に向つて不在中であつた、其他稅捐局、警察、縣公署、稅捐局等の大小官衙は全部整頓してゐる、第九旅の軍隊は時々胡匪討伐に向ふ外常に威嚇的意味から土龍山附近の原野で機關銃の追擊砲の實射を行ふと、馬賊の跳梁には江の沿岸各地共に困りぬいてゐる、十年前まではロシヤから駐在武官として大尉以下五十餘名在住し日本人十五戸、八十三名、外國人七戸、六十二名あり天主敎の寺院があるが外人は支那側宣敎師排斥に歸國した後布敎に從事するものはないと云ふ、埠頭から城內に至る間は開埠地だと云ふが雜草の茂れる蕪場で皮を剝れた馬が腐爛して遺棄されてある程度のもので寄港場一帶航務局前一路の民家が淋しく江上影をうつしてゐる、其等の民家は船着場にふさはしい饅頭、餠子、豚肉を鬻ぐもの計りで多期結氷時には全部閉店して城內に引揚げるのである

三姓背後多期唯一の交通機關として乘合自動車が往復してゐる、更期泥濘のため休んでゐたが商務會を中心にした公司である其料金は

區間	一人	一臺
三姓―太平間	一〇元	一〇〇元
三姓―三道河	一二	一〇〇
三姓―勃利間	一八	一五〇

で人參馬用採集者、採金者、毛皮商及輸出入雜貨商が相當利用さる。

滿日案內　◎三行一回 金八拾五錢　◎被雇傭 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集
店員 入用三十歲位迄市內要保證人 薩摩町二三 正平堂
店員 至急入用年齡二十歲以上廿五歲迄 越後町 西滿蒙愛輪保安商會電八九四八
店員 入用本人來談 浪速町 平田洋行電四四三四
洋服外交 員經驗者廿歲より卅歲迄要保證人午前中來談 吉野町九七杉田洋服店
男女採用 外交に趣味ある者午前中本人來談 市內西通一ノ一五富國徵兵保險
寫眞 技師募集委細面談 旅順松村町廿一 成松寫眞館
看護 婦見習募集午前中本人來談 沙河口黃金町 二梅森小兒科醫院電九五一〇
女子 至急入用 家庭教師本人來談 敷島廣場基督敎青年會安藤康憲
女給 月收八十圓確實 無經驗可急入用 大奉天 カフエーサクラ
美人 女給募集近日開店 常盤橋市場前 グリール バッカス

貸家
貸家 楓町五九、二階建間取上八、六、二下八、六、二家賃八十圓電話三八二六
貸家 播磨町五五平家建八六二間五、四半家賃五五圓 電話六一一七
貸家 淡路町卅二滿日前平家建三、二、四半、六疊賃三十圓電話七二〇一 景山
貸間 六疊に獨身勤人の方に貸します 千歲町十一 ナガヲ
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强 大連美濃町九五[illegible]館

賣買
壹圓 泊り破格勉强、目下あき室數種あります 吉野町六名古屋館電話六三一一
菓子 店市內目拔の場所格安に至急讓たし 市內西通 松村兄弟商會
讓飲 食店カフエー 市內目拔の場所 所委細面談 電三八四五番
電話 讓受けたし 近江町五十二番地 澤井鶴吉
電話 金融並賣買月賦賣 西通三五電七八五一大連案內社
不用 品特別高價買受 日彥町通り 四ツ辻 香川商店 電六七五一
不用 品親切本位買受 風呂上物あり 常盤町 渡邊商天 電六八四一
商品 券交換賣買 西通三五電七八五一大連案內社
安賣 親玉 運動用品 道具卸商 磐城町 飯田屋金物店電三七〇四
座紙 懷中に家庭向輕用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
フヨウ品 新古衞生高價買受 イワキ町 電七四三五
ミシンの修理正確迅速 西通西河島ミシン店電七二〇〇
古本 不用品特別高價買受 新古月刊くれ雜誌 日彥町芳文堂電話四三五四番

金融
電話 金融並信用貸付 三河町二 電話三〇六九 悸晃社
信用 大口貸金貳百圓以上 美濃町派出所前 十年社
書畫 骨董、公債、商券、恩給、年金、金融 大連三河町二五電八四四番
公債 勸業債券、興業債券 保管證據金融賣買 西通三五電七八五一大連案內社
信用 小口、貸金早速極秘にて融通します 電話五〇一三番 吉田
信用 低利貸金 多少に不拘迅速極秘融通 沙河口四町九三 比嘉洋行

恩給 低利無手數料極秘融通 電話七二六九大連春日町向陽社
金融 電話其他多少に依らず極秘融通 西通三五電七八五一大連案內社
金融 御報參上 沙河口 仲町八〇 丸加商會

食料
ニチロパン 電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目裏通 日滿洋行
うづらの玉子 毎日出來ます 一〇三寶館通北入 信濃町 道樂園
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電四五三七番
ハチミツは純良自家蜜蜂で 蜜蜂も安く御分け致します 越後町四一高欄蜜蜂園
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
ホツトマンヂウ御小賣 若狹町越後町角 昭和堂
メロン 靑荷リンゴ スイカ 西廣場岩代町角丸屋電八八四〇

藥及治療
家傳 片山かつけ藥 近江町三七 白馬波
齒科 鶴見醫院 西公園町六九 電八二〇三
せいろ丸 食後の一二粒能く傳染病、食中の豫防となるは伊勢町藥局
せめんえん 小兒大人用共に効果ありと信用せらる 伊勢町藥局の
クサ 及黴毒の持効藥有ます 大連劇場裏 根本藥局電六三六
整腸 下痢、腹痛下痢、食中下痢に特効の 伊勢町藥局の
小兒 胃腸藥小兒の消化不良、下痢、食中過食等 小兒消化器障害に 伊勢町藥局の
蒸餾 水多少に不拘御用命願上候電話六八〇二 四大連伊勢町二二伊勢町藥局
婦人 病 ハリキユー 大連二葉町六〇 電四六九二 鈴木丈太郎
胃腸 病 ハリキユー 大連二葉町六〇 電四六九二 鈴木丈太郎
淋毒 性暑丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電四六九二
チチ キユー 大連市二葉町六〇 電四六九二 鈴木丈太郎
制痒 疥虫殊に南京虫に刺された處に塗れば忽ち痒みの止まる伊勢町藥局
胃の 藥胃病で御困の方は第一第二種の內何れにても御試用を伊勢町藥局
かつけ家傳藥 三河町二 池內 電八六七五
大小 兒風藥 大人及小兒の感冒には 定評ある 伊勢町藥局の
あんま キユウ、ハリ 信濃町七二 櫻井堂 電七五〇三
淋毒 性暑丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電四六九二
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ

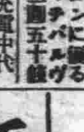
衣服
古着 古道具高價御買入報參上 日彥町たしまや電六六〇一番
古着 古道具買入れ 日彥町 まつ屋電三七四七番

印刷
帳簿 堅牢で安價な 電六八四三番 南海堂へ
名刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近）電話八五九八番 吉野號
海關 輸出入申告書 販價 販賣 大連市大山通 小林又七支店
印刷 は六八四三の 南海堂を
屠肉 インキ販價販賣 大連市大山通 小林又七支店

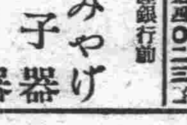
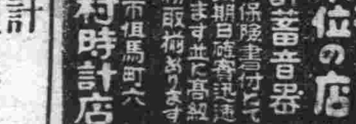
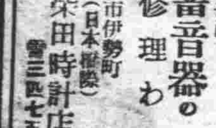
急ぎの名刺、葉書、招待狀は最も迅速の小林支店へ
印書 邦文歐文タイプライター印書總辨 小林又七支店
品質 優良タイプライター活字販賣 大連市大山通 小林又七支店
文具 及民政署で御使用になる申告書類は 電六八四三 南海堂へ
實印 の御用は 吉野町 壽嵐堂 電七八五九番
印刷 の御用は何時も兼良の小林又七支店を御利用下さい
コム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電話七八五九
印書 邦文タイプライター印書應需電八四七一 山縣通 日本タイプライタ會社
美術 コロタイプ 寫眞帳、繪葉書印刷 大連市大山通 小林又七支店
活字 鮮麗な印刷は堅實なる當店活字から 大連市大山通 小林又七支店

寫眞
寫眞 機交換賣買 出物有 現像燒付引伸其他精密仕上 寶山縣通三井裏福田商會電三二一
寫眞 現像燒付其他御用命は 町一五三池田修理所電三七三七
寫眞 大連寫眞館 男女寫眞服の準備有 日本橋際 電話三五八四番

雜件
小供 小中學生復習御相手致度不望報酬當方教員經驗有 一報次第面談 姓名在社
引越 荷なら 市內運搬荷造專門 電話五三五九 中央運輸 大連武藏町
古本 高價買入多少に拘らず御報參上 聯登町三丁目六七番 修文堂書店
門札 瀨戶物へ彫り込み 伊勢町野田看板店電四五六四
龍甲 矢野龍甲專門店電話八四二一
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣 特殊製錆止打粉有 大連磐城町通五八南鮮堂眉山
小鳥 小動物飼料調製 鳥具類一式 浪速町戶田洋行電三九〇三番
習字 速成教授 晝夜 三河町二 池內 電八六七五
看板 大連伊勢町 野田看板店 電四五六四番
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
シンガーミシンは 常盤橋 電話三三三三番へ
ス ワポン滿洲開原大街 田中坤吉へ
便所 紙として最も便用なトイレットペーパー 大連市大山通 小林又七支店
金庫 耐火金庫 日支英米專賣特許 浪速町山形洋行電三〇一五番
貸衣裳 婚禮用 日彥町 電三七四七 まつや
蓄電池 ラヂオ改造修理技術本位 谷澤電六六六二 薩摩町二三
貸衣裳 婚禮用 日彥町 さかひや
南京 虫退治 保全社 浪速町 電三六八五
古本 買入 大山通 藤原文華堂 電七四一四
ラヂオ は何でも大勉强 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番へ


充電 一個五十錢 充電中代りの電池を貸します

部分品は格安實用品よりセットの修理改造は是非弊店へ
貸赤毛布 磐城町 藤田商店 電六八一九
肺病 全治保證藥フエビン現はる 電話九二二
印章館 浪速町二丁目大連商品館內 前田印房 電六三一八
男女外交 有給步合優遇す 午前中本人來談 御大典記念 聖上衣冠束帶御掛軸 頒布會 滿洲總支部
英語 初等中等高等實用受驗會話翻譯文案 時間隨意午前午後夜間
タイピスト英文及び邦文短期養成並に應印書 監部通裏九六北御 英學會
ヴァイオリン ピアノ 東京音樂學校本科卒業研究科修了 自宅及出敎授に應ず 大連市朝日町三二七
家政婦 病人附添 家事一切（身元確實）一日金貳拾錢 即刻派遣 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
高級下宿 龍田館 電話八五八九番 場所 山縣通三井物產向ひ 設備 優大間數三十餘、娛樂室テニスコートの設備あり
大連市西公園町 常盤小學校前 島田ホネツギ專門 電話七七六〇番
氷の御用は 大連製氷特約配達所 大連磐城町五十八 蔡昌公司氷部 電話六六一四番
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
更に裂地袋物製作も始めました 呂刺袋物に限らず一般袋物御用命願ひます 札入 卷莨入 蟇口 手提袋 其他 イワキ町の小間物袋物 松井本店 電一三九三 一六六五四
質 洋服類高價 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
蓄音器修繕は 專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二二 信濃町停留場下 千勝館前 電話七九五三番 御一報次第直ちに御伺ひ致升
藥 小寺藥局 大連信濃町十八 電話六六〇六番
いんきん 專門新藥 無痒、無痛、苦痛即除 アンステシン 日本橋藥局 大連信濃町（遼東ホテル前）電話八三六二番
毛皮 手入 染色 裁縫 大連北崗子三 合資會社 豐田洋行 電話五五八二番

許可 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授（新入門歡迎）館長 柔道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點早川齒科醫院裏 尙德館 電話八五七五
大連埠頭待合所の 支那料理 味は一番ーー名は日新
滿鐵衞生研究所御證明 大連日之出町 牧場改名 中安牧場 サニタリ牛乳 電九二三四番
特製ハム ソーセージ 內地御土產品として最も適當品であります 大連市伊勢町九〇 井町製肉所 電話四〇三三

支那みやげ 美術切手 硝子器 陶器 共和貿易商會 大連大山通正隆銀行前 電三八八八
淋病 梅毒 專門 濟生醫院 大連三河町
家傳 お灸 淋病。睪丸。關節炎。痔疾。婦人病。內膜。卵巢。腸。喇叭管。神經痛。腦。胃の痛み。脚氣。僂麻質。足腰 其他 ハリ灸專門療院 大連市浪速町五丁目二一番 大連檢番前

親切本位の店 時計蓄音器 修理は保證書付にて大勉强期日確實迅速に致します並に高級品出物取扱ひます 大連市但馬町六 木村時計店

時計 蓄音器の修理わ 大連市伊勢町（日本橋際）柴田時計店 電三四七五
泌尿器科 皮膚梅毒 專門 重富醫院 電話二五七八番

滿洲日報地方版

奉天

薄暗がりに突然の銃聲
驛前の支那人殺し
懷中金七十五元が不足

廿二日午後七時四十分頃千代田通り紅梅町入口で一名の支那人が二名の支那人のために拳銃にて射殺された事は既電の通りであるがその後奉天署にて取調べの結果被害者は小西邊門外皮商瑞興昌事李彭年方使用店員孫藩志(三)と判明した孫は同夜遼陽へ豚毛を買付けに行くため現大洋百五元と遼陽にある李の友人徐名遠に宛たる手紙を所持し六時半頃家を出て八時半發列車にて赴遼の豫定であつた加害者は如何なる人物か一切不明であるが被害者の懷中せる現大洋が七十五元不足してゐた處から見れば強盜の仕業かそれとも彼に關係あるものゝ突發的仕業と睨みその筋で八方に手配し犯人嚴探中である該事件の現場を目擊せる中野某は語る

その事件のあつた直ぐ前自分は地方事務所向ひ側の步道で支那人と共に涼んでゐたが煙草がなくなつたのでオリエンタルホテル前の煙草賣りから二個のスピヤーを求めた併寸がないのでそこを通り掛りの三名連の支那人に煙草の火を借りやうと思つてついて行くと其中の二人は忙がしそうに紅梅町入口から南方の暗がりに入り一名は少し後れてそれについて行くかと思ふと一發のけたゝましい銃聲がした驚いてふり返つて見ると一名の支那人が倒れてゐるので早速急を警察に知らせたまでゞその後の事は何にも判らなかつた

州外野球大會
メムバー決定
二十六日より擧行

廿六日から奉天に於て擧行される州外野球大會に出場する沿線各地のメンバーは左の如く決定した

123　56789
長春〔本島尻松藤塚尾津
奉天〔吉永三村岡伊鬼海海
鐵嶺〔原茂崎原清川濱木高
　　〔芳松田田小平青柳
全鞍山〔濱島橋部塚上依江澤
　　〔佐高岡大川野堀熊
遼陽〔野　兒島弟村岡川重
工場〔中　堀弘　吉北吉島藤吉武
瓦房店〔賀本田　佐成丸條田
　　〔佐松磯足土高倉中武
滿洲監大〔本田邊井田吉木田下
　　〔山村浦酒濱永佐村山
撫奉中、四平街は未決定

教專水泳大會
十九―十七白組勝つ

滿洲教育專門學校の第四回水泳大會は廿四日午後一時から奉天プールに於て擧行された當日は全學生職員を紅(一年、三年)白(二年職員)の二組に分ち勝敗を爭つた結果十九對十七の大接戰で白組勝ち四時頃盛會裡に閉會した、尚その成績は左の如くである

一、二十五米(一般)A組一着野末(十四秒五分三)二着渡邊、三着濱尾B組一着玉利(十六秒)二着沼田、三着田中
二、五十米背泳(選手)一着山田(白)(四十秒五分一)二着渡邊(紅)三着野中(紅)三點白三點
三、二百米(選手)一着齋藤(白)(二分卅五秒五分三)(新記錄)二着尾崎(紅)三着堀切(紅)紅三點白三點
四、五十米(一般)A組一着渡邊(卅三秒五分二)二着國の十、三着沼田B組一着玉利(卅七秒五分四)二着河村、三着調
五、五十米(選手)一着齋藤(白組)(廿八秒五分二)(新記錄)二着山出(白)三着尾崎(紅)紅一點白五點
六、附屬小學生リレー二百米一着崎、小形、深川、大浦(三分卅五秒五分一)
七、百米平泳(選手)一着堀切(紅)(一分四十六秒五分三)二着西元(紅)三着池永(白)紅五點白一點
八、百米(選手)一着齋藤(白)(一分七秒五分一)二着尾崎(紅)三着山田(白)紅二點白四點
九、ダイビング(選手)一等河村(白)二等沼田(紅)三等堀切(紅)
合計白十九點紅十七點

人事

▲川越吉林總領事　廿三日午後三時十五分歸任
▲清水齊々哈爾領事　同上
▲杉山軍務局長　廿三日夜鐵嶺より來奉
▲安田少將　二十三日過奉京城へ
▲朝鮮警察官練習生四十七名　廿三日京城へ
▲長谷部正平氏(滿洲重役)　赴連中の同氏は廿五日歸奉し二十九日家族同伴赴任の筈
▲同志社大學野球團一行十六名　廿四日大連へ
▲翟文選氏(奉天省長)　廿四日朝太田奉天地方事務所長を訪問し新任の挨拶を述べた
▲船津辰一郎氏(上海紡績聯合理事長)　廿四日安奉線急行にて內地へ

町の便り

奉天醫院では今回營養手生徒募集を開始したが、資格は廿三歲未滿の日本人男子中學校卒業又は同等以上の學力を有するものにて志願者に對しては國語作文數學化學につき試驗の上入所せしめると◇

近年にない蒸暑かつた暑氣も昨今は夢の如く去つて秋らしい涼氣が朝夕身に感ずるやうになつたが奉天觀測所ではもう今までの樣なことはない天氣も一兩日中に回復して朝夕は一層涼しくなるであらうと語つてゐた

◇奉天第一小學校では今秋の御大典記念事業として運動場を擴張し記念音樂會を開くことゝなつてゐるが、就中同校の運動場は現在のまゝでは甚だ狹隘を感ずるので之を擴張する議は大正十一年來の懸案となつてゐたものである、今回同校南方二千坪を四萬圓にて買收し運動場を擴張すべく交涉が進められてゐる

◇全滿小學校の陸上競技大會は、九月二日滿鐵舊球場に於て擧行されることゝなつたので關係者は期日切迫と共にそれ／＼準備に忙殺されてゐる、同大會に於ては今秋大連で擧行される御大典祝賀大運動會の豫選をも行ふことゝなつてゐるので各小學校とも一刻の閑暇を與へず猛練習を續けてゐる故に今年は未曾有の盛況を呈するものと豫想されてゐる

◇奉天和合會では博多水茶屋竹本玉吉師の來奉を機會に廿五、六の兩日午後六時より演藝館にて義太夫大會を催すことゝなつたが廿六日のプログラムは御祝儀七福神(入登)寺小屋(花昇)忠三(みどり)壺坂(升雀)いざり仇討(紫水)御所櫻(胡蝶)である

◇東京高師教授尾上博士の「假名と文學」と題する講演會を廿六日午後七時から萩町圖書館に於て開く由

◇廿四日朝浪速通廣場に四歲位の男の子が迷ひ子となり中央廣場派出所の厄介になつてゐた係官は親元搜査中

◇廿四日午前六時半奉天着の列車ボーイが原鹽を密輸すべく二百斤を同列車から運搬中を驛警務員に發見され奉天署に連行された

◇市內富士町五番地ノダ運動具店前に移轉設置された公衆電話は廿四日から開通された

安東

所謂る國境情緒
密輸業者のむれ
關所一ツ越しさへすれば　十三倍にもなるぼろい話

朝鮮から安東縣經由滿洲に輸入する色々な貨物の中に原鹽が混入されて密輸されるものが最近頻に增加して來たので支那海關では貨物の檢閲を嚴重にして居るが一方支那官憲では密輸品を發見沒收すれば相當な賞與もあり密告者には沒收價格の三分の一の賞與があるので檢查は益々嚴重になりつゝあるこの原鹽は朝鮮では百斤につき七八十錢の相場であるが一度安東に入れば七、八圓となり奉天、長春撫順方面に至れば十圓位では文句なしに賣れるのでうまく密輸が出來ればボロイ儲けとなる鹽價がそんなに高いから朝鮮から滿洲向の鹽魚にはウント鹽がつけてあるのを常とするのであるが現在安東縣六道溝には一見して徒食して居るやうな鮮支人が上、下六道溝に一千戶も居るこれ等が鹽やその他の密輸に從事して居るもので親方らしい者が命令一下せば夜間でも總出動或場合には老若婦女子等加勢して數分にしてこの密輸が行はれる、これ等は全部が鴨綠江から行はれるものであつて、船で江岸に荷物がついた時には戰爭のやうな場面が演ぜられるそれには又官憲の動靜報告の傳令等もあると云はれる位で日支官憲も手古摺つて居る。

支那部落への出張販賣中止

安東商店協會では九連城、大孤山等安東より自動車の通ずる支那部落で出張販賣をなす豫定であつたが高粱繁茂期に入り馬賊の出沒の虞があるので中止するとになつた

支那商人の日本街進出

支那街では新市街の夜店に眞似て夜店を開いて居るがそれが初めての試みであるだけ身動きも出來ぬ程の人出であり邦人の購買者も相當あり新市街の夜店は涼風吹き來りて人足も少いのに支那街夜店は却て人出が多い有樣であるこれ等商店繁榮に目醒めた華商は更に新市街の吳服太物其他邦人向の雜貨の行商隊を組織して鳴り物入りで移動出張販賣をなさんと企て居るがこれに對して滿鐵警察が許可するかどうかゞ疑問とされて居る

大口次官南下

大口政務次官一行は五龍背滯在中であつたが二十二日夜九時五分過安南行した驛には大谷、芝崎兩副領事、大津、荒川その他有志の送迎があつた

葉煙草作況視察

栗野地方事務所長、門間勸業係長稻田農務主任は二十二日鳳凰城に出張し煙草耕作情況を視察し同日歸安したが、本年葉煙草作況は槪して良好であると

遼陽

遊興稅整理

滿鐵會社が沿線各地に遊興稅を實施して以來の成績は不景氣の爲めではあるが遼陽では殊の外成績不良であつた見坊地方事務所長着任以來同稅の整理には相當腐心しつゝあつたが當業者の立場を考慮して無理な督促も躊躇して居たものゝ他の稅金(公費中の雜種稅)だが遊興者から領收保管して居る樣な性質のものである以上都合出來次第の納入と云ふ譯にも參らず數日前地方事務所組合と會合懇談の結果滯納金は特殊の關係者を除き三ケ月を期し完納今後は毎月滯りなく精算する事に解決したと

水利分局稅則

本溪湖水利局遼陽分局は數日前事務開始したが同局の徵稅率を調查するに左の如し

▲水田一畝毎に一ケ年の徵稅率大洋六十錢▲水車は臼一箇に付一ケ年一等奉大洋二百元、二等百五十元、三等百元▲筏一流に付一等奉大洋三十元、二等十八元、三等十二元▲馱馬運搬稅毎百斤に付一等奉大洋十五元、二等五元三等五十錢▲船一隻毎に奉大洋二十元

警甲所長に功勞賞

遼陽縣警甲所長鄒景儒及び遊擊馬隊長胡啟波の兩名に縣內から縣境に亘る優勢なる馬賊討伐に際し常に勇敢に動作し奇功を奏した廉に依り奉天全省警務處長から功勞賞を附與されたる上鄒所長は警察廳長に胡隊長は警甲所長に缺員次第任用する旨內達を受けたが更に廿二日附警甲員にありても特に功勞ありし者は拔擢任用する旨內訓があつたと

瓦房店

奉納鳥居落成

瓦房店機關區では御大典記念として瓦房店神社に鳥居を奉納すべく過般來工事中なりしが今回愈落成せるを以て二十七日盛大なる落成式を擧行する由

簡易保險奬勵映畫

瓦房店郵便局では簡易保險奬勵宣傳の爲め來る二十八日より二日間家庭向特別の映畫を公會堂に於て開催する由、入場無料

長春

錦州方面の駐屯の
吉林軍引揚げ
張作相氏の辭意固し

張作相督辦の指揮する第十五師二旅は目下錦州方面に駐屯してゐるが本月末までには吉林へ引揚げることに決定し張作相氏も吉林省議會及び各法團の懇請により二十七、八日頃一度歸吉の由である、尚吉林軍の關稅引揚と原地歸還は即ち奉天派の聯南妥協問題が表面は兎も角既に意志の疏通を得た結果であることを表明するものであると見做されてゐる、一說には張作相氏の辭意は非常に鞏固なものあり其原因は張學良保安總司令が到底父君作霖の後繼者として信賴するに足らず各方面の關係から時局を收拾し難いために現職を辭して餘生を送らんとするのであると傳へられる

陸上競技大會
參加申込締切

來る九月二日開催される長春體育協會主催の陸上競技大會は二十三日を以て參加選手の申込を締切をしたが今日までの申込者は二百九十六名で內ロシア人三十五名に支那人五十三名あり沿線からは大連、四平街、ハルビンの三ケ所より團體として申込んで來てゐる外其他へは廿四日附で打電照會し番組作成の二十五日を最後の締切りとして受付けることになつたから多分現在より增加の見込である、因にリレーは千六百米突二組、町內對抗が六組、年齡制限が二組、各地招待選手四組である

各地領事歸任

コロンバイル獨立問題のため奉天に於ける全滿領事會議に列席した川越吉林、八木ハルビンの兩總領事とチチハル清水、滿洲里田中兩領事はいづれも急遽二十三日午後八時廿分の急行で來長直に各任地に歸還された

市中雜聞

◇長春驛構內見張り番趙某を鋭利なる小刀にて重傷を負はした加害者は被害者の供述によつて構內の物賣で三不關に居住せる孫であることが判明し田上司法主任は部下を督勵し三日間に犯人の檢擧をせよと命じ極力探查に努めた結果二十四日午前九時張朝佐巡捕は加害者の潛伏せるを突止め逮捕するに至つた

◇元警察署刑事某氏の妻女が廿三日午後拳銃の密輸入して來たのを發見された

◇　◇

◇日蓮宗經王寺にては高鍋大僧都日統師の來長を機として社會課の主催で廿六日午後七時半からクラブに於て「日本建國の大理想と滿蒙平和鄉建設の使命」に就いて特別講演を行ふ

ふため巧に日本人を誤魔化し一食を與へられると其れを幸ひに手を伸ばして惡いことをするので鮮內へ送還された

◇孤兒を看板に各家庭を訪問し强制的に品物を賣付けやうとするものがあるので當局は徹底的に取締ることになつた

旅順

タクシー開業

旅順運送會社に勤務してゐた小田益人氏は今回多年の希望が達して本月二十五日より嚴島町にタクシー及び貨物一般運輸業を開始する事となつた

市井片々

◇旅順口黃金山麓に在る元要港部所有の倉庫數棟は這次旅順要港司令部に移管された。

◇旅順には數年前から風呂屋が夕ツタ一軒しか無い、それも正午からなので一寸朝風呂丹前テナ意氣な氣分は味はれないのは仕方が無いとしても海軍艦船入港の際などはその混雜名狀すべからずだ

◇海の勇士を犒ふ意味に於て下士集合所邊に一つ大規模な風呂場でも設けては如何。

人事

▲尾崎義春氏(步兵少佐、步兵第二十五聯隊大隊長)二十四日午前七時二十五分發列車にて出發任地に向ふ
▲長島有其氏(元民政署視學)二十四日午前七時二十五分發にて少年團員多數の彌榮の見送られ鄉里石川縣に引揚た
▲田邊叶氏(下關重砲隊附砲兵少尉)同上出發赴任
▲工藤璋平氏(元鮮銀支店長)二十四日午前七時廿五分發にて出發

鐵嶺

高粱刈取期が近づき
焦慮り出す馬賊

八面城近郊一帶の地を脅かしてゐた賊團は系統不明の八十餘名が三組となつて各所に出沒し暴威を逞しふしてゐたものであるが高粱の刈取期も漸次近づき彼等の活躍する期も餘す所二十餘日となつた爲め賊團は茲を先途と盛んに跳梁し最後の大掠奪を試みん爲め右三組の賊團は一組となり八面城北方二十支里の高粱畑を根據地として何事かを畫策しつゝあるが此集團馬賊の頭目として指揮してゐるのは現昌圖縣警察遊擊隊長孫某の娘婿たる關係より巡警遊擊隊保甲隊は何れも遠慮して徹底的討伐を爲さず彼等は益々跳梁し良民を苦めてゐると

警備演習
三十日に擧行

獨立守備隊第二大隊にては管內各地で鐵道線路を中心に警備演習を施行する由にて鐵嶺附近は三十日午前八時より午後二時に至る間鐵嶺驛より中固驛間に於て行はるゝと

通行人を射殺
八面城の馬賊

二十二日午後四時半頃八面城市街

朝倉良基氏

當地滿鐵醫院事務長朝倉良基氏は多年痔疾のために惱み居たるを以て本月初め切開手術を受け經過良好なりしも腎臟心臟急性肺炎等餘病を併發しあらん限りの手當も遂に效なく廿四日午後四時死去せり享年四十八葬儀は二十五日執行の筈

新旅團長着任披露

新任仙波四十旅團長は二十五日午後五時在鐵有力者を公園境內に招待し着任披露と共に懇談會を開いた

海軍出身者と點呼

海軍出身在鄉軍人には從來簡閱點呼の施行が無かつたが本年度より陸軍同樣に施行さるゝ事となりたれば海軍出身者にして在留屆未提出の者は至急提出されたく詳細は八月十八日附の官報に掲載されてゐるか不審の點は當署兵事係に就て承合されたしと

市中雜聞

◇北五條通川口晃(一)君は廿三日小學校の歸途五條通路上で現金二圓を拾得屆出づ感心の至り

◇三條通但野光子(二)は廿四日赤痢と決定隔離さる涼風吹き始む頃油斷すべからず

◇商友會有志は井關教授の來鐵を機とし目下計畫中の連鎖商店經營方針に就き種々指導を仰ぎ有力なる資料となるべき事が多かつたと

◇本日奉天に開催の州外野球大會に鐵嶺對四平街の試合は午後二時より開始の由應援團多數の赴奉を望むと

◇公主嶺地方事務所庭球軍は當地方事務所軍と一戰すべく本日來嶺中央コートに於て午後一時より試合すと

哈爾賓

新換算適用
問題で東鐵に嚴談

愈東支鐵道が新換算率を適用すると云ふ期日も切迫したので當業者間には非常なる狼狽を來し豆粕の如き大部日本內地に供給され圓に依つて取引される特產は東支鐵道の換算率變更決定と共に事實上一切の契約は不可能に陷り北滿油房業にとつて大影響を及ぼすものと觀測されてゐるが日本商議を始め露支當業者から再三東鐵本社に再考を促したるも東鐵は頑として初志を曲げず遮二無二實施せんとしてゐるのでこの上は唯滿鐵がどこまでも強硬なる態度を以て東鐵を反省せしめんことを熱望してゐる、滿鐵側に於ても東鐵のかくの如き協定無視を座視すべきではないから東鐵の出方一つによつては協定を破棄して自由競爭に出づるも差支へなしとの強硬論を持してゐる模樣であるが實施期日も接近したのでこのまゝ書面での交涉に便々として時日を費すは不利なりとて二三日中には直接東鐵に嚴談に及ぶべしと觀測される

赤化宣傳陰謀
嫌疑で收容

元副領事のレウイン東三省赤化宣傳陰謀の嫌疑で支那憲兵隊に收容された、レウインの人物に就て探知するに彼は曾て日露交涉當時祕書として北京及東京に赴きたる事ありその後副領事として奉天ソヴエート領事館に勤務中共產主義宣傳の理由にて支那側の要求により歸國を命ぜられ支那政府からは在露各領事館に對してレウインには再び旅行券を交附せぬやう命じた由であるが彼は如何なる巧妙な手段を用ひたものかハバロフスクで旅行券の查照を受け七月下旬來哈したのだと

肺ペスト對策

松花江を越えて哈爾賓の對岸俗にザトルと云ふ部落に於て牛ペスト發生し五頭罹され三頭斃れたので哈爾賓側では東鐵獸疫課及び市獸醫課では協力して病牛の移入を禁じ豫防注射の勵行を獎勵してゐる

道路衛生勵行

通遼方面にも肺ペスト發生したとの情報が頻々として當地に來るので市衛生課は王課長を始め萬一の場合を豫想して防疫上の部署を定め眞相の判明するものを待つてゐるがその一手段として現在市內道路掃除人夫が僅かに二十八名に過ぎないのでこの際之を增加して市中の清潔を保つと

鞍山

賊と誤つて
親戚の男を射殺

十八日午後九時頃窪子峪居住謝萬泉長男春滔は同家庭內に一名の賊が忍び込んだので獵銃を取り出し狙擊し射殺した後近寄つて見ると賊ではなく數日前より同家に來泊せる親戚の者で趙鎖廣(二)と言ひ同人は昨今の酷暑にて屋內に寢るのは暑苦いとて屋外に寢てゐたもので春滔はそれを忘れ匪賊出沒烈しき爲め賊と誤つて射殺したものであるが被害者趙は左胸部に十七發の盲貫銃傷を負ひ即死したと同村々長賈克成は語つてゐる

豪農を襲擊
却つて擊退さる

七嶺子居住某の談に依れば十九日午後七時三十分頃同村豪農李某方に五六名の賊來襲し李方にては是に應戰中賊の數漸次增加し來り二十餘名となり猛襲したが李方は豫てより賊の襲擊に備ふる爲め堅固なる砲臺を造りこれに據つて防禦するため賊も手の下し樣なく午前二時頃まで銃火を交へて何れにか逃走した李方は以前にも五六回賊に襲はれたが事なきを得てゐたが先月末に來襲せる時賊は二名の死傷を出して逃走したがこれを恨んでか又は以前同村內にて密淫賣をなす女があり同女が匪賊を隱匿した事を李に發見され檢擧せられた事があるので或はこれを恨んで屢襲擊するのではないかと言はれてゐるが李宅と七嶺子警甲所とは僅かに一支里を距てゝゐる位であるのに屢李が襲擊せらるゝのに一度も救援に來た事がないのは不思議であると言ふ

勤務演習應召者

鞍山管內に於て本年勤務演習に召集せらるゝ者は少尉二名伍長一名上等兵三名一等卒一名上等看護卒一名であるが內上等兵中浦上一は行衛不明にて召集不能である

劉二堡部落に
馬賊現る
保甲隊討伐に向ふ

保甲隊員七十名は二十四日午後一時ごろ立山の西方約二十支里劉二堡部落に現はれた馬賊討伐の爲め急行、約三十名を包圍したが、直に遼陽の巡警二十名、及び鞍山守備兵も應援のため急行した

人質放還さる

本月九日馬賊團に拉去された千山附屬地外馬驛屯の白子安及び王子新の兩名は馬賊の要求額(王は一萬元白は四萬元)を提供したので二十二日放還されたと

野球選手出發

二十六日奉天中學校に於て擧行される州外野球大會に出場する鞍山軍は、二十四日午前六時三十分發列車永松大道の兩氏に引率され出發したがメンバーは次の通りである

部〔儒島塚上依江澤藤村井屋
岡〔高能大川野堀黑佐中坂山
1 2 3 4 5 6 7 8 9

機關車脫線

二十三日午後零時四十五分驛構內南側の線路に於て入替中の千七百四十八號機關車が脫線したので、遼陽の機關庫より應援に來鞍し午後三時ごろ復舊した、原因は線路不完全の爲めであつたと

豫防注射成績

本年第一回の腸チブス豫防注射は既報の如く十七日より二十二日まで各方面に於て實施されたが其の成績は次の通りである

醫院一一八、製鐵所玄關一六六四、驛構內一八七、北二番町浴場一九二、製鐵所第二部七一四、臺町俱樂部一二二〇、赤城町社員俱樂部一二二、柳町組合事務所一三四、計四三五一

見本市陳列會

大阪滿鮮貿易組合副組合長大津禎造氏は來る廿九日午後二時五十三分着列車にて來鞍し各方面有力者に日滿貿易に就いての意見交換をなし三十三十一日近江屋ホテルに於て見本品陳列會を開く

全鞍庭球リーグ戰

全鞍山庭球リーグ戰は九月一日午前七時半より開催せらるゝが出場チームは立山、地方事務所、警察、實業、醫院、公司、北八條、鈴鹿町、大正通、中學校、小學校の十一チームである

第二回注射

チブスの第二回目豫防注射は既報の如く二十七日より二十九日まで施行されるが醫師は滿鐵本社衛生課より二名出張來鞍の筈である

寛博士講演

全滿神職會主催の寛博士講演會は既報の如く二十四日午後四時三十分より小學校講堂に於て開催された「日本人の三界觀」と題して約一時間半に亙り熱辯を奮つたが聽衆多數頗る盛況であつた

獅子舞の稽古

鞍山一二三會は神社の秋季大祭に御輿屋臺獅子を催すことに決定し、二十三日より北二條町集會所に於て毎日稽古をなすと

無免許車夫

北四番町製鐵所銑鐵工陳福田は十六日北四番町人力車夫鄒代想の人力車を借り受け無許可營業中を警官に發見され二十四日兩名共金一圓の科料に處せられた

人事

▲大津禎造氏(大阪府滿鮮貿易商副組合長)二十九日來鞍見本市を陳列し鞍山の商況を視察し三十一日北行の豫定

缺くべからざる新榮養素

三共ヴィタミンA

效力肝油の25倍

下記諸病は、不知不識の間に於けるヴイタミンAの缺乏に因ること多し、曰く　生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等……

而して本養素の補給は一般疾病に對する抵抗力を增强すと稱せらる。　詳細說明書にあり。　御申越次第進呈す

御購求の節は三共ヴイタミンAと御指定を乞ふ　包裝　50球入　100球入　1000球入　の三種

東京室町　三共株式會社　出張所　大阪、臺北、紐育

一千號を閲するごとに

起った主な出來事

×—×

◇……「戰ひの幕一たび落ち、平和の舞臺は茲に開かれたり。同胞の血を以て染め得たる遼東半島の地は、再び故主の手裡に還りぬ山河靈あらば久濶を敍しなん、天地情あらば健在を祝すべし。頃しもあれ我遼東新報は、滿腹の經綸と、多大の期望とを抱いて大連の一角に蹶起しぬ。……」と書出し「首途の一言」なる標題下に縷々數百言、戰後における帝國政府の滿蒙經營方針と、新聞紙の使命を論じ創刊の辭としてゐる。この一文こそ明治三十八年十月二十五日を以て發刊された本紙の一分身たる遼東新報の第一聲である。

×—×

◇……創刊號を見ると關東州民政署公報が、題字の次ぎに掲げられ、十月十八日附の「軍令」として「關東州雜種稅徵收令」といふのが「滿洲軍總司令官侯爵大山巖」の名で公布され、施行方法その他細目に亙つては別に「民政長官石塚英藏」より達示されてゐる。記事欄を見ると二十二日發の東京電報は「東鄕大將の凱旋」なる題下に「今十時半東鄕大將以下凱旋す、プラットホームより二重橋にかけ官私團體個人の歡迎者堵の如く萬歲の聲は波を爲して雲表に響く」とあり、尚同大將が參內することや、數日後に行はる觀艦式のことなどが報ぜられ、滿洲に關する重要記事としては公衆電報の取扱を廿五日より大連を初め沿線樞要地一帶に亘り開始するといふのが目立つ。

×—×

◇……一千號は明治四十二年二月十六日、この前後に第一次西園寺內閣の內相を辭した故原敬氏が歐米漫遊に向ふ途中大連に立寄り滿鐵が旅順見物に特別列車を仕立てたり力石民政署長（今の大阪府知事）や市中の有志や滿鐵が歡迎會の競爭をして、後の平民宰相を引つ張り廻して敬意の限りを盡してゐる、張之洞と代つて錫良が奉天總督に任ぜられ着任したことや株式六千四百株（大株四、四〇〇株一株五〇兩小株二、〇〇〇株一株五兩）合計資本三十二萬兩の資本で計畫された昂齊鐵道が同年の四月より開通の筈だと奉天電報が報じてゐる（同鐵道の竣工は八月末營業開始は宣統元年九月一日である）

×—×

◇……二千號は明治四十四年十二月七日、第一次の淸國革命が勃發した際とて、同革命の大立物黃興黎元洪が頻りに南船北馬大に活躍したり、猛勇將軍張勳が倒れかゝつた淸朝の一屋臺を一人で支へるやうな豪語を放つて奮戰してゐたり、滿洲方面では安東縣を根據として鳳凰城一帶に亘り、遼陽を中心にその附近に革命運動が起り藍天蔚が安東に現はれてその糸を操つてゐたのもこの時である、十二月八日の北京電報は攝政王退位して年俸五萬兩を受け、袁世凱が國政を變現することを報じてゐる、この頃別問題として面白いのは十一月中の滿鐵運輸統計でその中に一日の平均收入

本線　四六、七二〇圓五七
安奉線　二、八七五圓五五

といふのがある、これを今年八月十八日一日の收入二二二、七二七圓に比較すると實に隔世の感に堪へない。

×—×

◇……三千號は大正三年九月三十日、歐洲戰亂勃發後間もなく、更に日獨宣戰直後とあつて全紙面戰爭記事で埋まつて居り、青島攻圍軍將卒の慰問袋募集を發表してゐる、福島都督が中村（覺）中將と更任したのもこの頃、旅大在住者から非常に惜まれてゐるのは名都督として信望が高かつたによるのだらう。一寸奇異に感ずるのは張作霖氏と運命を共にした吳俊陞氏、近年東三省に於ける親日派の代表的人物として、日本人間に特に評判の良かつた同氏（當時東邊道鎭守使）が排日の巨頭として種々の例證を擧げられて攻擊されてゐることだ、この頃は奉天總督たる張作霖氏が唯一の親日家であつた。

×—×

◇……四千號は大正六年八月三日、中村（覺）大將に代つて中村雄次郎男が關東都督に任命され、白仁武氏と代つて宮尾舜治氏が民政長官となつたのもこの頃である陸軍の准尉設置といふと遠い昔のやうな氣もするが、恐らくこれはその制度が直に廢止されたのによるもので、この當時勅令が出てゐる。遼河が大氾濫して鄭家屯が水責めに遭つてゐる、今全盛の野球はこの頃から擡頭してきたもので同志社大學が遠征してきて大連軍と試合してゐる中のメムバーに柚花遊擊手といふ名前が見える、これは昨今返り咲して實業團の四、五番を打つてる福山君の前姓で、その頃は輕快俊敏隼の如き名遊擊手であつたそうだ、今日の福山老將の稱ある亦宜なる哉、であるまた近年強盜といへば支那人の一手引受けのやうになつてゐるが、同年の八月四日午前二時といふ時刻に長春支那町在住の露亞銀行出張員孫九榮といふ者の居宅に拳銃日本刀を提た十一人組の日本人強盜が押入つてゐる、但しこの強盜連中餘程間拔け揃ひであつたと見えその日の內に十人も捕まつてズラリと珠數つなぎにされてゐる。

×—×

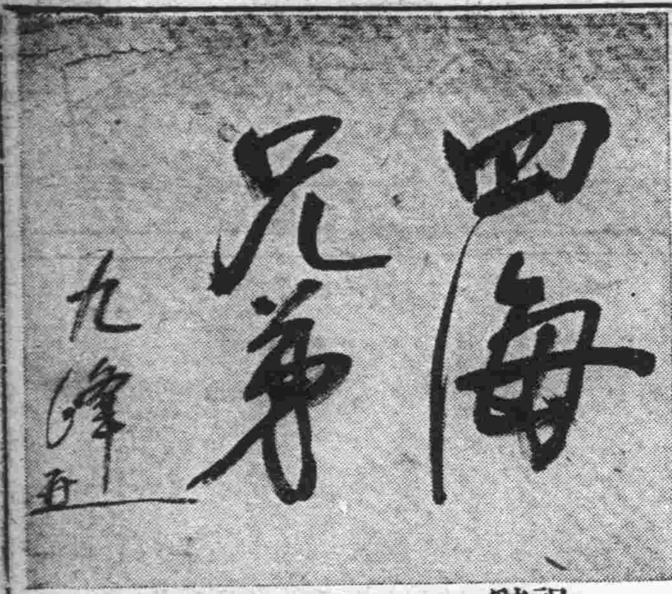
◇……五千號は大正九年六月四日、財界の好況去つて冷やかな不景氣風が吹いてきた現はれはまづ滿鐵が沙河口工場の職工中約四分の一を整理したのに始まり、當時大連商業會議所會頭相生由太郎氏以下實業界の有力者が滿洲事業資金調達運動と稱して上京、大藏省に日參して金融を頼み込んだが結局これは失敗に終つた、伊太利から始めて飛んできたマシエロ、フエラリン兩中尉の操縱する二飛行機が滿洲を通つて日本へ飛んだのは成功だつた。船舶出入の安全を圖るために從來の霧警砲を廢し滿鐵が金四萬圓を投げ出して電氣裝置の霧喇叭を三山島に施設し遞信局に引渡したのはその頃でそれ以來大連港口の船舶の事故が減少した。

×—×

◇……六千號は大正十二年三月三日、滿洲の經濟界に一大旋風を捲き起した山縣前長官の金建問題を伊集院長官が金銀兩建制にしてさしもに紛糾した建値問題を鮮かに解決した、唐子明と稱する賊魁の率ゐる六十餘名の賊團が貔子窩民政署管內の我が警官派出所を襲ひ警官を射殺し佐藤といふ貔子窩警察支署長に重傷を負はせ、結局討伐隊の手で射殺されたが關東州內にかゝる大部隊の馬賊團が襲來するなどは、金福線が開通した今日から見ると嘘のやうだが、當時は大騷ぎで貔子窩警察を昇格し警視署長を置き、警備を充實するに至つたのはこれが動機となつた。

×—×

◇……七千號は大正十四年十一月二十八日、滿洲全體が今にも引繰返りさうな郭松齡事變が起り、秦皇島から軍艦鎭海で張學良氏が旅順に逃げてきたり、張作霖氏や楊宇霆が逃支度をして私財を附屬地內に運び込んだり、一方北京では國民軍が入燕して馮玉祥がクーデターを行ひ、奉天派の閣員は全部失脚して段祺瑞政府が總辭職をするなど故張作霖氏にとつては不詳事續出、今にして思へばこの時東三省の保境安民に專念する旨を天下に闡明した心掛けを忘れず東三省たるに甘んじ、その後全支統一などの野心を起さずにゐたら過日のやうな悲慘な末路も遂げなかつたらう、畢竟彼に災したものはその分に過ぎた野望であつた。



祝辭　遞信大臣　久原房之助氏筆

祝八千號

瓦房店守備隊　國司憲太郎

瓦房店警察署　清水激　齋藤齢鎧　河野良一　羽田雄三

瓦房店地方事務所長　長井祖平

瓦房店保線區長　湊重喜

瓦房店驛長　藤村篤三

瓦房店電燈株式會社　專務取締役　谷保太郎

瓦房店地方委員議長　石丸幸作

瓦房店共榮號　森田彦三郎

瓦房店工友會

瓦房店郵便局長　尾崎重樹

瓦房店小學校長　杵淵彌太郎

瓦房店公醫室長　福井優

滿洲果樹組合　生産果實統一販賣開始仕候

瓦房店常盤街　瓦房店電燈株式會社　電話一七番　支店　熊岳城千代田街

瓦房店　機關區員一同

普蘭店郵便局長　山根隆三

普蘭店驛長　福井十一

日本赤十字社普蘭店委員支部　今泉牛五郎

南滿洲煙草耕作組合

瓦房店醫院一同

普蘭店民政支署　支署長　本莊宗三　總務課長　平井齊三　警務課長　平野茂作

普蘭店海關　印藤義一

大日本鹽業株式會社　普蘭店出張所

芝喜代二

普蘭店金融組合　理事　尾股忠助

三十里堡果樹組合

三十里堡　野田樂々園　野田伊久馬

滿洲銀行普蘭店支店長　近藤治

普蘭店　豐島醫院　豐島慶三

普蘭店　復州粘土窯業公司　電話三二番

滿洲日報瓦房店支局　板橋喜久治　販賣店　武知洋行　松崎林兵衛　橘政一

祝八千號

資本金六千五百九拾壹萬六千六百五拾圓

OJI PAPER MFG.CO.,LTD

弊社は明治五年の創立（本邦最古）にして總ての洋紙製造に於て最も豐富なる經驗と熟練を有す

本店　東京府北豐島郡王子町

營業所　東京市麴町區永樂町郵船ビルデイング內

王子製紙株式會社

工場所在地

●東京府北豐島郡王子町　王子工場
●同町大字下十條　十條工場
●東京府南葛飾郡龜戶町　龜戶工場
●大阪市北區善源寺町　都島工場
●同市東淀川區北長柄町　淀川工場
●靜岡縣庵原郡富士川町　岩淵工場
●富山縣伏木町　伏木工場
●福岡縣小倉市篠崎　小倉工場
●北海道勇拂郡苫小牧　苫小牧工場
●朝鮮新義州　朝鮮工場
●樺太大泊町　大泊工場
●樺太豐原町　豐原工場
●樺太野田　野田工場

主なる製品

▲上等印刷紙　▲普通印刷紙　▲新聞及び雜誌用紙　▲其他諸紙　▲諸包紙及び模造紙　▲筆記用紙及び畫學紙　▲卷煙草用紙　▲紙製原料パルプ

長春 祝八千號

長春領事 永井清

長春地方事務所長 土肥顓

長春警察署長 中尾大次郎

長春取引所長 永原岩雄

吉敦鐵道代表 田邊利男

長春商業會議所會頭 笠井保

南滿電氣會社長春支店長 大浦力

長春驛長 蓼沼泰一

國際運輸長春支店長 釘宮松三郎

和登商行 和登良吉

社團法人聖德會會長 赤羽一二

長春滿鐵醫院一同

長春郵便局長 岐部與平

長春在鄉軍人分會長 四戸友太郎

長春實業銀行頭取 島名福十郎

長春輸入組合理事 久末吉次

南滿洲瓦斯株式會社長春支店長 河喜多英二

松茂洋行 平塚豐次郎

滿洲醬油會社 瀨下金

長春驛賣店 久保田金平

東支連絡驛賣店 峰下一郎

長春 瀧竹三郎

長春國粹會本部 堀静馬

長春保線區長 堀江元一

長春商業會議所書記長 大垣鶴藏

上田賢象

日本赤十字社長春委員部主任 星熊太郎

長春座專務 原田種壽

長春興信所 清水末一

長春吉野町 小澤歯科醫院

九站驛 桑島彦壽

長春東一條通 竹島印刷所

長春取引所信託株式會社 專務取締役 山中繁雄

長春 滿鮮企業合資會社

長春工友會一同

國際運輸株式會社長春支店

長春學校長一同

長春地方事務所員一同

長春日本橋通 みしまや呉服店

長春東二條通 寶石堂 電話一三一八番

長春東二條通 西澤藥房 電話七一〇番

長春吉野町 和洋雜貨商 廣春洋行 電話一〇五二番

長春吉野町 丸平洋行

長春日本橋通 現代號洋品店 電話一八八番

長春吉野町 森野商店

長春滿鐵病院前 大葉商店 電話六七四番

滿洲製油株式會社專務 出島定一

ジヤパンツーリストビユーロー 長春案内所 電話一三九三番

長春日本橋通 和洋百貨店 金泰洋行 電話一五九番

長春石炭商組合 仁和洋行 松茂洋行 泰和號 大昌煤局 福源盛 東興盛 加藤洋行

長春日本橋通 和洋百貨店 平本洋行 電話一五八番

長春三笠町 北原紙店 電話四〇一番

ライオン號 長春百貨店 赤木洋行

合資會社 西脇洋行

長春祝町五丁目 千葉修一商店

長春吉野町一丁目 宮下木廠出張所

長春千鳥町 善良牛乳 三宅牧場

商通組合長春支社 安彦六三郎

長春三笠町 松田洋服店

長春日本橋通 食料雜貨商 梶原洋行

長春大和通 食堂雜貨商 三浦洋行 電話五六七 一〇〇四番

長春日本橋通 BSA サンライス特約店 ギヤエム 大本商行 電話五五〇番 振替大連二三七六

彩鳳の踊子(288)

野村愛正作　島御風畫

哀しき贄(4)

病院に到着した三人は、受附についてお咲に面會を求める。すぐに看護婦が呼ばれて、先に立つて案內してくれる——取敢ず擔ぎこんでそのまゝになつたものらしい震災後の假建築をそのまゝのケチな病院だつた。

「重態だといふことだが、どんな樣子だね?」

加賀美は心配して廊下を行きながら訊いた。

看護婦は、三人の服裝なぞによつて立派な人達だことを察してゐる。極めて慇懃に、

「それほどでもないのですが、時々妙なヒステリーの發作が起りますので……?」といつて、ちらと侮蔑に似た笑を浮べた。

實際、お咲は、看護婦にとつても病院にとつても厄介至極な患者だつたのである。めつたに口も利かない。食物も食べない。發作を起して狂ひまはる。おまけに住所もいはなかつたので、入院費用を取立てる的がない——看護婦は一つの扉を開けた。四人一緒の汚い病院だつた。

「どうぞ!」

加賀美は、はいつて行きながら、ふと、一年近く以前に、お咲の祖父放也を築地の病院に見舞つたことを思ひ出した。放也は果して自殺しかけたのだつたかどうだかわからずにしまつたが、似たやうな經過をとつて似たやうな病院にはいつてゐる。孫もその祖父と同じやうな運命を辿るのではなからうか——お咲は眠つてゐた。看護婦が眼を覺まさせうとするので、加賀美は手をあげて、

「暫くそのまゝに……!」といつた。

三人は、寢床を圍んで、看護婦が運んで來てくれた椅子に腰かけた。お咲は、見る影もなく窶れはてゝ、なんともいへない苦悶の色を顔に浮べてゐた——女達は眼に涙を浮べて、顔を背向けたほどに。加賀美も思はず、

「なる程、これは重態らしい」と溜息を吐いて、看護婦を振返つて

「見込みがあればどんな方法を講じても全快させてやりたいと思ひますが、醫師達のご診斷は如何ですか?」

「この方は、自分で治りたがらないのですよ。醫師方の仰有るとほりをお守りになれば、もうとつくに退院の筈ですのに!」

「ぢやア醫師の命令を守れば全快の見込がまだあるといふ譯ですね?」

「さア、さうでせう……」と、看護婦は氣のない返事をした。もしさうだとすれば、まだ／＼絶望するのは早い。お咲がどういふ氣持で自殺をしかけたり、死を望んで病院のものまで手古摺らせてゐるのか察しかねるが、加賀美には自信がある。たいていの命令には服從すると思つてゐるし、生みの母がわかつたといふことも、きつと思ひ返して全快を希望するやうになるに違ひない——加賀美と看護婦の會話が耳にはいつたらしい。今まで眠つてゐたお咲が、急にぱつちりと眼を開けて不思議さうに枕許に並んでゐる加賀美から、母親、澄緒と見まはしてゐたが、

「あッ……!」

何に驚いたのだらう。突然、振絞るやうな叫び聲をあげて我破と寢床に起上り——またしても發作を起したのであらう。毛布を摑んで狂ひだそうとするのを、傍にゐた看護婦が素早く掴まへて、

「いけません。いけません。お靜かに……!」

「咲ちゃん……咲ちゃん……僕達がわからないのか、お見舞に來たんだよ。靜かに横になつてゐなくちやいけない!」

加賀美も手を貸して、半ば叱りつけながらやうやく横に押へ附けて寢かせた。が、それでもお咲は、まだ懊惱苦悶にヒン歪つた眼をしたまゝ、狂ひ、悶掻かうとする——いろ／＼にして、やつと靜めた。するとお咲は、今度は、枕に顔を埋めて、はげしく／＼泣きだした。

「いつでもかうなんですよ、ほんたうに……」ホッとした看護婦は愚痴る。

母親ははじめてのことで吃驚したが、加賀美と澄緒は、あの水銀事件が露見した前後、度々これと同じ發作を起したことを知つてゐる。先天的に神經系統に疾患でもあるらしく思つて、

「可哀さうだなア!」

「ほんとに氣の毒ですわね!」

顔と顔を見合せ深い溜息を吐いた。

滿日文藝

川柳

「泣別」編輯局選

奉天　孤鶯
泣き別れする母は子に慰められ

旅順　忠雄
泣別れ三年過ぎてもう忘れ

長春　井水
眞心は二人嬉しく泣き別れ

大連　無六
泣別れさせて世間の義理を立て

奉天　辰のじ
思ふさま泣いてはたから笑はれる

橋頭　康彦
左樣なら語尾がかれてもう涙

大連　志芬
泣別れ今は便りのない二人

香川　宏影
貧故に子を賣る親の泣別れ

旅順　守一
泣別れ萬歲の聲でごまかされ

遼陽　作堂
勸當の我が子に母は蔭で泣き

大連　栗金
一本の釘へ新妻泣きくづれ

大石橋　聖泉城
乳呑兒に物いつてゐる泣別れ

大連　正峰
泣別れ夫に抱れたまゝ笑ひ

奉天　TY生
ドラの音汗と一處にため涙

大連　柳子
母親と泣いて別れた村外れ
思ひ切り泣いて別れた程でなし
泣き別れウント最後の腕を見せ

奉天　蘇洞
母一人涙で送る汽車の窓

大連　みよ子
泣別れ樂屋に入つて笑合ひ
映畫の哀別ファンの貰ひ泣き

大連　南峯
嫁ぎ行く娘は處女に未練あり

開原　子不
能野沖𩵋の別れ人も泣き
育て子は水に親鷄陸に泣き

大連　正雄
屠獸場へ最後の一聲高く泣き

祝八千號

長春之部

- 長春輸入組合
- 長春旅館組合
- 長春 東海起業株式會社
- 長春市場株式會社
- 株式會社 長春倉庫
- 南滿洲電氣株式會社 長春支店
- 長春取引所信託株式會社
- 長春東二條通 日鮮精米所 電話一二一九番

遼陽之部

- 岩永保馬
- 今井千
- 內野捨一
- 武波善治
- 田島豊治
- 中村英敏
- 中村治郎
- 村井常吉
- 遼塔ホテル
- 日支合辨 遼陽電燈公司
- 遼陽驛構內食堂 遼塔軒
- 西田爲次郎
- 山下德太郎
- 福井隆一
- 福田又司
- 福永高介
- 遼陽地方委員一同
- 株式會社 大矢組遼陽出張所
- 遼陽 油屋旅館 (電一六四番) 千代田生命保險駐在員詰所
- 食料品和洋雜貨 石川洋行
- 特產物商 林禮吉商店
- 特產物商 合資會社 深尾商店
- 土木請負 矢野薰 遼陽佟永大街 大連霧島町
- 山木呉服店 本店 遼陽本町 支店 鞍山敷島町
- 建築請負 宮武市祐
- 東京型煉瓦製造 林洋行 遼陽本町
- 建築請負 網島嘉平 遼陽大和通
- 料理店 ナツメ
- 富久娘特約店 大松號
- 料理店 滿月
- 菓子商 川上商行
- 藥種賣藥 安達藥房
- 食道樂 鯛安
- 陸軍用達 萩岡洋行
- 遼陽福康里 百花仙館 雲華書館 慶祥書館 富貴書館 蘭香閣 蓮香書館 寶和書館 福康里事務所
- 滿洲ホテル所屬 和洋料理 玉突 平和俱樂部
- 遼陽飲食店組合
- 食料雜貨 梶原洋行
- 和洋雜貨 北原洋行
- 製綿業 磯崎農治
- 食料雜貨 眞柴商店

現代

更始一新 九月號

大英斷！從來の半額 定價五十錢!!

微力ながら一同の熱願
思想の淨化……美風振作……國家興隆
真剣熱烈 苦心の編輯 見よ……滿卷悉く玉篇名作……
紳士淑女、青年男女諸君是非御一讀を乞ふ

憂國の大熱辯

▲青年諸君！……衆議院議員 鶴見祐輔
▲紳士淑女諸君！……高島米峰
▲婦人諸君！……衆議院議員 永井柳太郎
▲全國民諸君！……貴族院議員 永田秀次郎

人間學

▲人を使ふ道……學習院教授 飯島忠夫
▲人に使はれる道……王子製紙社長 藤原銀次郎
▲人と交はる道……文學博士 市村瓚次郎

■世界救濟の大法……德富蘇峰
■理想の青年・理想の紳士……名流婦人數氏 男性觀發表!!
□歐米五人男……澤田謙（現代の歐米を代表する巨人新人の痛快な物語、一讀感奮興起せざる者なし！）
■明治外交界の三巨人 伊藤、陸奥、小村……横山健堂（明治政界の三大偉人を描いて當時外交の樞機を明かにした近來稀有の大名篇）
◎花嫁の駕籠……内務大臣 望月圭介
◎自らを高めよ……社長 野間清治
◎我等何を求むるや……額賀鹿之助
▲恩師の熱涙……男爵 田健治郎
▲隱れたる英雄……陸軍大將 一戸兵衛
▲三十年前決死の奮闘……大日本製糖社長 藤山雷太
▲私は祈る……後藤靜香

世界の名小説 トノ・バンゲー（英國大文豪ウエルズ原作） 鶴見祐輔

世界的大文豪ウエルズの名作！天下の熱望により鶴見祐輔先生熱誠を打込んで飜譯、見よ！、構想雄大、津々たる興味の中に現代社界の病弊を痛撃し、社會改革の大理想を暗示す！

■小説 機會……菊池寛
（巨匠菊池先生が更始一新せる本誌のために特に執筆せる空前の大雄篇！一讀頬を熱する青年男女のローマンス、一字一句ヒシヒシと胸に迫る。）

■探偵小説 三人の富豪……松居松翁
（松翁先生が今迄に最も自信ある作品と云はれた大探偵小説！流石は一流大家が畢生の大努力を傾けて執筆せる稀有の逸品だけに面白い事は想像以上である）

■諧謔小説 村の成功者……佐々木邦
（軽妙洒脱、天下一品の稱ある先生獨特の快筆を以て描ける山村の青年大活躍！トテモ面白くて堪らぬ、成功のコツも分る。）

■小説 枇杷の女……加能作次郎
（あどけない少年時代の戀愛を描ける自傳小説、明るくて情味豊かに哀婉極りなき大傑作！到る處で大評判です。）

▲彼は斯くして大文豪となつた
◎瑰麗の名文迸る高山樗牛……◎水夫から奮起したマーク トウェーン
◎どん底から浮び上つたゴルキー
◎經國の大文豪德富蘇峰……◎文名を東西に馳せた小泉八雲

▲熱烈の國民訓
◎人の批評……文學博士 服部宇之吉
◎人間教育……海軍大將 鈴木貫太郎
◎仕事の骨子……前文部次官 赤司鷹一郎
◎詰め込み主義の流行……文部大臣 勝田主計
◎神我と偕にあり……救世軍少將 山室軍平

紳士淑女の心得

各種宴會の作法、日本、西洋、支那料理のいたゞき方等現代人として是非知らねばならぬ社交禮法色々

◎文士月旦 寛、正雄、武羅夫……熊谷耿之介
◎劇壇三人男 菊五郎、吉右衛門、左團次……三宅周太郎

熱血躍る 決死の大柔道戰

見よ！痛烈悲壯！柔道界の巨人鬼横山が一世一代の大苦戰！思はず手に汗握る大讀物！斯界の大家鳴砂機主人本誌のために大苦心！大熱筆！

■にくきもの……陸軍教授 鹽野新次郎
■大聖と性慾……龍谷大學教授 梅原眞隆
■無味の味……文學博士 長井眞琴

名士の餘技
漫畫 尾崎行雄……田淵豊吉畫
漫畫 田淵豊吉……尾崎行雄贊
……永井柳太郎畫
此外名士戯筆傑作漫畫澤山！

◎幸福なる『幻滅』……駐英大使 松平恒雄
◎缺陷の世の圓滿の心……加藤咄堂
◎天麩羅語源……波多野承五郎
◎犬漫談（第一線に立つ現代の犬）……高橋虎雄

◎眞山青果氏大傑作！ 長篇戯曲 一本杉
美しき令嬢をめぐる恐ろしき愛慾の爭闘！
聰明な令嬢と性格相反せる兄弟の結婚問題を主材として、生々しき現代世相を描出し、熱あり、涙あり、凄艶痛烈！ひしひしとして讀み應へある近來の大傑作

▲美童の父親……大倉桃郎
▲無憂樹……加藤武雄
▲二つとない結婚……細田源吉
▲國寶の草履……上司小劍
▲最大の恩惠……加宮貴一
▲天の配役……酒井眞人

此外大讀物滿載・改正定價五十錢（送料三錢） 東京 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

印刷
滿日社印刷所

奥さん訪問（30）

御主人の謡曲趣味に和して 御堪能なお囃子 お子様は例年避暑に

關東廳財務部長夫人　西山文子様

關東州の大藏……其のお臺所の大責任を双肩に背負ひ一年中の大部分を東京でお過ごしの西山財務部長……夫人文子様は今年はお珍しくお子様お揃ひで特憩地のお住居で、七月末より今月一杯まで過ごされるとのこと……静かで、そして、しとやかな、かつ慈愛に富んだ、マ、様とのお噂さへ高く、さうして日本古風の女性の典型ともいふべき夫人の御家政振りの一端を承るべく木立涼しき官舎にお訪ねする

△「主人の趣味が自然妻の趣味でなければならぬ、それは一家を形成する上に於いて主婦たる妻が主人に歩調を合はせることが何より必要である」これは眞理であり主婦たるものゝ常に心得べきことではありますまいか

△文子夫人は夫の優しき慰安者であり、夫君の強き腕に縋るいぢらしい愛妻である。観世流の謡の宗家直弟子ともいふべき夫君の玉吟の御相手は申すまでもなく、人をして襟を正さしむる程のお謡のお役廻りを鮮なお手並でおつとめになるとのこと……金ブチの目鏡越しの優しき目尻、其の眼ざしには言ふべからざる御謙遜と温かき情味さへ漂はせて

「私は怠けものでございますよ讀書が嫌で御座いましてね、オホホホ、向上心がないのでせう、それで東京の文化に浸つてゐても退歩するばかりで御座います」と、語學だの語學だのと思想かぶれの婦人も多いのに……さの飾りなく明け放して愼ましく物語られる夫人こそは、東京第三府立高女御在學時代より手藝に御堪能な、御器用との御評判者でいらしただけ多事多端な御家庭の主婦として育兒に、御交際におせわしき今日此の頃さへ尚寸時もお手をやすめられぬ由、應接間のテーブル掛、クッション其他装飾品何れも美事なお手製の數々、云ひしれぬ床しさをおぼえた。

△東京一中三年に御在學の長男を始め二男二女といふ良きお子持ちの其の御教養に細心の御注意を拂はれつゝある夏法を伺へば

「子供達は夏は必ず海に、山に遊んで身體を鍛ふものと心得て居りますので一年に一度の夏休暇を有利に過させたいと思ひまして必ず避暑を致させます、それにしても旅順は實に別天地の感がいたします、妾は大森で育ち現在の住ひも御座いますが、旅順は格別なつかしい土地でございますのに、亦してもあと數日で皆さまとお別れでございます」

としみ〴〵とのお物語…盡きぬ思ひして御暇を告げた。

育兒用粉乳の品質鑑別法

罐は小さいのが良い 心得べき色々な條件

愛兒を哺育するには何と云つても母乳に越したものはありませんが仕方のない場合には代用品を用ひます、代用品のうちでも牛乳が最も理想的でその成分が殆ど人乳と同一でありますから一般に用ひられて居ります、尚牛乳の外に現在多く使用されてゐる煉乳（コンデンスミルク）或は粉乳は從つて牛乳から作られたものであります、今その粉乳の簡單な鑑別法を記しませう

一、同じ目方ならば罐の小さいものが品質がよいと考へられます即ち粉粒の一個〳〵が小さく圓く揃つてギツシリ詰つてゐる爲めに空氣の存在する餘地がなく從つて酸化作用が起りにくいのであります、罐の大きいのは粉粒が大であり變質の心配があります

二、指頭で粉乳を摘んで片栗粉の樣な手觸りがしてギュッと音のするものは、粉末が整形でよく乾燥してゐるものであります、一體粉乳は一パーセント内外の水分を含んで居るけれどもよく乾燥して居らねばならぬものであります、濕氣があつたり、かたくなつて脂肪分の浮き出してゐる品はジメすく〳〵るかニチヤ〳〵して來るのです。

三、次に開罐して香を嗅ぎました場合、脂臭い厭な臭のするのは脂肪分が腐敗した徴ですから、そんな品にはヴイターミンも含まれて居らず、消化不良を起します。

四、粉乳は牛乳の水分を除いた丈けでありますから、これに水を加へれば元の牛乳に還へるべきものであります、即ち硝子器に冷水を盛り、その上に粉乳を静かにのせて自然に溶解し、牛乳と同じ狀態になるものが最もよい品であります、製造の時高い熱を加へたり、かたくなつた品や變敗したものはなか〳〵溶けず、煮立てゝ初めて溶解するのです。左樣なものは育兒には適しません。

五、粉乳の色は僅かに黄色を帶びた白色でなければなりません、即ち牛乳本來の色でなければなりません、熱を加へ過ぎたり、古いものや混合物のあるものは色相が變ります。大概こんな條件でいゝのです。

野菜果物魚類の家庭壜詰貯藏

罐詰法の原理を應用し生活黴菌を死滅させて

野に海に 食べ物の豐富な時期になりました。此の收穫期に過剩の材料を家庭的に貯藏する方法として種々ありますが壜詰法は最も現代的のものであります壜詰にしたものは乾燥したものや鹽藏したものよりも材料の天然の性質及び香氣を失ふ事なく夏でも長く保存する事が出來まして臨急料理にも其のまゝ間に合ひまして至極簡單であります。又その製法も極めて簡單で最も衞生的に貯藏し得るものであります。殊に果物や野菜魚類を市價の廉い時に自分の家で壜詰にして生物の買へない時や又季節外れの時に取出して料理したらどんなに美味しく食べられませう。或は自分の家の庭園で作つた果物や野菜を自分で壜詰にして知己の方に御送りになつたらどんなに珍しく迎へられるでせう。歐米では此の季節は家庭の主婦が年中行事の一つとして野菜や果物などの壜詰に忙しい時であります。そして多季から翌年にかけて食卓を賑はし自分の技術を誇り婦人の樂しみの一として居るのであります。家庭に於て壜詰を拵へる事を御すゝめする前に是非其の原理を御承知願ひたいものであります。これは罐詰を御承知の御方はもとより一通りその方法を御覽になつた御方ならば直樣御會得出來るのであります。壜詰法もつまり罐詰法の原理と同じく食物を壜に詰めて蓋をしてそれから是れに高熱を與へて壜内の腐敗を起す黴菌を全部殺菌して密閉しますから一度安全に拵へられた以上は壜に損傷を來さない限り長く腐敗する事がないのであります。普通の生活黴菌は一定時間攝氏七十度以上に達しますと死滅せしめて壜の蓋を密閉すれば再び黴菌及び其芽胞は壜内に侵入すべき機會がありませぬから壜の内容物は長くその風味色彩形狀を保たれると共に腐敗の憂ひはないのでありますそれですから密閉と加熱と相俟つて始めて壜詰貯藏の目的が達せられます。次に壜詰は絶對に化學的變化を起さないから罐詰の樣に内容物の食味に變化を起したりしません一目に内容物が透視出來るのでありますから至つて衞生的のものでありますそして毎回同一の壜を繰返して使用出來ますから經濟的でその仕事も之れに使用する器具も至つて簡單で最も家庭的であります（陸軍糧秣本廠滿田百二氏談）

西洋梨選び方

後熟性だから熟したのを食へ

梨には和梨と洋梨との種類がありますが、和梨の中で最も優良なのは廿世紀と云ふ種類です、これは外皮は淡綠黄色で大へん見事ですが栽培法がむづかしいので値段も高い品種であります。産地としては鳥取縣と奈良縣とが主となつて居ります。但し奈良では晩華、勝利凱旋などいろ〳〵の名稱がつけられて居りますが、要するに廿世紀梨なのです。和梨の中で最も一般的なのは長十郎梨です。これは靜岡縣、千葉縣、神奈川縣等が主産地で靜岡のそれは特に富士梨と稱へて居ります。富士梨は栽培に袋掛けをしないので、一寸見掛けはよくありませんが、味の良い點で殆ど全國的に擴まつて居ります。なほ支那梨で陽慈梨「ライヤンフリー」と云ふのがありますが、芳香、美味の美點を持つて居りますが、どつちかと云へば秋の果物と云ふべきであります。次に洋梨は後熟性で肉質が柔軟果汁の豐富な事他の梨の及ばぬ特長を持つて居りますがよく熟してゐないのを賣つてゐる店がありますから充分氣をつけて買はねばいけません。即ち木からもぎたてのものは駄目です適當の期間保存して置けば果肉が柔かになり果汁が糖化しますからその時期を見て食べるべきです。後熟したものは外皮が黄色になり、柔かになつて居ります。

アク引壜製法

先づ鹽一升と水一升五合の割合で（水一升五合のうち五合の水は、井鉢の樣なものに入れておく）唐鍋に入れその中へ鷄卵一箇の蛋白だけを入れ箸三四本で攪きまぜよく解いて鹽水をよく混ぜ合せて鍋を火にかけ一度煮立て井鉢に鹽をあてゝ其中へ移し入れ前に別にしてある五合の水を少しづゝ其鹽の中の鹽に注ぎかけながら指頭か又は杓子で網目へ擦りつけて漉し出し又もとの鍋へ戻し入れて火にかけ金杓子で絶えず攪きまぜ鹽がすつかり溶けて終つてから鍋を火から半分おろして其儘暫くおくとアクが鹽水の上に集まります。其れを金杓子で掬ひ捨て其の鹽水を他の器に漉し入れて（布で）後に又元の鍋へ入れ又火にかけておき夫に焙烙か又は皿に灰の上に美濃紙を敷いて鍋の傍へ仕度をしておき又火にかけてある鹽水が段々に煮詰つて結晶が出來始めますのを選として其時に金杓子を二三本鍋の中へさし入れておくと鹽の結晶が其杓子の中へ集りますから其杓子を引あげて溫水を切つて右の美濃紙へ移し、かやうに何度もすると七八合位の混じりもの〻ない善い鹽が出來ます。其れを其まゝ天日で干して硝子壜に貯へておき必要の時に使ふのです。これは本式の製法ですが日常家庭用の鹽には壜鹽か又は焙烙で炒つたものを使用しても差支へありません。

手つ取り早いお化粧の仕方

思はぬお客の際等は此の方法で

◇お客の際に、一寸手輕いお化粧をして出る事は女としてのたしなみをいよ〳〵深く見せます。そこで極めて早く仕上げるお化粧法を心得て置く必要があります。それに最もよい方法を次に記しませう。

◇先づ第一に二分間で出來るお化粧の仕方これは最初ざつと濡れたガーゼでお顔を拭き、化粧水をつけてガーゼで水分を取り、粉白粉をぽつとお顔から襟にかけて刷きつけますと上品なお化粧が出來ます。なほ薄く頰紅を用ひますと生々と健康な肌色に見えます。

◇若しこれでは餘りに簡單すぎると仰しゃるならば五分間で仕上げるお化粧法がありますから此の方法を用ひます。即ち前のやうに濡れタオルでお顔を拭つて化粧水を塗り、その上に刷白粉か、粉白粉を塗るところまでは右の方法と同じであります。

◇そこで頰紅を薄くさして水刷毛でならしガーゼで押へて水氣を取ります。そこで美身クリームを筆に延ばして襟全體に塗ります。此の白粉は顔の下へは幾分濃い目に塗り、牡丹刷毛でならし、水刷毛してガーゼで押へ、水氣を取ります。最後に口紅を薄くつけて仕上ます。

◇以上二つの方法を心得て置きますと、大概思ひがけぬお客の際にもあはてないで濟みます。

今週の獻立

日曜日（二十六日）
△朝…若布の味噌汁、黒豆
△晝…サンドイッチ、野菜サラダ
△晩…鷄肉と新牛蒡の煮付、あんかけ豆腐、胡瓜もみ

月曜日（二十七日）
△朝…茄子の味噌汁
△晝…大豆のごもく煮（大豆を水煮して後昆布の三分角に切つた物と刻み蓮根人參、高野豆腐の賽切り等を加へ適當の味をつけて供す）厚燒卵
△晩…鯛のうしほ、白瓜と魚の膾味噌、比目魚のカツレツ

火曜日（二十八日）
△朝…薩摩藷の味噌汁、月見玉子
△晝…鮭の粕漬、冬瓜の酢煮
△晩…けんちん、枝豆のあづま煮鱧の揚出し

水曜日（二十九日）
△朝…豆腐の味噌汁、燒海苔
△晝…冷しぞうめん、牛蒡と豚肉の煮付
△晩…魚のチリ、小松菜の白和

木曜日（三十日）
△朝…南瓜の味噌汁、福神漬
△晝…里芋の煮付、奴豆腐
△晩…竹輪と細昆元の清汁、蓮根の紫蘇卷、キャベジ卷

金曜日（卅一日）
△朝…玉葱の味噌汁、ウヅラ豆
△晝…南瓜と挽肉の葛かけ、茄子の胡麻和
△晩…五目飯、牛蒡と三葉の清汁、油揚と荒布の胡麻

土曜日（九月一日）
△朝…小豆飯、湯と椎茸の味噌汁
△晝…野菜の精進揚げ、ホーレン草の浸物
△晩…黄味魚の吸物、椎茸の甘煮梅花卵、烏賊の照燒、赤茄子の酢煮

品質優良滋養豊富
太陽印ポートワイン
發賣元 大連市吉野町 KS ケーエス商會

大阪每日新聞大繪附録
月極讀者に進呈
九月五日發行 紫宸殿御儀 松岡映丘畫伯謹寫
鹵簿 猪飼嘯谷畫伯謹寫
十月五日發行 御大禮御儀
大嘗宮之御儀 西山翠嶂畫伯謹寫
大饗五節舞 堂本印象畫伯謹寫
四圖一組、各圖新聞半頁大、上質紙
各種新聞雜誌圖書官報取次 大連トキワ橋停留所前
毎日舍新聞舖 電話七四八五番

專門

輕快なるセルロイド眼鏡を御試用下さい
清眼堂特製水中メガネ 三十錢……八十錢
夏季日光直射除 高級眼鏡レンズ
アンバー、スモークレンズ
クルツクス優美レンズ
高級眼鏡レンズ自家工場製造
獨逸カールツアイス會社プンクタールレンズ特約店
大連市岩代町寶館通
清眼堂眼鏡店
清眼堂レンズ工場 電話八四五七番

永原小兒科醫院
大連南山麓柳町三二 共營住宅電車停留所前
電話七九八七

石拔桝量保證 事務所 大連榮町一番地
美味白米は 泉陽精米所に限る
電話三四二七番又はハガキにて御注文下さらば市内は迅速に御届けいたします

天然鑛泉
三ツ矢サイダー
三ツ矢レモラ
三ツ矢シトロン
三ツ矢平野水

三ツ矢類似商標に御注意。
三ツ矢印清涼飲料が全國到る處に絶大の信用を博し居るに乘じまぎらはしき商標を用ひて世を欺く奸商の輩出致候は年々の事ながら本年は殊に多數有之既に商標權侵害の手續致候ものも有之候へ共未だ當社の見聞に入らざるものも多々ある由聞及び申候これ等まがひ商標のものは總じて品質粗惡殊に暑中に際し衞生上最も危險有之候間御求めの際には必ず三ツ矢印清涼飲料と御指名商標篤と御調べ下され候樣御願申上候

宮内省御用達
三ツ矢サイダー製造元
日本麥酒鑛泉株式會社
東京・大阪・名古屋
O—22

常に一致せぬは謙譲の美徳と廣告の文句であるけれどもが常に一致するはスモカの品質とその證明である
タバコのみの
齒磨スモカ
217 定價十七錢 煙草化粧品業店ニアリ

眞價は不滅
堀井謄寫版
滿洲總代理店 昌和洋行
本店 奉天大北門裡四八二
支店 大連市山縣通一二一
天津日界壽街三七
哈爾賓傳家甸

最後の攻撃功を奏して 實業團辛じて雪辱 八A―七で横商軍に

横濱高商對實業第二回戰は廿五日午後四時二十分より伊藤、小松兩氏審判のもとに横商先攻で開始横商最初より山本の球をよく打ち一回に一點、二回に二點を入れて山本をノックアウトし次に立つた宮武の肩の定まらざるに乘じ二點を得、九回裏に二走者後、中島(博)の三壘打に更に二點をとり計七點となりたるに反し、實業僅かに四回に宮武の三壘打に四球に出でたる中島生還して一點七回に二點を得て以後無爲七對三で實業破れしかと覺えたが最後の攻撃物凄く九回裏丸橘の球勢衰へたるに乘じて四安打と三敵失を得て五點を得結局八對A七で横商惜敗す、閉戰六時卅分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(實業)得點	0	0	0	1	0	0	2	0	5A	8
安打	1	2	0	1	1	1	2	1	4	13
敵失	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
(横商)得點	1	2	2	0	0	0	0	0	2	7
安打	2	3	0	1	0	0	0	0	1	7
敵失	1	0	1	1	0	0	0	0	1	4

經過

△第一回 横商增田遊撃越安打、中島(庄)三壘越安打に出で兩者黑田の犧バンドに送られ、中島(博)四球一死滿壘となる、杉谷の二飛に增田本壘に封殺され唐澤遊飛▲實業中川左飛安藤二壘右安打高橋二飛に安藤二壘封殺高橋二盜したが成らず

△第二回 横商丸橘初球を當て左翼右三壘打に出て北川四球に出で二盜し、增田の中前安打に丸橘生還、後北川本壘を衝き憤死し增田二盜(山本二壘安藤遊撃に宮武投手となる)宮武暴投に增田三進中島(庄)の二壘越安打に增田生還し黑田の遊飛に中島(庄)黑田併殺▲實業山本左飛池永右前安打に出で(山本代走)二盜したが成らず中島三壘線に沿ふ安打出で宮武の遊飛に中島封殺

△第三回 中島(博)投飛、杉谷四球に出で唐澤の四球に杉谷二進、寺井一邪飛、丸橘また四球に出で滿壘となり北川の三飛に二壘惡投に杉谷唐澤生還、丸橘本壘を衝いて憤死▲實業津田遊飛津田左飛中川四球に出で二盜、安藤高橋續て四球に出で滿壘になつたが山本の遊飛に高橋二壘封殺

△第四回 横商增田遊飛失中島(庄)投飛に增田二壘封殺、黑田(博)の三飛に中島(庄)三壘に封殺、黑田三盜杉谷三振▲實業池永三振、中島四球宮武左中間三壘打に中島生還、津田三振、武井左飛

△第五回 (津田退き田中投手に代る)横商唐澤、寺井續いて投飛し、丸橘遊飛▲實業中川中飛、安藤投飛後高橋中前安打に出でたが山本右飛に終る

△第六回 横商北川左飛、增田左飛、中島(庄)中飛▲實業池永三振、中島四球中島二盜成らず宮武二間安打に出でたるも田中右飛に終る

△第七回 (中島退き清田右翼に池永中堅に代る)横商黑田遊飛中島(博)左飛杉谷三飛▲實業武井左翼三壘打に出で中川四球に出で二盜し、安藤また四球に出で無死滿壘となり、高橋の中堅犧打に武井生還、中川三進し山本の右前安打に中川生還、安藤二進池永の四球に走者進壘(池永中川代走)清田の投飛に安藤本壘に憤死し宮武中飛

△第八回 横商唐、三振、寺井三飛、丸橘三飛▲實業田中二遊間安打に出で(宮武代走)武井三振中川三飛、安藤一飛

△第九回 横商北川遊飛、增田中飛失に二盜中島(庄)捕邪飛黑田四球中島(博)中右間三壘打に增田、黑田續いて生還、杉谷三振▲實業高橋二壘寄り安打に出で山本內野安打一失に出で高橋二進し池永の遊撃右安打に山本生還し清田の遊撃に清田二壘封殺宮武三盜田中の右翼犧打に池永生還、宮武三進武井遊飛惡投に三壘逸しその間に武井生還

▲三壘打 宮武、武井―一 中島(博)丸橘―一
▲併殺 宮武安藤津田
▲暴投 宮武―一
▲殘壘數 實―十一横―七
▲試合時間 二時間十分

(實業)

	選手	打	得	安	犧	盜	振	球	失
7	中川	3	1	0	0	2	0	2	0
64	安藤	3	0	1	0	0	0	2	0
5	高橋	3	1	2	1	0	0	1	0
41	山本	5	1	2	0	0	0	0	1
89	池永	4	1	2	0	0	2	1	0
8	中島	1	1	1	0	0	0	2	0
9	清田	2	0	1	0	0	0	0	0
16	宮武	5	1	2	0	1	0	0	1
3	津田	2	0	0	0	0	1	0	0
1	田中	2	0	1	1	0	0	0	1
2	武井	5	2	1	0	0	1	0	1
	計	35	8	13	2	3	4	8	4

(横商)

	選手	打	得	安	犧	盜	振	球	失
8	增田	5	2	2	0	2	0	0	0
9	中島(庄)	5	1	2	0	0	0	0	0
5	黑田	3	1	1	1	1	0	1	0
2	中島(博)	4	0	1	0	0	0	1	0
6	杉谷	4	1	0	0	0	1	1	1
7	唐澤	3	1	0	0	0	1	1	0
3	寺井	4	0	0	0	0	0	0	2
1	丸橘	3	1	1	0	0	0	1	0
4	北川	3	0	0	0	1	0	1	0
	計	34	7	7	1	4	2	6	3

パットの響

▲山本この日球勢なく二回でノックアウトされて宮武に交代宮武素質充分ありとは云へ慣れぬ商賣に肩定まらず三つの四球を與へその上三回に兩者高橋の惡投して獻し得べからざる二點を獻じ、遂に田中を起用するの苦戰、然し乍ら田中大きなドロップで敵をつり救助投手の面目を立てる、而して以後好調を續けて居たが九回には些か亂調子となり二番打者に四番打者に直球を投げて當てられ又もや二點を献上した▲横商丸橘好調とは云ひ得ないが各ポイントを引き締め然も外野の活躍に惠まれて樂に投球して居た、九回裏に至り實業追ふもの、强さを斷然現はし、當て主義に出でゝ遂にきわどい處で敵を倒した、野球の妙コ、にありである、實業の勝は實力と云ふより寧ろ幸運と云ふべきか▲實業最初より最も元氣な田中を立て疲れたときに山本を起用したならば或はあれほどまでの苦戰はしなかつたであらう▲横商チームは聞く如くムラがなく然も充分練習をして居るチームであることは充分に認められる

稻門大勝 八A―一で 對三田一回戰

【東京二十五日發電】今秋野球シーズンの勝頭戰であり早慶戰の前哨戰としてファンの興味を唆る三田對稻門第一回戰は二十五日午後三時二分神宮球場に三田先攻にて開始、三田は新田、島本、小野三投手、捕手伊藤、稻門は岩瀨、多勢、伊丹のバッテリーにて戰つたが稻門大に振ひ三回に二點、四回四點、七回二點計八點を得たるに反し、三田は九回に漸く一點を得たのみで結局八A對一で稻門大勝つた 時に閉戰四時五十分

ベストテン 實滿選手打撃率

(註) 全試合數の三分の二以上に出場し且つ打數が最高打數の半以上のもの

	選手	打數	安打	比率
1	高橋(實)	45	18	[illegible]
2	青山(滿)	31	11	0.355
3	片岡(滿)	55	17	0.309
4	細山(實)	42	12	0.286
5	木原(滿)	50	14	0.280
6	上條(滿)	53	14	0.264
7	山本(實)	48	12	0.250
	中川(實)	52	13	0.250
8	中井(滿)	53	12	0.226
	二神(滿)	53	12	0.226
9	武居(實)	37	8	0.216
10	宮武(實)	49	10	[illegible]

同志社野球團 けさ着連する

廿五日朝着連する筈だつた同志社大學野球チームは又もや沿線降雨のため廿六日朝着連することになつた

京王電車追突 重輕傷廿餘名

【府中二十五日發電】二十四日午後七時東京府下府中町附近に約一時間に亘る大雷雨あり京王電車は約四十分停車したが、恢復直後府中町停留所附近で全速力で稲田電車二輛が追突し乘客車掌等二十餘名重輕傷を負ふた

大連神社大鳥居工事進む

御大典記念事業として大連神社が建てる關東州第一の大鳥居は十月二十日頃には竣工の豫定で引續き石段工事に着手する筈であるが氏子の寄附成績も頗る良好であると

夫の無情に狂った 人妻愛兒を捨てゝ家出 きのふ大連署保安係へ保護願 哀れな親子に同情翕然と集る

市內若狹町二〇三番地大久保獺一郎方小畑トメ(三)は三年前撫順で內縁を結んだ十河兵吉(三)と去る四月來連、トメは出産のため鄉里に歸り玉のやうな男兒を擧げて再び來連して見ると夫兵吉は前記大久保方の呉服類約二百圓を賣拂つて行方不明で悲觀してゐるを大久保夫婦が見兼て親子を引取り、トメの働き先を二、三世話したが何れも 子持ち であるため斷られ、依然大久保方の厄介になつてゐたが、トメは思ひ詰めた揚句氣が狂ひ、二十五日愛兒一夫(一つ)を置き去りにして突如姿を晦ましてしまつた、大久保方では同日大連署保安係に出頭、狂女の保護を願出づると同時に哀れ捨子の處置につき相談した結果事情を打明け婦人ホームに托することゝなつた、なほ無情の夫十河兵吉は前記呉服を賣拂つて一週間小崗子遊廓に 流連し てゐた事實が判つたが被害者大久保は子供のために告訴をせぬと云つてをり、哀れな親子に同情が集つてゐる

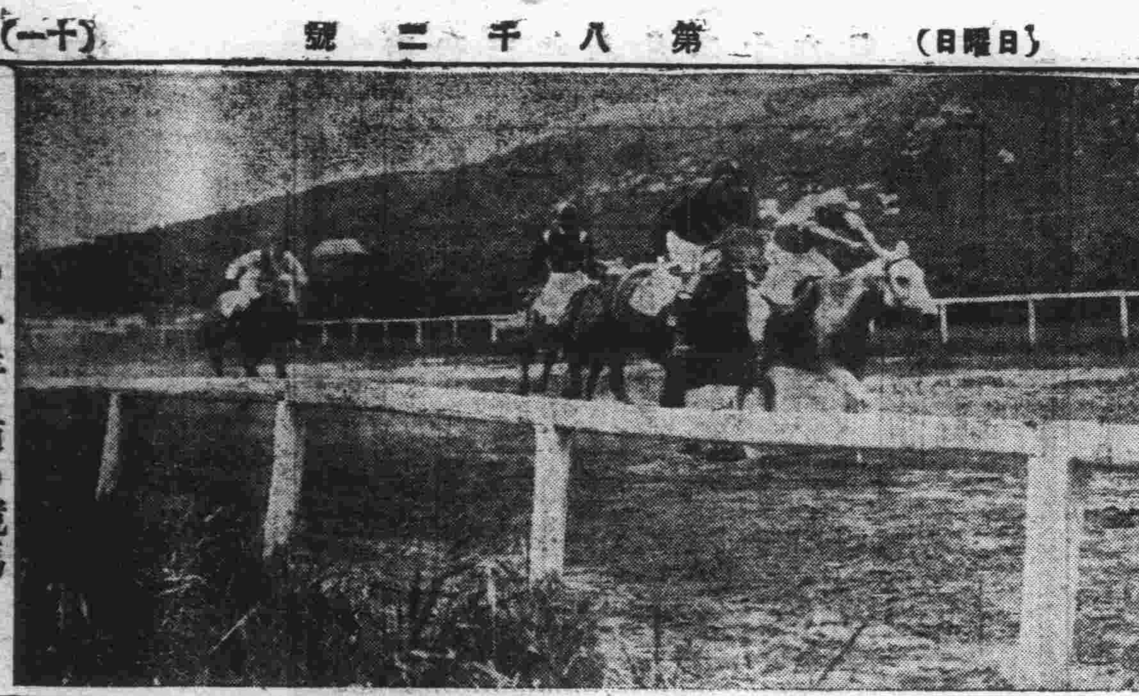
白晝阪急電鐵に 短銃强盗現はる 犯人はギロチン團の殘黨 二名とも直に逮捕

【大阪特電二十五日發】大阪市北區樋之口角田町、阪神急行電鐵事務室に二十三日午前十一時ごろピストルを持つた二名の怪漢現はれ吉原庶務課長を脅迫して三十圓を强奪逃走し、更に北區堂島仲二丁目關西電氣協會倶樂部にゐる大眞會計課長を訪れ五百圓を强要したが金がないといふので後日を約し何れへか姿を晦ました、急報に接した大阪府警察部では大捜査の結果廿五日未明阪急田川停留所前で犯人と目星い無政府主義を標榜するギロチン團の殘黨、本籍鹿兒島縣曾於郡末吉村字西浦落葉津木場田積(二)同福岡縣八幡市大藏、淸水事務原國雄(二)の兩名を逮捕取調べの結果右は兩人の犯行であること判明した

何處も絶えぬ 卸賣市場の紛争 內地市場を視察して歸つた 有倉社會課長語る

去る三日內地五大都市の市場の狀況、殊に卸賣市場について視察のため出發した市の社會課長有倉善次氏は廿五日 入港の 香港丸で歸連したが氏は語る

六月から大連が中央卸賣市場制になつたのを機會に神戶、大阪京都、横濱、東京の五大都市の市場制を見て來た、京都は大正十一年中央卸賣市場法が制定されて最初に同制を採用し昨年十二月から實施してゐるので色々參考になるものを見せて貰ひ、生産者と小賣業者の關係から色々問題が起つて居る事を實感して來た、京都の前市場課長大野勇氏の歐米歸りの話では既に 歐洲は 四十年前よりこれを行つてゐるがまだゴタゴタが起きるさうで、新しい日本では少し位の問題は仕方あるまい京都の市場なぞは年賣上三千萬圓と云ふから大連の二百五十萬圓見當から割り出すと隨分大きなものである、そして特に改良したいと思つた事は無かつたが取引の狀態などで今少し改良すべき點が多くある樣であつた云々



○―きのふ星ヶ浦の競馬

見事な赤ン坊を表彰する ○―兒童愛護週間に 市と滿鐵兩社會課で

大連市役所及滿鐵兩社會課合同主催の兒童愛護週間に就いてはその後具體案に關し數回の協議を重ねたが、更に二十四日午後二時より市役所に於て滿鐵中楯博士、金子博士、大連醫師會長辻氏及び市中の開業醫池田、幡井、梶田、梅森、今井、脇屋氏等會合の上小數賀助役司會のもとに乳兒審査會につき協議會を開き左の事項を決定した

一、資格 生後三ケ月以上滿一ケ年
一、審査日時 自十月十一日至十月十三日(三日間)
一、審査方法 乳兒審査表による
一、表彰方法 表彰狀、賞品、其他最優良、優良、佳良とし最優良者に對しては金メタル其他表彰
一、表彰日時 十月十七日午後
一、審査會々長 滿鐵小兒科醫長浮田博士
一、審査員 醫師會三名、滿鐵二名
一、助手 産婆會五名、學校衞生婦十五名、看護婦十五名、婦人會三十名

なほ兒の健康相談に關しては滿鐵から醫師一名醫師會から二名を 委囑し 市內小學校五ケ所に於て十月十一日より十月十五日まで五日間每日午後兒童の健康に關する一切の相談に應ずることに決定した

安東滿倶對滿倶野球戰 本日午後三時―滿倶球場

發動機船顛覆 乘客溺死 宇品港沖で

【宇品特電廿五日發】廿五日午前六時半ごろ宇品港沖島北方沖合で宇品江田島間定期航行の發動機船切串丸(十五噸)が突然顛覆、乘客四十名海中に投げ出され、廣島縣設原町古川喜宗右衞門(三)は溺死し數名の重態者を出した

秋季競馬大會 初日から大賑ひ 十四回に五十圓の大番狂せ 競馬ファン大に熱狂

大連競馬倶樂部主催の秋季競馬大會は二十五日午前十時より星ヶ浦馬場にて開始されたが初日早々から期待されてゐたゞけに非常な盛況であつた、勝馬および配當は次の如し

▲第一回新抽(一哩八分の一)一着士州二分三十四秒二、二着愛飛、三着松山、配當十二圓六十錢
▲第二回各抽(一哩四分一)一着扇城二分四十八秒三、二着茨紫三着飛姬、配當三十一圓三十錢
▲第三回新抽(一哩)一着大鵬二分二十一秒、二着雲仙、三着初風、配當六圓七十錢
▲第四回各抽(一哩八分一)一着ホームラン二分四十四秒、二着桂、三着一馬、配當九圓五十錢
▲第五回驅鷲速歩(二哩)一着白虎九分六秒二、二着萬歳、三着三春、配當七圓四十錢
▲第六回各抽(一哩八分の一)一着天龍二分廿八秒三、二着彪、三着大正、配當廿三圓
▲第七回古呼(一哩四分一)一着嘉洋二分卅一秒三、二着左近、三着三千春、配當七圓五十錢
▲第八回各抽(一哩)一着司二分十一秒二、二着從、三着筑後、配當七圓
▲第九回新古呼(一哩八分の一)一着月星二分廿二秒、二着綠岡、三着昭光、配當五圓八十錢
▲第十回抽新(八分七哩)一着海勝一分五十八秒、二着鶴嶺、三着丹頂、配當七圓四十錢
▲第十一回各抽(甲一哩)一着昇龍二分十二秒一、二着豐、三着大洋、配當六圓八十錢
▲第十一回(乙一哩)一着八雲二分十五秒二、二着更科、三着金峰、配當八圓八十錢
▲第十二回古呼(一哩八分一)一着晋羽二分十九秒三、二着隼風三着勇、配當十三圓六十錢
▲第十三回抽新(甲八分七哩)一着春風二分九秒一、二着祐天、三着赤城、配當十一圓二十錢
▲第十三回抽新(乙八分七哩)一着淡月二分九秒、二着鳳、三着宇治、配當七圓
▲第十四回各抽(一哩八分の一)一着旨戶二分三十秒一、二着一姬、三着淡路、配當五十圓

因に海暮に迫つた最後の十四回競馬で最高配當五十圓の大番狂はせをなし恐ろしい熱狂であつたが初日馬券の賣上高は四萬三千五百六十圓であつた(午後七時終了)

筧博士講演會 廿七日に開く

畏くも皇太后陛下に「神ながらの道」を御進講の古神道の大家として帝都學界に重きをなす東京帝國大學教授法學博士筧克彥氏は來る廿七日午後二時着列車にて來連同四時より滿鐵協和會館に於て思想問題に就き講演するが入場無料

電話 8891番 ハヤクイ 吉野町 ふじタクシー

姦夫姦婦駈落

旅順敷島町一一二番地李森盛は妻蔣氏(三四)が數日前李の不在中家財一切を賣拂つて隣家の吳木富(四五)と大連に駈落したので二十五日大連署に搜査願ひを出した

拐帶家出

市內王陽街七三番地の劉煥政の長男大成の妻劉滿氏(二三)は廿四日午後四時ごろ右兩人の不在中に山東大洋票二百十圓小洋六十圓其の他衣類多數を拐帶して行方不明となり無理に逃げ歸る虞れがあるので廿五日朝沙河口署へ搜査願を出した

訂正

昨夕刊日曜の催し欄に記載の第二十六回大連市民射撃會開催は九月二日の誤りにつき訂正

今日の運動

▲全滿軟球選手權大會 中央公園コートで午前八時より
▲第六回中華青年水泳大會 大連運動場プールで午前八時より
▲日佛對抗出場選手レコード會 大連、動場で午後三時より
▲安東滿倶對滿倶野球試合 滿倶球場で午後三時より

けふのラヂオ

昭和三年八月廿六日(日曜日)
自午後零時三十分 ニュース
自午後三時三十分 ニュース
自午後七時三十分
一、ニュース
二、童謠(一)すゞめ(二)夜汽車(三)銀舟 靑い鳥子供會々員
三、童話 ローレイライのお話 靑い鳥子供會加藤恒雄
四、長唄 小鍛冶 唄渡邊夫人、三味線杵屋榮多賀
五、新內 明烏 彈語り原田しげ
六、支那唱(未定)唱王玉鳳、師付
七、料理獻立
八、天氣豫報

公示催告

大連市春日町十二番地 申立人 松本健次郎

證書表示
一、船荷證券 壹通
但昭和三年七月十四日阿波國共同汽船株式會社發行第拾武號、品名中古貨物自動車壹臺仕出港青島着港大連船名第二十一共同丸出荷主及受荷主松本價格金五百圓也

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其所持人ハ昭和四年二月二十八日午前九時迄ニ當法院ニ其權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルトキハ其證書ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和三年八月二十三日 關東廳地方法院

質屋の活躍 簡便なる金融機關
市內にて十圓以上入質又は不用品買取の場合は電話若くは手紙で御一報次第參上便利に御相談致します
弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守
大連二葉町四ノ五六 若狹屋質店

外科一般 唐澤医院 大連市山縣通七十二番地 電八二〇六

泌尿器科 皮膚梅毒 專門 阪本醫院 西廣場銀行裏 電話四三二五番

文化的に生れたる 青島大原の 羽毛ふとん 市內彌生町二 大原商會支店

父壽治儀今朝九時胃潰瘍にて急死仕候間生前辱知諸賢に御知らせ申上候
追て明廿六日午後三時葬中行列を廢し天神町常安寺に於て告別式相營み可申候
八月廿五日
息 飯田宏
妻 同 ウメ
親戚 一同
友人 一同

謹告

來る二十八日は故金子雪齋命日に相當り候條當日午前十時より墓前祭執行可仕候條御案內に代へ以紙上此段謹告候也
昭和三年八月廿七日
大陸青年團
泰東日報社

開催日 八月二十五日(土曜) 二十六日(日曜) 九月一日(土曜) 二日(日曜) (雨天順延)
秋季競馬大會 毎日午前十時開始
場所 於星ヶ浦競馬場
勝馬投票券 金五圓、貳拾圓の二種
社團法人 大連競馬倶樂部 電話三三二五三番

清酒澤龜
日本各地名産・珍物・世界各國酒類・食料品
三州 八丁味噌 大阪 赤味噌(櫻味噌) 同 本場奈良漬 京都 同味噌漬 三州 茄子辛子漬
東京風菓子謹製
東京佃煮のはぜ 蛤佃煮 堺名物 白黑トロロ昆布 酢昆布 濱州名産 濱名納
宅の店 大連大山通
電話代表 五一九九

謹告

一昨日弊タクシー從事員罷業云々の風評は只些細なる感情の行違ひでありましたが然し是れがため一時なりとも御乘客皆樣に御迷惑をお懸けしました事は誠に申譯無いことで御座います、同日夕無事解決店主始め從事員一同此の不名譽を挽回すべく今後共層一層の結束と努力と親切とを「モットー」とし皆樣各位の御用命に應ずることを誓つた次第で御座います、何卒今後倍舊の御引立の程御願ひ申上ます

稻妻タクシー
主人
從事員一同

救護箱無料貸附

聚木製金色塗仕上美術裝飾箱
御家庭又は會社の〃備藥として急病怪我人等の應急手當に必要なる最新の藥と家庭用醫療品を一揃へ入れて有ります、夜中又は急場に何卒御利用願ます、數に限りが有りますからハガキ又は電話にて至急御申込願ます

申込所　大連市山縣通百六十番地
三宜堂藥房　電話七四〇二番

太陽光線療法

遠く海外の醫療界を震撼せしめて居る世界的大發明

藥の嫌な人、痛い目をするのを厭な人、醫藥に惠まれない人、日光の溫かき微溫を感じ氣持よくして病氣を治したいと思ふ人は來れ、婦人の方、子供、男子の方でも慢性病痼疾どんな病氣でも先天的疾患でない限り細胞組織を破壞して居ない限り迅速に且つ根本的に快癒する自然療法である

◇

日光が强烈なる殺菌力を有する事日蔭の植物が光の方向にのみ枝を伸す事は萬人衆知の事實である、更に進んで日光中の有效光線のみを集光調節、濃度數十倍の太陽化學線に再生し患部に照射する事に依つて不思議に難病も根治するのである

治療時間
毎日午前八時より午後五時まで
日照の時に限る

電車の便…聖德街三丁目にて下車

太陽光線療法普及會
大連治療院　聖德街三丁目二一九

內外科　小兒科　花柳病科　光線科

病室完備　入院應需

大連市三河町四

近藤病院

院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寬次郎

電話五四九六番

りんびょうばいどくせいごうやく（麻病梅毒請合藥）

◎文明を裏切る病魔と思想◎

時代の進歩に伴ひ思想が惡化して社會を物騷ならしめ醫藥が進歩するに從い疾病惡化し特に花柳病の如き益々旺盛し殊に滿洲の花柳病は日支合辨性の慢性多く到底舊式の局部洗滌法では全快出來ず矢張時代に適應したる良藥を以て根を切て藥を枯らすの撲拔せなければ全快は出來ません

理想的靈藥提供

弊商會が從來販賣し來る花柳病全快請合藥に更に殺菌力偉大なる高價新劑を加へ新に淋病請合藥並に梅毒請合藥の靈藥を茲に調製し汎く患者諸氏に提供し試みた處一層短期間に全快し患者諸氏の滿足絶大なるを以て茲に提供しつゝ有升

麻病請合藥　定價七日分金參圓也

梅毒請合藥　定價七日分金參圓也

二大新藥の特長

服藥六時間內には確實なる效驗ありて急性病は勿論如何なる慢性病と雖も二週間の服藥にて必ず全治し再發の憂ひは絶對にありません服藥希望者は弊店又は賣捌所へ直接御來店下さい地方の御方は書面にて病狀御通知下されば早速代金引替便にて秘密に發送致します

發賣元　大連市播磨町電車通り
日加榮商會賣藥部（電七六五三）振大一五六六
賣捌所　大連市沙河口大正通八五
三共商會　電話九五三〇番

哈爾賓　北滿ホテル

時代の要求に應ずべく廉價節約を信條とせる露西亞旅館の特長を加へ大改修完備せる

客室　大小三十六室
室料　金三圓乃至金十五圓
食料　朝食金八十錢　晝食金壹圓　夕食金一圓二十錢
御茶代　一切不申受

高級瑞西製時計

時計及び時計機械部分品等一切を最も安價に提供す（カタログ無代進呈）

有名なるマービン時計工場及び一流瑞西時計會社

支那一手販賣店　時寶洋行

Wm. HILSBERG
4 Avenue Edward VII
Shanghai
Post Office Box No. 1312
Cable: Whilsberg Shanghai.

風味第一　配達敏速

そうどんばきや（うどん・そば）
播磨町二丁目
都屋
電話四九九番

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

ペイント　ワニス　エナメル

宗像建築事務所

建築—設計—監督
構造—計算—鑑定

大連市播磨町六七
宗像建築事務所　工學士　宗像主一
電話三四九五番

眞鍮看板　ネームプレート　調製

大連市淡路町十七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

花環部　葬儀部

電話七六四四番
八弘社　大連西通九

花環、造花　籠花、生花

大連市伊勢町
雨蓮社　電話六五五八番

花環花籠　花手桶

花若號
電話六八八八番　大連武藏町五番

花環　花籠

ばら屋花環店
大連市西廣場近江町　電話三九一〇番

日本郵船出帆

●歐洲行　松江丸　八月廿八日濱港行
りおん丸　八月廿八日香港行
●米國行　甲谷陀丸　九月二日經青行
●神戶行　橫濱丸
一、三等船客引受中候

近海郵船大連出帆

●長崎神戶大阪橫濱行
淡路丸　八月廿七日
●橫濱行
玄武丸　九月四日
相模丸　九月十日
勝浦丸　九月十六日
●天津牛莊行
玄武丸　八月廿七日
相模丸　九月二日
勝浦丸　九月八日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行
會寧丸　八月廿九日
●仁川長崎鹿兒島行
羅南丸　九月十二日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行
羅南丸　十月一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事之有候
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
水路圖誌（海圖）販賣所

日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話七八四六・三七三九番

專屬客荷取扱店
電部通（香妻樓）
丸二商會
電話四二六四・五八八八番

大連汽船出帆

●青島上海行
大連丸　九月二日午前十一時
奉天丸　八月廿八日午前十一時
榊丸　八月三十日午前十一時
●天津行
天潮丸　九月一日午後一時
濟通丸　八月廿五日後一時
長平丸　八月二十八日後三時
●登州府、龍口行
龍平丸　八月廿七日午後六時
●香港廣東行
第一東洋丸　八月
●阪神行
長順丸　九月八日
英順丸　八月
●安東行
濟通丸　八月三十日後二時
●營口行
長順丸　九月一日

大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷客取扱店
永和公司
大連市敷島町六番地
電話七二七五・七八六八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮並日本各港經由小樽行
長成丸　九月廿日
大成丸　十月三日
神海丸　九月七日

代理店
大連市山縣通一五三
大三商會
電話長四七二一・六二三三

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸　八月三十日後七時
●芝罘、威海衛、青島行
第廿六共同丸　八月廿六日正午
第廿一共同丸　八月廿六日後七時
●仁川直行
●鎭南浦行
長山丸　九月一日
●天津行
長山丸　八月廿五日前九時
諸貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社
大連支店
電話六八九一・五〇〇一番

政記輪船出帆

●芝罘行
萬利號　八月廿七日芝罘行
廣安號　上海福州行
得利號　八月
順利號　八月
來利號　八月　日寧波
純利號　八月
成利號　八月　日復州
廣利號　八月　日青島
安利號　八月　日南京
吉地號　八月　日營口
豐利號　八月廿六日青島上海
有利號　八月廿六日龍口

政記輪船股份有限公司
電話四一一四番

大阪商船出帆

◎門司神戶（大阪）行午前十時出帆
香港丸　八月廿八日
ばいかる丸　九月一日
亞米利加丸　九月四日
はるびん丸　九月八日
◎上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸　八月三十一日
盛京丸　十月五日
長沙丸　九月十四日
◎朝鮮經由長崎鹿兒島行
開東丸　九月一日
◎北米シヤトル、タコマ行
（上海神戶四日市橫濱經由）
ろんどん丸　九月十二日
◎紐育行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り
はあぶる丸　八月廿八日
◎歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客御斷り
あまぞん丸　九月八日

大阪商船株式會社
大連支店
電話四一三七番

專屬旅客案內所
滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電七五七四番

專屬荷客扱店
大連市山縣通二二一
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番

山大通り切符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所
支寧行內電話九五〇六番

二ホーム荷扱所電話四八〇二番
左記支店にて船車聯絡貨物に對し引換證發行仕り候

支店
奉天、營口、安東、沙河鎭、鐵嶺、開原、四平街、鄭家屯、洮南、長春、通遼、長春、下九臺、松花江、伯都訥、鐵嶺、雙城堡、哈爾賓、傅家甸、安達、滿溝、昂昂溪、一面坡、齊齊哈爾、局子街、天津、青島、上海、大連、龍井村、釜山、草梁、城津、大邱、新義州、元山、仁川、京城、平壤、羅南、清津、會寧、上三峰、雄基、新義州、蘆臺、臺北、基隆、高雄、東京、神戶

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
華山丸　九月
廣山丸　九月九日

代理店
大阪商船株式會社
大連支店
電話四一三七番

國際運輸株式會社

專屬荷客取扱店
大連市山縣通二二一
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番

田中商事汽船大連出帆

●芝罘威海仁川行
利通號　八月廿八日
海寧號　八月　日
●宇品、糸崎、今治、三津濱行
第五御崎丸　八月廿七日
●塘沽行
松浦丸
●石向行
膠海丸

大連市加賀町
田中商事株式會社
電話六一七番　五一八番

高橋汽船大連出帆

●安東行
海光丸　八月廿七日午後六時
●芝罘行
海寧丸　八月二十六日

大連市加賀町三十番地
代理店田中商事株式會社
大連支店
電話六一七番　五一八番

社船大連出帆

●門司、糸崎、大阪行

大連市山縣通一二九
朽木商事株式會社
大連出張所
電話七四一八番

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジヤパンツーリストビユーロー
大連案內所
伊勢町很組町
電話五五五〇

重量物運搬
金庫据付
引越荷及荷造

大連市加賀町四三
海陸運送　藤運送店
電話四九五一番